平成15年度 全国高等学校総合体育大会　高松宮・高松宮妃賜杯

第54回全国高等学校バドミントン選手権大会

試合結果報告書

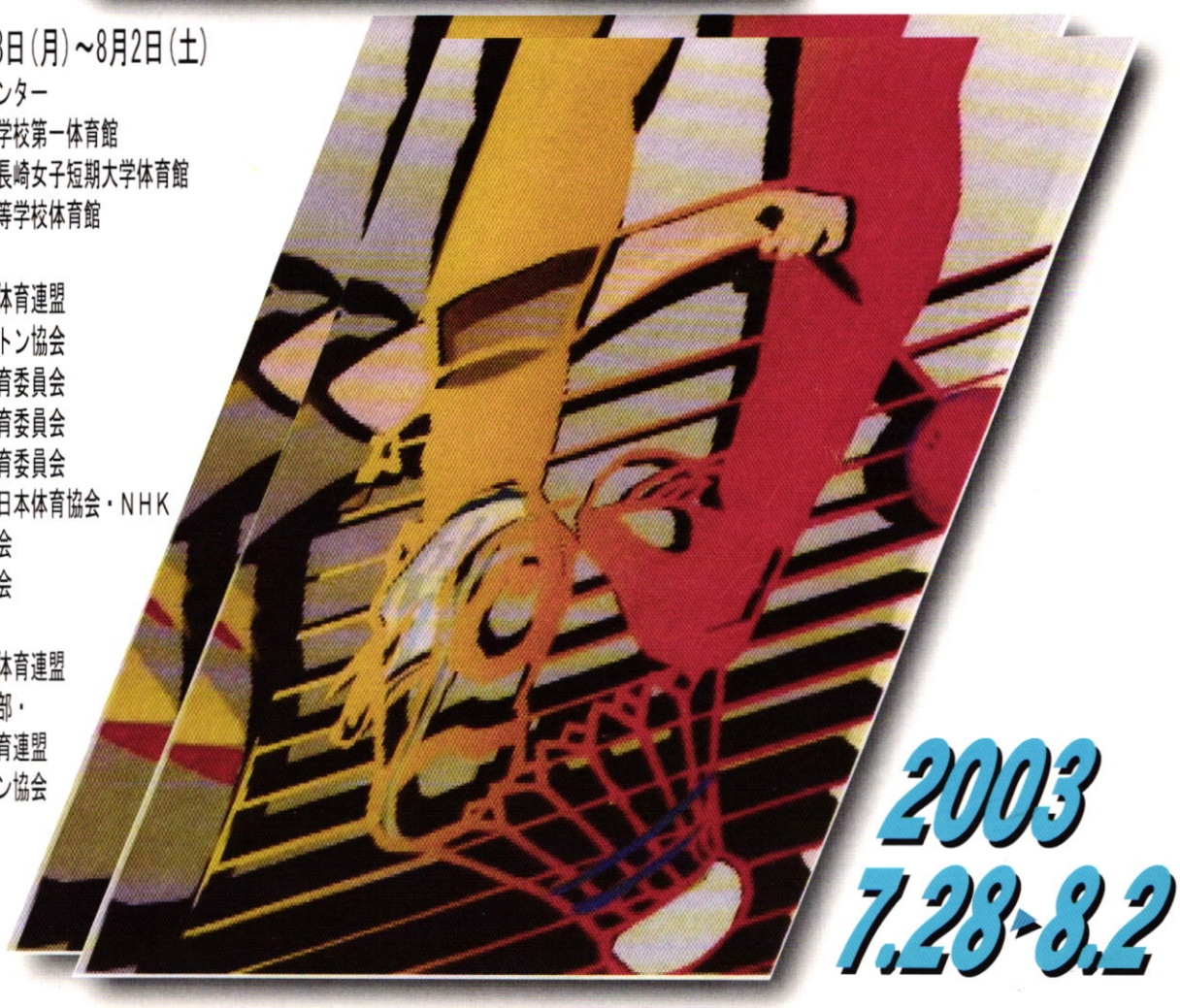
2003

2003年長崎ゆめ総体

長崎が
君が鼓動で
熱くなる

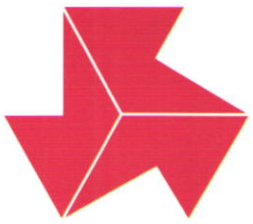


- 期日/平成15年7月28日(月)~8月2日(土)
- 会場/大村市体育文化センター
  長崎県立大村高等学校第一体育館
  長崎市民体育館・長崎女子短期大学体育館
  長崎県立長崎南高等学校体育館
  (情熱館・気魄館)
- 主催/(財)全国高等学校体育連盟
  (財)日本バドミントン協会
  長崎県・長崎県教育委員会
  長崎市・長崎市教育委員会
  大村市・大村市教育委員会
- 後援/文部科学省・(財)日本体育協会・NHK
  (財)長崎県体育協会
  (財)長崎市体育協会
  大村市体育協会
- 主管/(財)全国高等学校体育連盟
  バドミントン専門部・
  長崎県高等学校体育連盟
  長崎県バドミントン協会
- 協賛/コカ・コーラ



2003
7.28-8.2

■高体連マーク



このマークは，若人の力と技と明朗な精神を表徴するものである。
マークを構成している三つのKは，次のドイツ語の頭文字をとったもので，若人の情熱を示す紅色によって浮き出され，高体連のシンボルマークとされている。

KRAFT	KUNST	KLARHEIT
力	技	明朗な精神

■シンボルマーク



平和祈念像をモチーフにスポーツをする選手をイメージし，赤と黄は夕日と情熱，青は清らかな海と風，天を示す紺は，若人の素直な心を表現しました。

千歳　隆太（創成館高等学校）

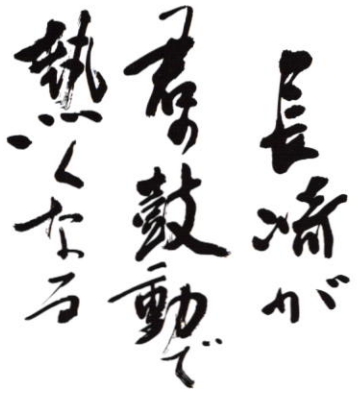
■大会愛称

2003年長崎ゆめ総体

高校生にとって全国高校総体に出場することは一つの目標であるとともに，「ゆめ」である。一人でも多くの人が「ゆめ」を実現し，一人でも多くの人に「ゆめ」を与えられるような大会になってほしい。

考案　宗　　菜月（上五島高等学校）
毛筆　江頭　　舞（佐世保南高等学校）

■大会スローガン



生命の躍動感と目標に向かう強い意志を「鼓動」という言葉に込めました。全国高校総体に集う高校生の鼓動の高鳴りで長崎が熱くなってもらいたい。

考案　西野　裕明（諫早高等学校）
毛筆　谷村　徳子（佐世保南高等学校）

目　　　　　次

あいさつ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

優勝杯・優勝旗・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4

大会スナップ写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

大会日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６

式典次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７

競技成績一覧表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

組合せ表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０

学校対抗戦選手変更等一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６

試合結果　　男子学校対抗戦・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２８

女子学校対抗戦・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３９

男子個人対抗戦ダブルス・・・・・・・・・・・・・・・・５１

女子個人対抗戦ダブルス・・・・・・・・・・・・・・・・６０

男子個人対抗戦シングルス・・・・・・・・・・・・・・・６９

女子個人対抗戦シングルス・・・・・・・・・・・・・・・７８

平成１５年度全国高等学校総合体育大会を顧みて・・・・・・・・・・・８７

あ　い　さ　つ



長崎県高等学校体育連盟
会　長　　石　井　勝　典

高校生にとって最大かつ最高のスポーツの祭典，全国高等学校総合体育大会は，本年度「２００３年長崎ゆめ総体」の愛称のもと，高校スポーツのトップアスリートを迎え，長崎県内８市１２町１郡及び佐賀市（飛込）を舞台として開催されました。

７月２８日の総合開会式で開幕した「ゆめ総体」は，大雨や台風の影響が一部競技にありましたが，８月２４日のヨット競技を最後に２８競技を無事終了することが出来ました。

総合開会式における音楽隊やアナウンサー，マスゲームに出演した高校生の生き生きとした姿や競技種目別大会での補助員の対応など，「一人一役」を合い言葉にインターハイを支えた本県高校生の活躍に多くの感動をいただき，改めて高校生の持つ素晴らしい力を実感することのできる大会であったと大変嬉しく思っております。

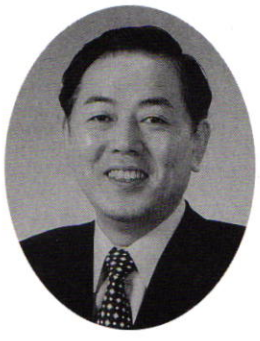
競技種目別大会では，バレーボール男子の長崎県同士の夢の決勝戦やバレーボール競技のアベック優勝を始めとし，団体において６個・個人で２個の金メダルを獲得，本県過去最高の８位入賞を果たし，正に「長崎ゆめ総体」となり，県内高校生は勿論のこと多くの県民に自信と勇気と感動を与えた大会となりました。

「長崎が君の鼓動で熱くなる」の大会スローガンのとおり，高校生の高鳴る鼓動を多くの場面で感じることができ，生涯忘れることのない夏となりました。

また，心配された交通渋滞も県民の御理解・御協力により，大きな問題もなくスムーズな大会運営となり，マスコミの全面的なバックアップにより更に盛り上がりのある大会になったと思っております。

平成９年に本格的準備が開始され，実に６年を越える準備期間でありましたが，この間，全国高等学校体育連盟の御指導，長崎県実行委員会及び会場地市町実行委員会の緻密な企画・準備・運営，都道府県高等学校体育連盟の御協力，並びに多くの県民の御支援により，半世紀に一度のビッグイベントを成功裡に終了できたことを心から喜ぶと共に関係機関・団体に衷心よりお礼申し上げあいさつといたします。

あ　い　さ　つ



平成15年度全国高等学校総合体育大会
長崎実行委員会会長
長崎市長　伊　藤　一　長

平成１５年度全国高等学校総合体育大会「２００３年長崎ゆめ総体」は、全国各地から大勢の選手・監督並びに大会役員の皆様をお迎えし、高校スポーツ最大の祭典にふさわしい数多くの成果を残して、成功裡に終了することができました。

長崎市では、総合開会式に引続き７競技９種目が開催され、７月２９日から８月２０日までの２３日間にわたり、各競技会場において見応えのある熱戦が展開されました。「長崎が君の鼓動で熱くなる」の大会スローガンのとおり、若さあふれる選手の皆さんのはつらつとしたプレーは、この長崎の地を熱くし、多くの感動と大きな「ゆめ」を与えてくれました。

「もてなしの心」を合い言葉に、一人一役運動に取り組んだ高校生のひたむきな姿は、実にさわやかで、すがすがしさを感じることができました。また、市民ボランティアとして多くの市民が参加し、本大会を盛り上げてくれました。

選手ならびに大会運営を陰で支えてくれた高校生の皆さんにとりまして、本大会での貴重な経験は、生涯忘れることのない素晴らしい思い出となり、これからさらに飛躍する人生の大きな糧になるものと確信しております。

本市といたしましても、本大会で得た数々の知識・教訓を市民スポーツの振興・発展に役立てていきたいと考えております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたり多大なご支援とご協力を賜りました関係者の皆様方に重ねてお礼申し上げるとともに、ますますのご活躍を祈念いたしましてあいさつとさせていただきます。

あ　い　さ　つ



平成15年度全国高等学校総合体育大会
大村市実行委員会会長
大村市長　松　本　　崇

「長崎が 君の鼓動で 熱くなる」の大会スローガンのもと、全国各地から大勢の選手・監督・役員の皆様をお迎えして開催されました平成１５年度全国高等学校総合体育大会「２００３年長崎ゆめ総体」は、幾多のすばらしい成果を収めるとともに若人のさわやかな感動のドラマを残し、成功裡に終了することができました。

本市におきましては、バドミントン男子競技が７月２９日から８月１日まで開催され、選手たちは連日にわたる猛暑をものともせず、はつらつとしたプレーが展開されました。

全国レベルの競技を目の当たりにした多くの人々を魅了し、私たち大村市民にもすばらしい感動と興奮を与えていただきました。

また、華やかな大会の影で、それぞれの役割に一生懸命がんばって大会運営を支えていただきました一人一役の高校生の皆さんに、心からお礼と賛辞をお贈りいたします。

この貴重な経験は、青春の良き思い出として皆さんの心にしっかりと刻み込まれたものと確信しております。そして、清掃美化や花いっぱいなどのボランティア活動に積極的に取り組み、全国から訪れる選手を温かく迎えようと、その舞台づくりに御尽力いただきました市民各位にも深く感謝申し上げます。

この大会で得ました貴重な体験をもとに、スポーツ振興と発展のために一層努力してまいりたいと考えています。

おわりに、本大会の開催に多大なるご支援とご協力を賜りました関係者の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、ますますのご活躍を祈念いたしましてあいさつとさせていただきます。

男子学校対抗 優勝・準優勝



高松宮賜杯



文部科学大臣杯



(財)日本バドミントン協会優勝旗



(財)全国高等学校体育連盟会長杯



(財)全国高等学校体育連盟準優勝盾



(財)全国高等学校体育連盟
バドミントン専門部長準優勝杯

女子学校対抗 優勝・準優勝



高松宮妃賜杯



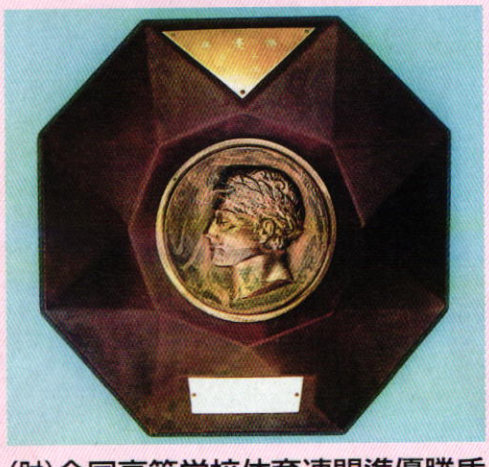
文部科学大臣杯



(財)日本バドミントン協会優勝旗



(財)全国高等学校体育連盟会長杯



(財)全国高等学校体育連盟準優勝盾



(財)全国高等学校体育連盟
バドミントン専門部長準優勝杯

男子 ダブルス シングルス 優勝・準優勝

《(財)日本バドミントン協会長トロフィー》



《(財)全国高等学校体育連盟トロフィー》



《(財)全国高等学校体育連盟トロフィー》



《(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部長杯》



女子 ダブルス シングルス 優勝・準優勝

《(財)日本バドミントン協会長トロフィー》



《(財)全国高等学校体育連盟トロフィー》



《(財)全国高等学校体育連盟トロフィー》



《(財)全国高等学校体育連盟バドミントン専門部長杯》



総合開会式



皇太子殿下



生徒代表　歓迎のことば
長崎県立長崎北高校
岩永　由希子



こっこでしょ



まつりのんのこ



龍　踊　り



創作ダンス



選手団入場



選手代表宣誓

種目別開会式



大会会長あいさつ
全国高等学校体育連盟
バドミントン専門部長　伊佐山正和



大会会長あいさつ
日本バドミントン協会
理事　横溝安伸



大村市　歓迎のことば
大村市教育長　西村順子



長崎市　歓迎のことば
長崎市助役　内田進博



開会宣言
長崎県高等学校体育連盟
バドミントン専門部長　犬塚光男



生徒代表　歓迎のことば
長崎県立長崎南高校
白石優子



選手宣誓
（中村正博／長崎県立西陵高校・松本安紗美／長崎県立長崎東高校）



優勝旗・優勝杯返還





アトラクション
（鶴鳴学園長崎女子高校龍踊り保存会）





優勝おめでとう！



女子学校対抗
（聖ウルスラ学院高校／宮城県）



女子ダブルス
（金森裕子・村松瑞穂／静岡県・星陵高校）



男子ダブルス
（黒田俊明・中尾祐介／埼玉県・埼玉栄高校）



男子学校対抗
（埼玉栄高校／埼玉県）



男子シングルス
（数野健太／滋賀県・延暦寺学園比叡山高校）



女子シングルス
（今別府香里／青森県・青森山田高校）

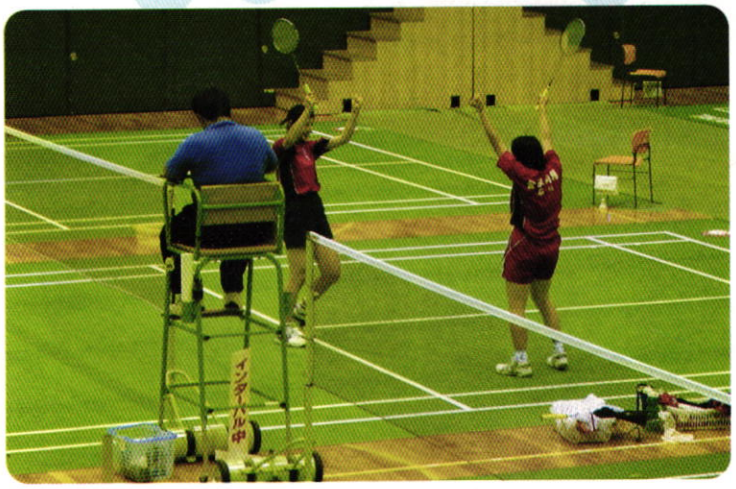






BADMINTON










2


質実剛健




青森山田高等学校
バドミントン部


バドミントン部
長崎県立佐世保工業高等学校










1
インターバル中

一人一役









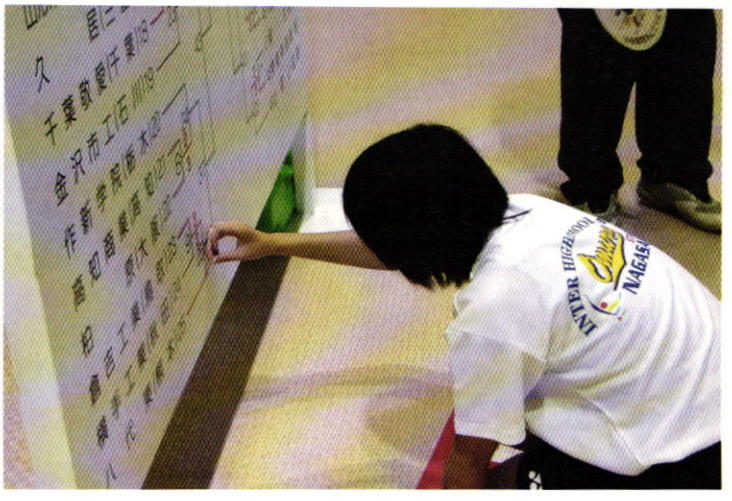


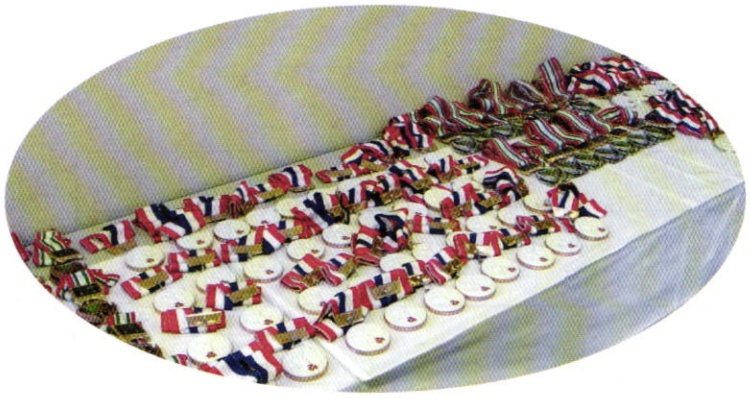














文部科学大臣杯授与



成績発表　河崎正紀
（全国高体連バドミントン専門部　副部長）



メダル授与

表　賞　式











大　会　日　程

種　別	月　日	内　　容	場　　所	開始時刻
準　備	7月24日 (木)	役員補助員チーフ研修会	長崎県立大村高校第一体育館 長崎女子高校第二体育館	13：00
	7月25日 (金) ～ 7月27日 (日)	練習会場準備 競技会場準備 競技・運営関係リハーサル 式典関係リハーサル	各練習会場 各競技会場 長崎市公会堂	9：00
会　議	7月26日 (土)	常任委員会	ニュー長崎ホテル会議場	15：00
	7月27日 (日)	専門部長・委員長会議	長崎市民会館1階大会議室	10：00
	7月27日 (日)	監督会議	長崎市民会館1階文化ホール	13：00
開会式	7月28日 (月)	総合開会式	長崎市総合運動公園 かきどまり陸上競技場	10：00
		種目別競技開会式リハーサル	長崎市公会堂	9：00
		種目別競技開会式		15：00
競　技	7月29日 (火)	学校対抗　男子・女子 1回戦～3回戦	【男子】 大村市体育文化センター 長崎県立大村高等学校 【女子】 長崎市民体育館 長崎女子短期大学体育館 長崎県立長崎南高等学校体育館	9：00
競　技 表　彰	7月30日 (水)	学校対抗　男子・女子 準々決勝～決勝 学校対抗表彰式	【男子・女子】 大村市体育文化センター	9：00
競　技	7月31日 (木)	個人対抗ダブルス 1回戦～準々決勝	【男子】 大村市体育文化センター 長崎県立大村高等学校 【女子】 長崎市民体育館 長崎女子短期大学体育館 長崎県立長崎南高等学校体育館	9：00
	8月1日 (金)	個人対抗シングルス 1回戦～準々決勝	【男子】 大村市体育文化センター 長崎県立大村高等学校 【女子】 長崎市民体育館 長崎女子短期大学体育館 長崎県立長崎南高等学校体育館	9：00
競　技 表　彰 閉会式	8月2日 (土)	個人対抗　シングルス・ダブルス 準決勝～決勝 個人対抗表彰式 種目別競技閉会式	【男子・女子】 長崎市民体育館	9：00

開　　会　　式

1　期　日　　平成１５年７月２８日（月）　15:00～

2　会　場　　長崎市公会堂

3　式次第

No.	時刻 (所要時間：分)	次　　第	登　壇　者	備　　考
1	14:30	選手集合		
2	14:55	来賓・大会役員着席		準備完了確認
3	15:00 (1)	開式通告		ファンファーレ
4	15:01 (35)	選手入場	各チーム代表者	代表チーム紹介
5	15:36 (1)	開会宣言	大会副委員長	ファンファーレ
6	15:37 (2)	国旗儀礼		君が代
7	15:39 (3)	高体連の歌		
8	15:42 (10)	優勝杯・優勝旗返還	大会会長・大会委員長	得賞歌
9	15:52 (2)	大会会長あいさつ	(財) 全国高総体ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ専門部部長	
10	15:54 (2)	日本ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ協会会長あいさつ	(財) 日本バドミントン協会理事	
11	15:56 (10)	歓迎のことば	長崎市長 大村市長	
12		激励のことば	生徒代表	
13	16:06 (3)	激励のことば	長崎県バドミントン協会会長	
14	16:09 (2)	選手宣誓	大会委員長 選手代表	ファンファーレ
15	16:11 (3)	高校生一人一役委員 会手作り記念品贈呈	生徒代表	得賞歌
16	16:14 (3)	感謝状贈呈	大会会長	得賞歌
17	16:17 (1)	閉式通告		ファンファーレ
18	16:28 (20)	アトラクション	「龍踊り」鶴鳴学園長崎女子高校	
19	16:48	監督・選手退場		ＢＧＭ

4　要　領

（１）各チームの代表者１名は、１階代表者集合所に14：30に集合してもらう。

（２）優勝・準優勝杯・優勝旗返還者および連続出場表彰を受ける生徒は、14：20までにステージに集合してもらう。

学 校 対 抗 表 彰 式

1　期　日　　平成１５年７月３０日（水）競技終了後(16:30開始予定)
2　会　場　　大村市体育文化センターメインアリーナ
3　式次第

No	時刻 (所要時間：分)	次　　第	登　壇　者	備　　考
1	16:20	来賓・大会役員着席		
2	16:30(1)	開式通告		ファンファーレ
3	16:31(2)	監督・選手入場		行進曲
4	16:33(2)	成績発表	競技役員長	
5	16:35(15)	表　　彰	授与者	得賞歌
6	16:50(1)	閉式通告		ファンファーレ
7	16:51	監督・選手退場		行進曲

4　要　領
（１）表彰はすべてステージ上で行う。
（２）優勝校・準優勝校の表彰は男女同時に行う。第３位校の表彰は、男女別に２校同時に行う。
（３）受賞者は16：15（表彰式開始１５分前）までに選手集合所Aに集合する。

個人対抗表彰式・閉会式

1　期　日　　平成１５年８月２日（土）競技終了後(13:30開始予定)
2　会　場　　長崎市民体育館
3　式次第

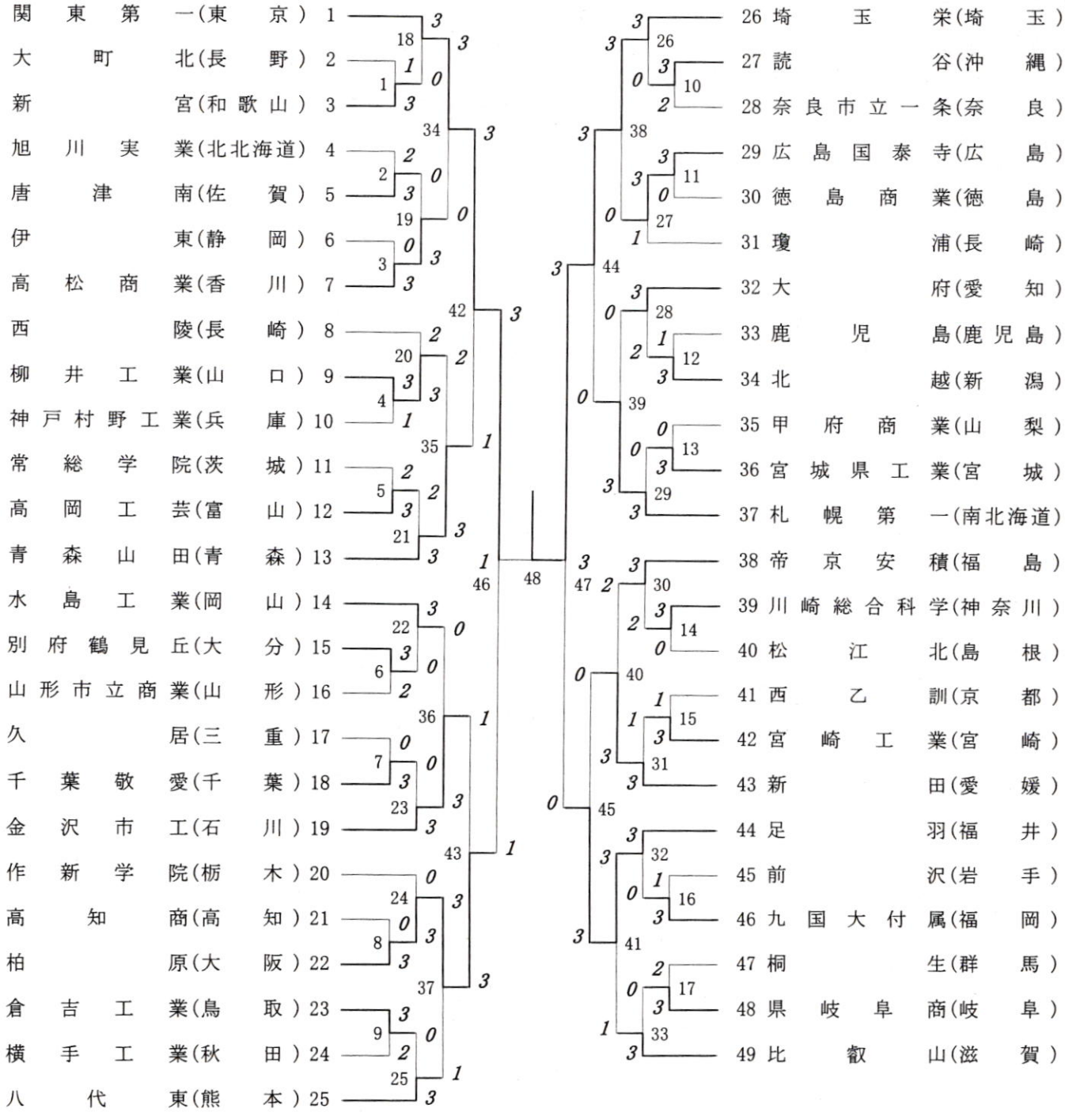
No	時刻 (所要時間：分)	次　　第	登　壇　者	備　　考
1	13:20	来賓・大会役員着席		
2	13:30(1)	開式通告		ファンファーレ
3	13:31(2)	監督・選手入場		行進曲
4	13:33(2)	成績発表	競技役員長	
5	13:35(15)	表　　彰		得賞歌
6	13:50(2)	大会委員長あいさつ	大会委員長	
7	13:52(1)	開催地あいさつ	長崎市代表	
8	13:53(1)	国旗儀礼		君が代
9	13:54(1)	閉会宣言	大会副委員長	ファンファーレ
10	13:55(1)	閉式通告		
11	13:56(2)	監督・選手退場		行進曲

4　要　領
（１）表彰はすべてフロアで行う。
（２）男子ｼﾝｸﾞﾙｽ・女子ｼﾝｸﾞﾙｽ・男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ・女子ﾀﾞﾌﾞﾙｽの順で、優勝者、準優勝者、
第３位の各４名（４組）を順に表彰する。
（３）受賞者は13：20（表彰式開始１0分前）までに選手集合所に集合する。

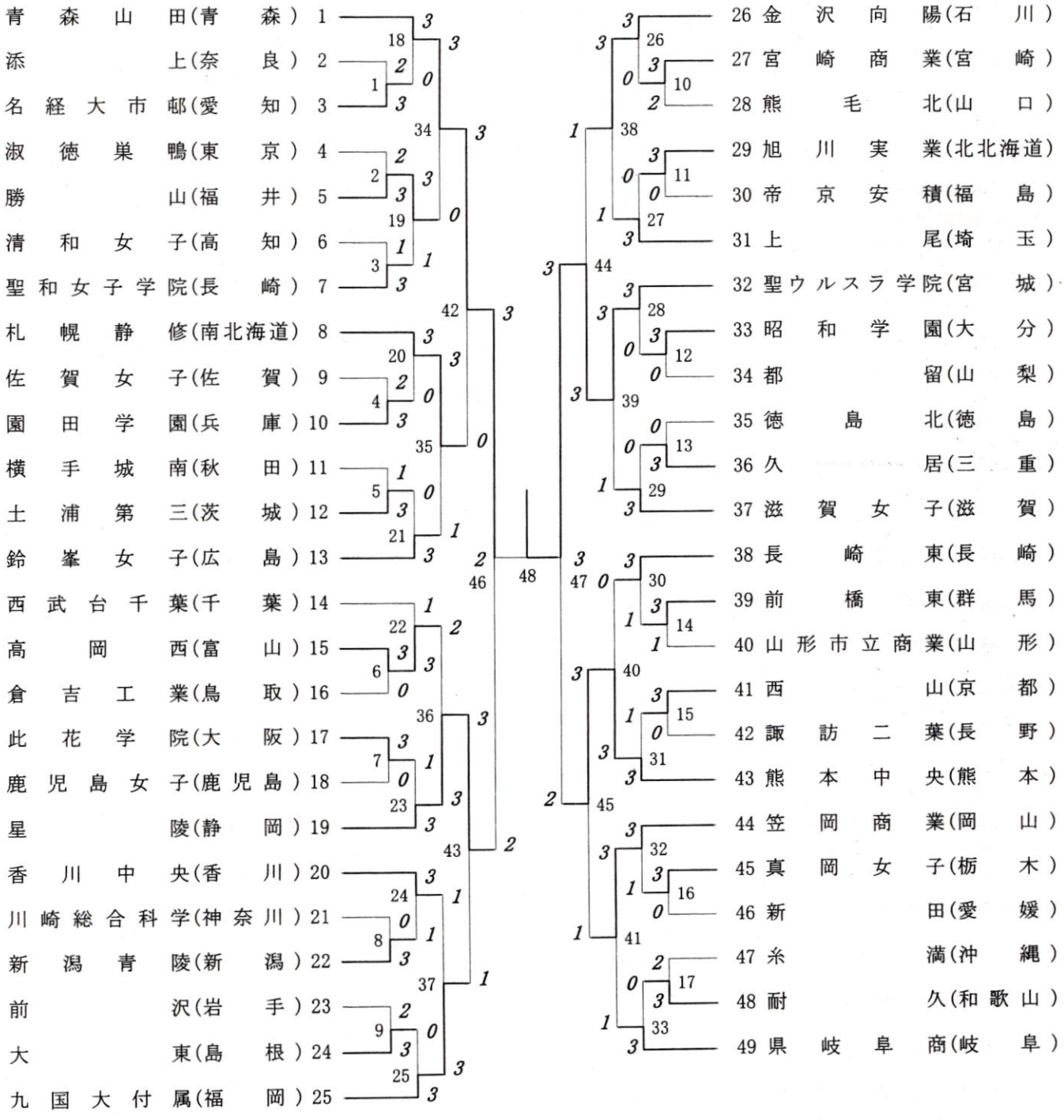
競　技　成　績　一　覧　表

競技種目	順位	被表彰者（校）名	都道府県名
学校対抗 男　子	1	埼玉栄高等学校	埼　玉　県
	2	関東第一高等学校	東　京　都
	3	福井県立足羽高等学校	福　井　県
		柏原高等学校	大　阪　府
学校対抗 女　子	1	聖ウルスラ学院高等学校	宮　城　県
	2	青森山田高等学校	青　森　県
	3	熊本中央高等学校	熊　本　県
		星陵高等学校	静　岡　県
個人対抗 男子ダブルス	1	黒田　俊明・中尾　祐介（埼玉栄高等学校）	埼　玉　県
	2	髙木　洋平・松本　久雄（関東第一高等学校）	東　京　都
	3	黒瀬　尊敏・玉澤　輝之（富山県立高岡工芸高等学校）	富　山　県
		多谷　公志・早川　賢一（延暦寺学園比叡山高等学校）	滋　賀　県
個人対抗 女子ダブルス	1	金森　裕子・村松　瑞穂（星陵高等学校）	静　岡　県
	2	平山　　優・松村　咲希（聖ウルスラ学院高等学校）	宮　城　県
	3	木村　咲絵・木村　　綾（金沢向陽高等学校）	石　川　県
		伊東　可奈・今井　杏莉（金沢向陽高等学校）	石　川　県
個人対抗 男子シングルス	1	数野　健太（延暦寺学園比叡山高等学校）	滋　賀　県
	2	早川　賢一（延暦寺学園比叡山高等学校）	滋　賀　県
	3	川内　崇士（青森山田高等学校）	青　森　県
		庄　　旭明（柏原高等学校）	大　阪　府
個人対抗 女子シングルス	1	今別府　香里（青森山田高等学校）	青　森　県
	2	平山　　優（聖ウルスラ学院高等学校）	宮　城　県
	3	吉村　征美（熊本中央高等学校）	熊　本　県
		伊東　可奈（金沢向陽高等学校）	石　川　県

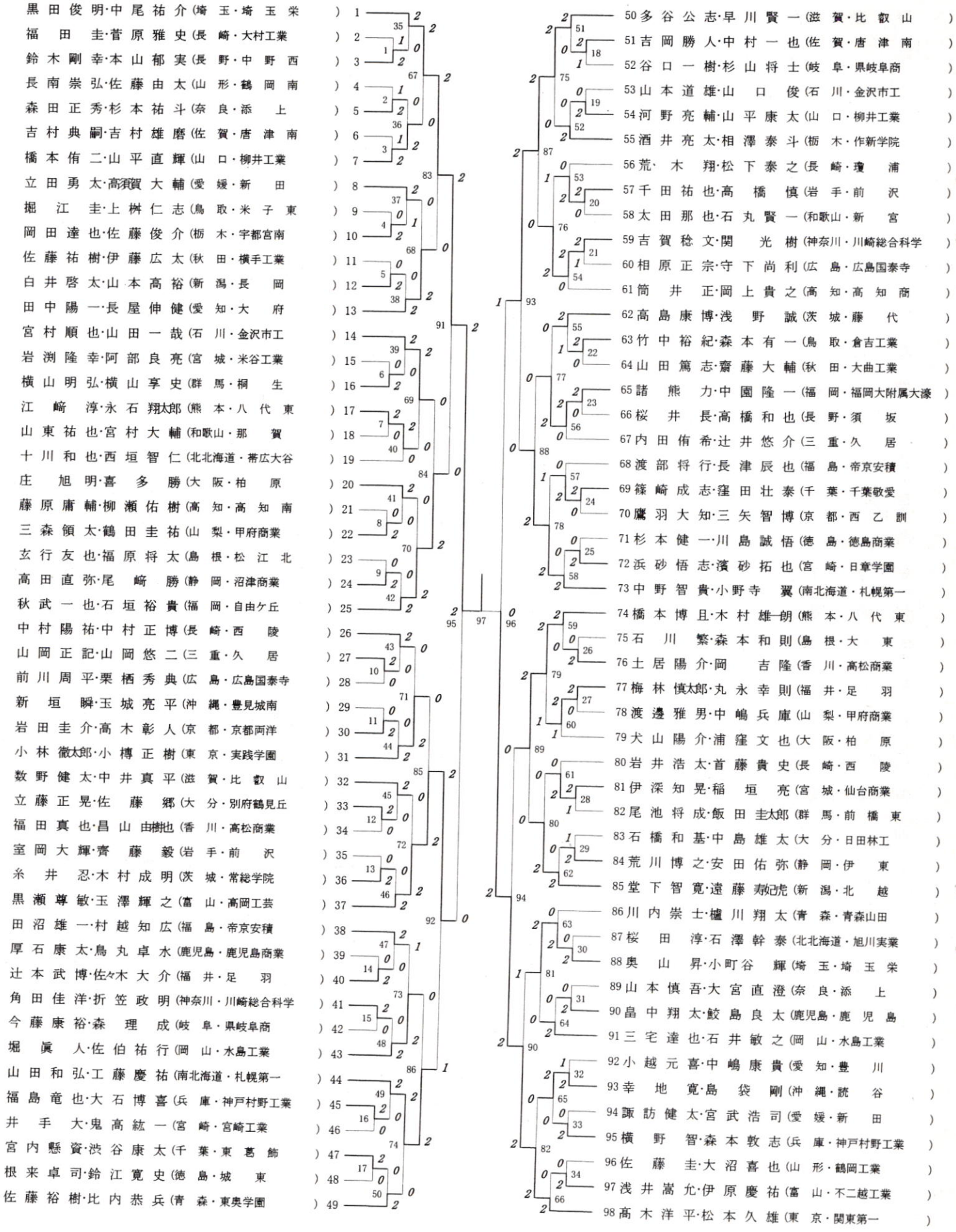
男子学校対抗組合せ表（BT-49）



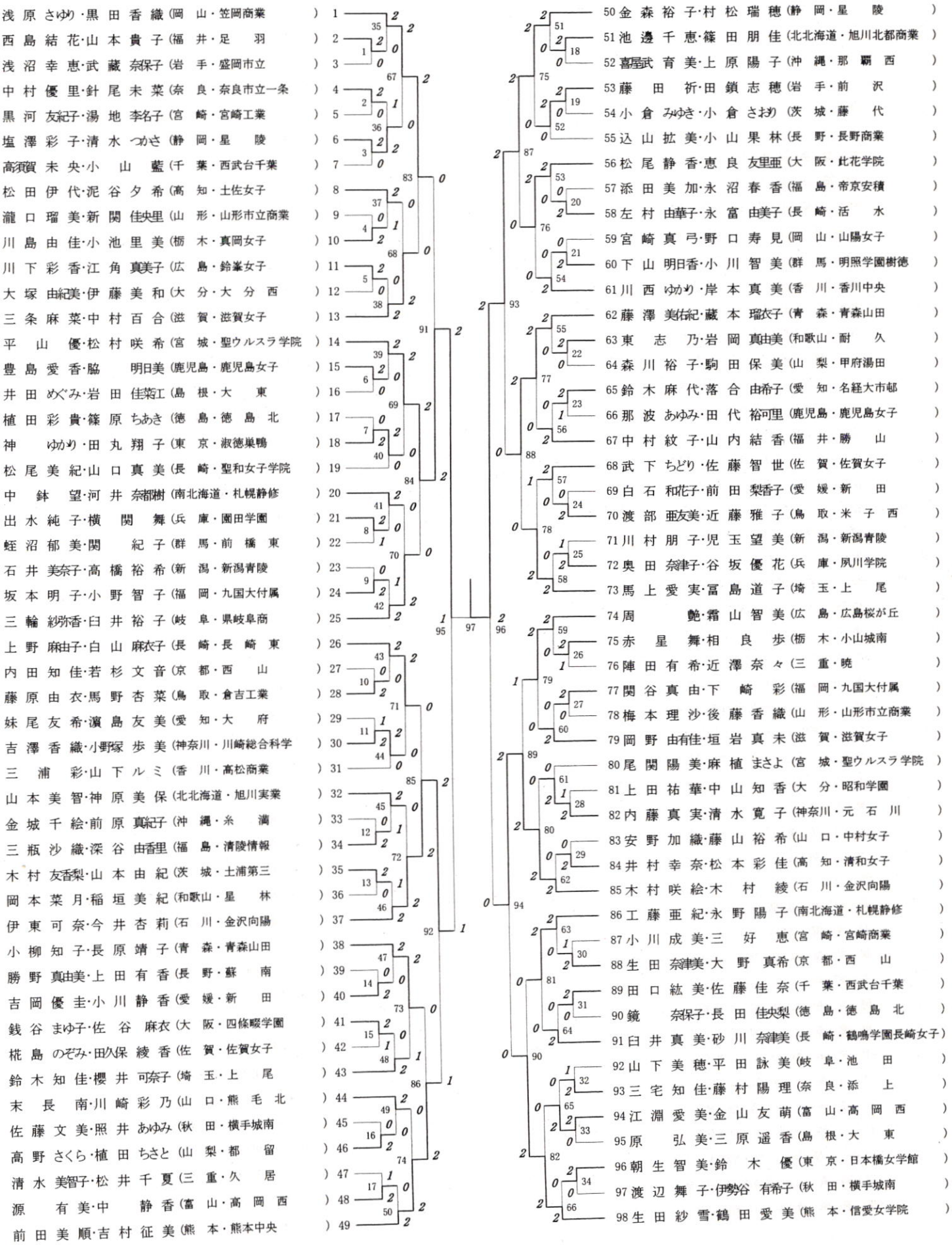
女子学校対抗組合せ表（GT-49）



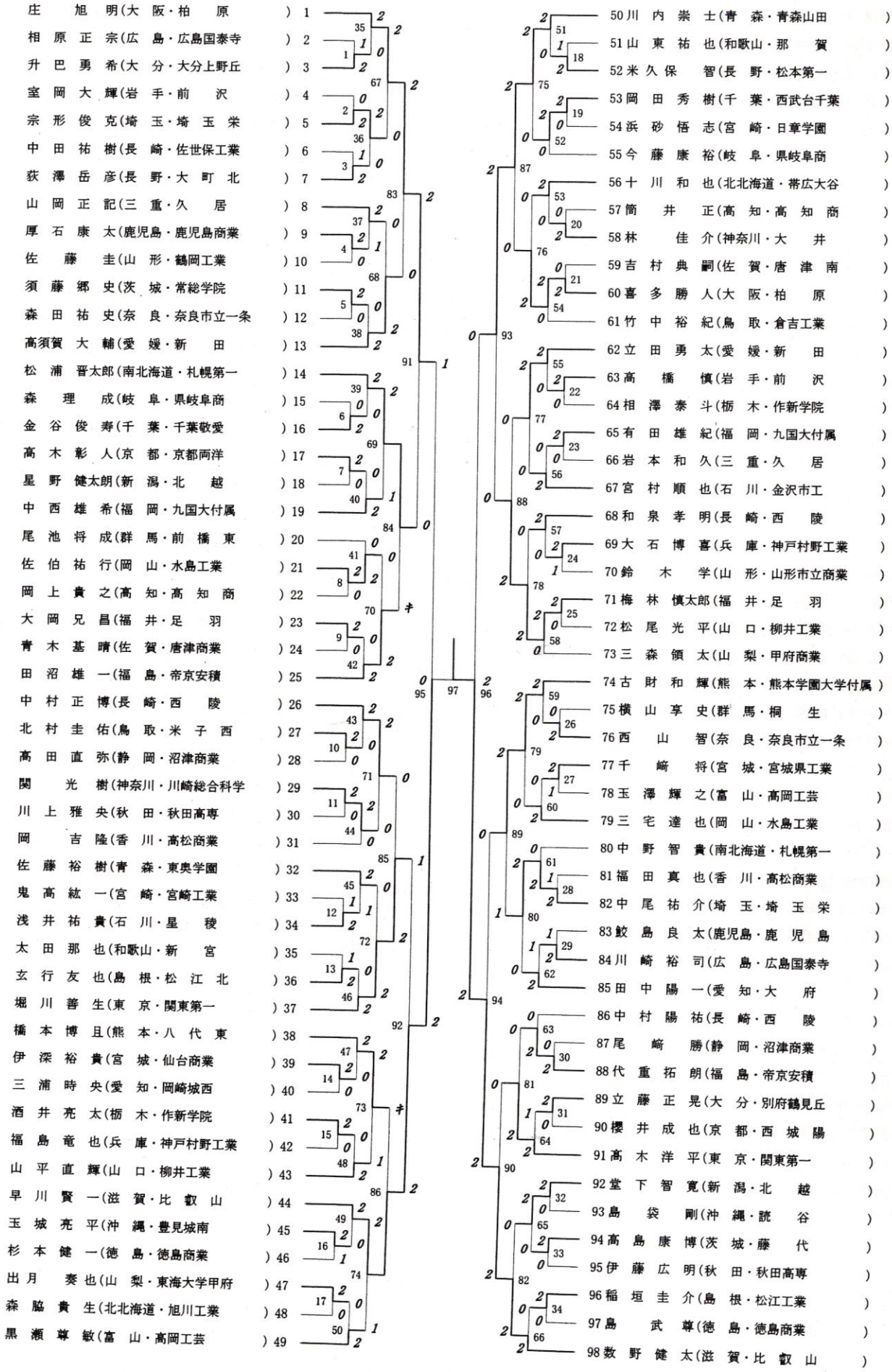
男子個人対抗ダブルス組合せ表（BD-98）



女子個人対抗ダブルス組合せ表（GD-98）



男子個人対抗シングルス組合せ表（BS-98）



女子個人対抗シングルス組合せ表（GS-98）

1 平山　優（宮城・聖ウルスラ学院）
2 飯田さおり（神奈川・鵠沼女子）
3 勝野真由美（長野・蘇南）
4 横関　舞（兵庫・園田学園）
5 三宅　司（岡山・山陽女子）
6 山下幸子（鹿児島・鹿児島）
7 安徳美和（香川・香川中央）
8 三条麻菜（滋賀・滋賀女子）
9 別所美穂（三重・久居）
10 戸島志寿（秋田・大曲工業）
11 蛭沼郁美（群馬・前橋東）
12 河野真依（宮崎・宮崎商業）
13 五十嵐稚晃（新潟・新潟青陵）
14 小野智子（福岡・九国大付属）
15 金山友萌（富山・高岡西）
16 川下彩香（広島・鈴峯女子）
17 松原夕芙（長崎・西陵）
18 冨島道子（埼玉・上尾）
19 小野早耶美（北北海道・旭川実業）
20 木村友香梨（茨城・土浦第三）
21 恵良友里亜（大阪・此花学院）
22 小椋紗貴江（福島・会津）
23 井村幸奈（高知・清和女子）
24 武下ちどり（佐賀・佐賀女子）
25 村松瑞穂（静岡・星陵）
26 白山愛子（長崎・長崎東）
27 三原遥香（島根・大東）
28 柴村美帆（京都・西乙訓）
29 篠原ちあき（徳島・徳島北）
30 藏本麻子（千葉・千葉敬愛）
31 長原靖子（青森・青森山田）
32 前田美順（熊本・熊本中央）
33 岡本菜月（和歌山・星林）
34 藤田祈（岩手・前沢）
35 太田萌（栃木・宇都宮南）
36 伊東可奈（石川・金沢向陽）
37 臼井裕子（岐阜・県岐阜商）
38 藤原由衣（鳥取・倉吉工業）
39 高野さくら（山梨・都留）
40 中村紋子（福井・勝山）
41 三宅知佳（奈良・添上）
42 上田祐華（大分・昭和学園）
43 安藤加奈江（愛媛・西条農業）
44 永野陽子（南北海道・札幌静修）
45 親田美奈子（沖縄・北谷）
46 瀧口瑠美（山形・山形市立商業）
47 越智ひとみ（山口・熊毛北）
48 妹尾友希（愛知・大府）
49 神　ゆかり（東京・淑徳巣鴨）
50 周　艶（広島・広島桜が丘）
51 河端茉美（北北海道・旭川実業）
52 福岡沙由美（茨城・常総学院）
53 喜屋武育美（沖縄・那覇西）
54 濵島未来（愛知・名経大市邨）
55 岡野由有佳（滋賀・滋賀女子）
56 今別府香里（青森・青森山田）
57 関谷真由（福岡・九国大付属）
58 山内結香（福井・勝山）
59 高須賀未央（千葉・西武台千葉）
60 若杉文音（京都・西山）
61 山下真由（香川・香川中央）
62 馬上愛実（埼玉・上尾）
63 山口美百子（山形・九里学園）
64 髙橋裕希（新潟・新潟青陵）
65 白石和花子（愛媛・新田）
66 地神加奈子（兵庫・日ノ本学園）
67 田中摩智子（長崎・聖和女子学院）
68 藤巻久愛（長野・大町）
69 下山明日香（群馬・明照学園樹徳）
70 近藤雅子（鳥取・米子西）
71 佐藤友莉（秋田・横手城南）
72 小川成美（宮崎・宮崎商業）
73 金森裕子（静岡・星陵）
74 吉村征美（熊本・熊本中央）
75 陣田有希（三重・暁）
76 田鎖志穂（岩手・前沢）
77 吉田奈保美（奈良・添上）
78 武井温子（山梨・東海大学甲府）
79 浅原さゆり（岡山・笠岡商業）
80 松田伊代（高知・土佐女子）
81 本山佳愛（大分・昭和学園）
82 川島由佳（栃木・真岡女子）
83 岩岡真由美（和歌山・耐久）
84 松村咲希（宮城・聖ウルスラ学院）
85 木村咲絵（石川・金沢向陽）
86 工藤亜紀（南北海道・札幌静修）
87 田代裕可里（鹿児島・鹿児島女子）
88 加澤麻子（東京・日本橋女学館）
89 三輪紗弥香（岐阜・県岐阜商）
90 末長南（山口・熊毛北）
91 大塚珠世（長崎・鶴鳴学園長崎女子）
92 内藤真実（神奈川・元石川）
93 三瓶沙織（福島・清陵情報）
94 桃島のぞみ（佐賀・佐賀女子）
95 江渕愛美（富山・高岡西）
96 岩田佳菜江（島根・大東）
97 大谷恵（徳島・富岡西）
98 松尾静香（大阪・此花学院）

平成15年度全国高等学校総合体育大会

第54回全国高等学校バドミントン選手権大会選手等変更一覧

男子学校対抗

県名	学校名	区分	変更前	→	区分	変更後
秋田	横手工業	選手	小松田 祐也	→	マネ	小松田 祐也
		マネ	佐藤 洋平	→	選手	佐藤 洋平
群馬	桐生	コーチ	野口 雅史	→	コーチ	木島 正裕
山梨	甲府商業	コーチ	伊藤 悟	→	コーチ	滝川 修
		マネ	渡辺 健太	→	マネ	青柳 孝矢
新潟	北越	マネ	長岡 剛	→	マネ	長岡 大
富山	高岡工芸	マネ	地子 幸長	→	マネ	今井 恵太
		選手	今井 恵太	→	選手	関村 有起
石川	金沢市工	マネ	政谷 和俊	→	選手	政谷 和俊
		選手	伊東 克範	→	マネ	伊東 克範
兵庫	神戸村野工業	マネ	柳原 宏和	→	選手	柳原 宏和
		選手	藤本 義樹	→	マネ	藤本 義樹
奈良	奈良市立一条	コーチ	丸山 和之	→	コーチ	金田 美穂
福岡	九国大付属	マネ	(空欄)	→	マネ	八色 敬三
熊本	八代東	マネ	甲斐 祐輝	→	マネ	高村 俊輔

女子学校対抗

県名	学校名	区分	変更前	→	区分	変更後
岩手	前沢	選手	多田香子	→	マネ	多田香子
		マネ	若槻絵里香	→	選手	若槻絵里香
宮城	聖ウルスラ学院	監督	常田貴裕	→	監督	深瀬潤二
群馬	前橋東	コーチ	清水萌	→	コーチ	今井勇司
新潟	新潟青陵	マネ	大谷歩美	→	マネ	鶴巻恵理子
石川	金沢向陽	コーチ	梨木春花	→	コーチ	南出なつき
		選手	南出なつき	→	選手	梨木春花
岐阜	県岐阜商	コーチ	国枝哲夫	→	コーチ	尾藤伸治
三重	久居	コーチ	塚本早紀	→	コーチ	飯田有紀
島根	大東	コーチ	岩田夕奈	→	コーチ	栗英剛
福岡	九国大付属	コーチ	八谷和美	→	コーチ	イマム・トハリ
		選手	三村瞳	→	マネ	三村瞳
		マネ	横田麻衣	→	選手	横田麻衣
長崎	聖和女子学院	選手	浦上汐織	→	選手	榊原志乃舞
		マネ	榊原志乃舞	→	マネ	中本裕子

男子　学校対抗戦（BT）

1回戦

BT1	新宮（和歌山）	3	—	1	大町北（長野）
S1	塩野純生	0	[3-15 / 9-15]	2	荻澤岳彦
D1	石丸賢一 太田那也	2	[15-0 / 15-5]	0	宮永和季 黒岩正利
D2	窪和馬 山中克真	2	[15-6 / 15-12]	0	宮澤元紀 平川祐也
S2	太田那也	2	[15-4 / 15-12]	0	宮澤元紀
S3	畑下大和		[- / -]		平川祐也

BT4	柳井工業（山口）	3	—	1	神戸村野工業（兵庫）
S1	松尾光平	2	[15-8 / 15-9]	0	柳川智
D1	河野亮輔 山平康太	1	[12-15 / 17-14 / 8-15]	2	福島竜也 大石博喜
D2	橋本侑二 山平直輝	2	[15-11 / 15-11]	0	横野智 森本敦志
S2	河野亮輔	0	[13-15 / 8-11]	1	大石博喜
S3	山平直輝	2	[15-9 / 15-4]	0	横野智

BT2	唐津南（佐賀）	3	—	2	旭川実業（北北海道）
S1	中村一也	0	[2-15 / 11-15]	2	桜田淳
D1	吉村典嗣 吉村雄磨	2	[15-7 / 15-13]	0	下苧坪祐太 富田恵行
D2	前田淳 吉岡勝人	0	[8-15 / 7-15]	2	谷地元恭介 佐藤晃裕
S2	吉村典嗣	2	[15-3 / 15-5]	0	下苧坪祐太
S3	吉村雄磨	2	[13-15 / 15-11 / 15-13]	1	富田恵行

BT5	高岡工芸（富山）	3	—	2	常総学院（茨城）
S1	高寺翔一	1	[10-15 / 15-10 / 14-17]	2	須藤郷史
D1	黒瀬尊敏 玉澤輝之	2	[15-8 / 15-9]	0	糸井忍 木村成明
D2	川口隆平 関村有起	0	[10-15 / 5-15]	2	佐藤雷太 金澤勇輝
S2	黒瀬尊敏	2	[15-1 / 15-3]	0	小松崎佑也
S3	玉澤輝之	2	[13-15 / 15-8 / 15-4]	1	木村成明

BT3	高松商業（香川）	3	—	0	伊東（静岡）
S1	高木貴弘	2	[15-8 / 15-4]	0	植松正太
D1	福田真也 昌山由樹也	2	[15-5 / 15-7]	0	勝又秀道 榎本圭太郎
D2	土居陽介 船内克典	2	[15-10 / 15-8]	0	荒川博之 安田佑弥
S2	福田真也		[- / -]		勝又秀道
S3	昌山由樹也		[- / -]		安田佑弥

BT6	別府鶴見丘（大分）	3	—	2	山形市立商業（山形）
S1	冨部達也	0	[3-15 / 2-15]	2	手塚光樹
D1	立藤正晃 佐藤郷	2	[15-12 / 15-13]	0	二瓶栄治 鈴木学
D2	桑原明大 是木亮平	0	[0-15 / 2-15]	2	鈴木信吾 吉田倫啓
S2	立藤正晃	2	[15-6 / 15-4]	0	鈴木学
S3	佐藤郷	2	[15-8 / 15-4]	0	鈴木信吾

男子　学校対抗戦（BT）

1回戦

BT7	千葉敬愛（千葉）	3	—	0	久居（三重）
S1	窪田壮泰	2	15-6, 15-12	0	岩本和久
D1	市村裕 金谷俊寿	2	15-4, 17-16	0	内田侑希 辻井悠介
D2	篠崎成志 水嶋太一	2	15-13, 17-15	0	山岡正記 山岡悠二
S2	篠崎成志				内田侑希
S3	金谷俊寿				山岡正記

BT8	柏原（大阪）	3	—	0	高知商（高知）
S1	日野雄貴	2	15-0, 15-0	0	西川博
D1	庄旭明 喜多勝人	2	15-11, 15-1	0	筒井正 岡上貴之
D2	犬山陽介 浦窪文也	2	15-0, 15-2	0	和田晃一 中内健太
S2	喜多勝人				筒井正
S3	浦窪文也				岡上貴之

BT9	倉吉工業（鳥取）	3	—	2	横手工業（秋田）
S1	西村健太郎	2	15-8, 15-9	0	菊地俊平
D1	竹中裕紀 森本有一	1	13-15, 15-4, 15-17	2	粕加屋篤志 小笠原憲吾
D2	山田馨 竹川耕平	0	2-15, 5-15	2	佐藤祐樹 伊藤広太
S2	竹中裕紀	2	15-4, 15-5	0	伊藤広太
S3	森本有一	2	15-8, 15-6	0	佐藤祐樹

BT10	読谷（沖縄）	3	—	2	奈良市立一条（奈良）
S1	當山太一	2	15-6, 15-6	0	橋本真吾
D1	島袋剛 幸地寛	2	15-2, 15-6	0	吉田直人 川崎竜也
D2	葛匡 平田将隆	0	1-15, 9-15	2	西山智 森田祐史
S2	新城宇生	0	4-15, 9-15	2	西山智
S3	島袋剛	2	15-5, 15-6	0	森田祐史

BT11	広島国泰寺（広島）	3	—	0	徳島商業（徳島）
S1	相原正宗	2	15-8, 15-5	0	川島誠悟
D1	前川周平 栗栖秀典	2	15-2, 15-2	0	坂倉圭祐 島武尊
D2	守下尚利 冨田義忠	2	15-9, 15-7	0	杉本健一 武田直也
S2	川崎裕司				島武尊
S3	前川周平				杉本健一

BT12	北越（新潟）	3	—	1	鹿児島（鹿児島）
S1	星野健太朗	0	6-15, 10-15	2	八重倉里史
D1	堂下智寛 遠藤寿妃虎	2	15-12, 15-1	0	鮫島良太 畠中翔太
D2	渡部征弘 平出翔	2	15-10, 15-8	0	二石達哉 平野弘揮
S2	堂下智寛	2	15-12, 11-15, 15-9	1	鮫島良太
S3	長谷川聡				曽山秀策

男子　学校対抗戦（BT）

1回戦

BT13	宮城県工業（宮城）	3	—	0	甲府商業（山梨）
S1	菅原勝幸	2	13-15, 15-12, 15-7	1	渡邊雅男
D1	佐々木良太 千崎将	2	15-13, 15-13	0	三森領太 鶴田圭祐
D2	菊田文也 千葉幸広	2	15-6, 15-5	0	崔田亮 中嶋兵庫
S2	佐々木良太				三森領太
S3	千葉幸広				鶴田圭祐

BT14	川崎総合科学（神奈川）	3	—	0	松江北（島根）
S1	河野雄太	2	15-2, 15-4	0	石塚悠介
D1	吉賀稔文 関光樹	2	15-3, 15-2	0	白石雄太 原田広翔
D2	角田佳洋 小川昌城	2	8-15, 15-2, 15-9	1	玄行友也 福原将太
S2	関光樹				玄行友也
S3	吉賀稔文				福原将太

BT15	宮崎工業（宮崎）	3	—	1	西乙訓（京都）
S1	鬼高紘一	2	15-13, 15-6	0	鵜川侑祐
D1	井手大 外山聡人	2	15-9, 15-6	0	鷹羽大知 三矢智博
D2	甲斐健資 高妻光博	1	15-6, 9-15, 5-15	2	佐竹淳史 岡本光
S2	玉置征登	2	15-9, 15-9	0	木村賢
S3	井手大	1	15-7, 4-2	0	三矢智博

BT16	九国大付属（福岡）	3	—	1	前沢（岩手）
S1	小木淳司	0	12-15, 11-15	2	室岡大輝
D1	中西雄希 酒見昌平	2	15-12, 15-5	0	齊藤毅 中塚粧太
D2	有田雄紀 中務敬太	2	15-10, 15-6	0	千田祐也 高橋慎
S2	中西雄希	2	15-3, 15-2	0	千田祐也
S3	有田雄紀				高橋慎

BT17	県岐阜商（岐阜）	3	—	2	桐生（群馬）
S1	中村光範	0	16-17, 0-15	2	粕川彰宏
D1	清水淳史 柴田誠	0	5-15, 3-15	2	横山亨史 横山明弘
D2	今藤康裕 森理成	2	15-9, 17-15	0	松村奉宜 小暮勇気
S2	森理成	2	12-15, 15-3, 15-6	1	横山亨史
S3	今藤康裕	2	15-7, 15-8	0	横山明弘

男子　学校対抗戦（BT）

2回戦

BT18	関東第一（東京）				3 — 0			新宮（和歌山）
S1	林　森	2	15-2 15-6	0				畑下大和
D1	高木洋平 松本久雄	2	15-4 15-3	0				石丸賢一 太田那也
D2	藤田真生 清水一行	2	15-7 15-2	0				窪和馬 山中克真
S2	堀川善生							太田那也
S3	高木洋平							塩野純生

BT19	高松商業（香川）				3 — 0			唐津南（佐賀）
S1	高木貴弘	2	15-5 15-3	0				中村一也
D1	福田真也 昌山由樹也	2	15-7 15-9	0				吉村典嗣 吉村雄磨
D2	土居陽介 船内克典	2	15-5 14-17 15-5	1				前田淳 吉岡勝人
S2	福田真也							吉村典嗣
S3	昌山由樹也							吉村雄磨

BT20	柳井工業（山口）				3 — 2			西陵（長崎）
S1	松尾光平	2	15-8 15-6	0				今泉裕輔
D1	橋本侑二 山平直輝	0	5-15 6-15	2				中村陽祐 中村正博
D2	河野亮輔 山平康太	2	15-12 15-8	0				岩井浩太 首藤貴史
S2	河野亮輔	0	14-17 14-17	2				中村正博
S3	山平直輝	2	15-10 15-2	0				中村陽祐

BT21	青森山田（青森）				3 — 2			高岡工芸（富山）
S1	原田雄基	2	15-9 15-9	0				高寺翔一
D1	川内崇士 櫨川翔太	2	15-5 15-10	0				川口隆平 関村有起
D2	阿部亮介 浅野貴成	0	3-15 1-15	2				黒瀬尊敏 玉澤輝之
S2	川内崇士	0	11-15 3-15	2				黒瀬尊敏
S3	浅野貴成	2	15-13 15-4	0				玉澤輝之

BT22	水島工業（岡山）				3 — 0			別府鶴見丘（大分）
S1	佐伯祐行	2	15-0 15-2	0				冨部達也
D1	三宅達也 石井敏之	2	15-0 15-0	0				桑原明大 是木亮平
D2	堀眞人 松本純弥	2	15-11 16-17 15-11	1				立藤正晃 佐藤郷
S2	三宅達也							立藤正晃
S3	松本純弥							佐藤郷

BT23	金沢市工（石川）				3 — 0			千葉敬愛（千葉）
S1	安藤総兵	2	15-6 8-15 15-9	1				窪田壮泰
D1	宮村順也 山田一哉	2	15-10 15-4	0				市村裕 金谷俊寿
D2	山本道雄 山口俊	2	15-9 15-5	0				篠崎成志 水嶋太一
S2	山田一哉							篠崎成志
S3	宮村順也							金谷俊寿

男子　学校対抗戦（BT）

2回戦

BT24	柏原（大阪）	3	—	0	作新学院（栃木）
S1	犬山陽介	2	15-5, 15-9	0	笠井孝太
D1	庄旭明 喜多勝人	2	15-8, 15-13	0	酒井亮太 相澤泰斗
D2	浦窪文也 花堂将士	2	15-11, 17-15	0	成田伸二 戸野塚博希
S2	喜多勝人				相澤泰斗
S3	浦窪文也				酒井亮太

BT25	八代東（熊本）	3	—	0	倉吉工業（鳥取）
S1	川口謙太郎	2	15-0, 15-2	0	西村健太郎
D1	橋本博且 木村雄一朗	2	15-6, 15-4	0	竹中裕紀 森本有一
D2	江崎淳 永石翔太郎	2	15-1, 15-0	0	山田馨 竹川耕平
S2	山中陽典				竹中裕紀
S3	木村雄一朗				森本有一

BT26	埼玉栄（埼玉）	3	—	0	読谷（沖縄）
S1	宗形俊克	2	15-1, 15-2	0	當山太一
D1	中尾祐介 黒田俊明	2	15-3, 15-7	0	島袋剛 幸地寛
D2	斉藤辰哉 奥山昇	2	15-5, 15-1	0	葛匡 平田将隆
S2	田村潤				新城宇生
S3	中尾祐介				幸地寛

BT27	広島国泰寺（広島）	3	—	1	瓊浦（長崎）
S1	相原正宗	1	15-17, 15-8, 2-15	2	野原恭史
D1	前川周平 栗栖秀典	2	15-12, 6-15, 15-11	1	松下泰之 荒木翔
D2	守下尚利 冨田義忠	2	15-5, 15-12	0	尾崎雅規 毛利啓太
S2	川崎裕司	2	15-8, 15-4	0	松下泰之
S3	前川周平	0	4-15, 5-10	1	荒木翔

BT28	大府（愛知）	3	—	2	北越（新潟）
S1	浅田剛至	0	12-15, 10-15	2	星野健太朗
D1	田中陽一 長屋伸健	2	15-3, 15-6	0	平出翔 長谷川聡
D2	北野恵大 山下誠	0	1-15, 2-15	2	堂下智寛 遠藤寿妃虎
S2	田中陽一	2	17-14, 15-7	0	渡部征弘
S3	長屋伸健	2	15-12, 15-13	0	堂下智寛

BT29	札幌第一（南北海道）	3	—	0	宮城県工業（宮城）
S1	松浦晋太郎	2	15-8, 15-6	0	千葉幸広
D1	中野智貴 小野寺翼	2	15-2, 15-1	0	菅原勝幸 菊田文也
D2	山田和弘 工藤慶祐	2	15-10, 15-7	0	佐々木良太 千崎将
S2	中野智貴				千崎将
S3	工藤慶祐				佐々木良太

男子　学校対抗戦（BT）

2回戦

BT30	帝京安積（福島）	3	—	2	川崎総合科学（神奈川）
S1	代重拓朗 2	[17-15, 15-0, -]	0		河野雄太
D1	田沼雄一 村越知広 0	[8-15, 11-15, -]	2		吉賀稔文 関光樹
D2	渡部将行 長津辰也 1	[15-10, 10-15, 4-15]	2		角田佳洋 折笠政明
S2	田沼雄一 2	[15-6, 8-15, 15-6]	1		関光樹
S3	村越知広 2	[15-3, 15-4, -]	0		吉賀稔文

BT31	新田（愛媛）	3	—	1	宮崎工業（宮崎）
S1	中山賢太 0	[6-15, 4-15, -]	2		鬼高紘一
D1	立田勇太 高須賀大輔 2	[15-5, 15-12, -]	0		井手大 外山聡人
D2	諏訪健太 宮武浩司 2	[15-7, 15-6, -]	0		甲斐健資 高妻光博
S2	立田勇太 2	[15-1, 15-0, -]	0		外山聡人
S3	高須賀大輔	[10-3, -, -]			井手大

BT32	足羽（福井）	3	—	0	九国大付属（福岡）
S1	辻本武博 2	[15-11, 15-9, -]	0		有田雄紀
D1	梅林慎太郎 丸永幸則 2	[15-8, 15-4, -]	0		福島悠貴 小木淳司
D2	斉藤祐司 斉藤真弘 2	[15-9, 15-8, -]	0		中西雄希 酒見昌平
S2	大岡兄昌	[-, -, -]			中西雄希
S3	梅林慎太郎	[-, -, -]			酒見昌平

BT33	比叡山（滋賀）	3	—	0	県岐阜商（岐阜）
S1	早崎修平 2	[15-1, 15-0, -]	0		中村光範
D1	多谷公志 早川賢一 2	[15-5, 11-15, 15-2]	1		今藤康裕 森理成
D2	中井真平 柳田大輔 2	[15-2, 15-2, -]	0		清水淳史 柴田誠
S2	数野健太	[-, -, -]			今藤康裕
S3	早川賢一	[-, -, -]			森理成

男子　学校対抗戦（BT）

3回戦

BT34	関東第一（東京）	3	—	0	高松商業（香川）
S1	堀川善生	2	15-10, 15-8	0	福田真也
D1	高木洋平 松本久雄	2	15-0, 15-2	0	土居陽介 内山芳文
D2	藤田真生 清水一行	2	15-11, 15-9	0	昌山由樹也 船内克典
S2	林森	1	15-2, 1-2	0	高木貴弘
S3	高木洋平				昌山由樹也

BT35	青森山田（青森）	3	—	2	柳井工業（山口）
S1	原田雄基	0	3-15, 11-15	2	松尾光平
D1	川内崇士 櫨川翔太	2	15-13, 15-8	0	橋本侑二 山平直輝
D2	阿部亮介 浅野貴成	0	13-15, 13-15	2	河野亮輔 山平康太
S2	川内崇士	2	15-9, 15-10	0	橋本侑二
S3	浅野貴成	2	9-15, 15-5, 15-0	1	山平直輝

BT36	金沢市工（石川）	3	—	0	水島工業（岡山）
S1	安藤総兵	2	15-10, 15-5	0	松本純弥
D1	宮村順也 山田一哉	2	15-8, 15-7	0	堀眞人 佐伯祐行
D2	山本道雄 山口俊	2	15-9, 15-5	0	三宅達也 石井敏之
S2	山田一哉	1	15-13, 8-2	0	佐伯祐行
S3	宮村順也				三宅達也

BT37	柏原（大阪）	3	—	1	八代東（熊本）
S1	庄旭明	2	15-7, 15-8	0	山中陽典
D1	喜多勝人 浦窪文也	2	15-6, 15-4	0	橋本博且 木村雄一朗
D2	花堂将士 安田敬之	0	5-15, 5-15	2	江崎淳 永石翔太郎
S2	喜多勝人	2	15-13, 15-5	0	川口謙太郎
S3	浦窪文也	1	15-7, 6-2	0	橋本博且

BT38	埼玉栄（埼玉）	3	—	0	広島国泰寺（広島）
S1	田村潤	2	15-4, 15-8	0	川崎裕司
D1	斉藤辰哉 宗形俊克	2	15-5, 15-3	0	前川周平 栗栖秀典
D2	小町谷輝 奥山昇	2	15-2, 15-2	0	池田晋也 守下尚利
S2	中尾祐介		4-2		相原正宗
S3	宗形俊克				前川周平

BT39	札幌第一（南北海道）	3	—	0	大府（愛知）
S1	松浦晋太郎	2	15-0, 15-2	0	浅田剛至
D1	中野智貴 小野寺翼	2	15-8, 15-2	0	田中陽一 長屋伸健
D2	山田和弘 工藤慶祐	2	15-2, 15-9	0	北野恵大 山下誠
S2	中野智貴				田中陽一
S3	工藤慶祐				長屋伸健

男子　学校対抗戦（BT）

3回戦

BT40	新田（愛媛）	3	—	2	帝京安積（福島）
S1	諏訪健太 0	[10 - 15 8 - 15 -]	2		代重拓朗
D1	立田勇太 高須賀大輔 2	[15 - 12 15 - 13 -]	0		田沼雄一 村越知広
D2	宮武浩司 井上智裕 1	[5 - 15 15 - 2 3 - 15]	2		渡部将行 長津辰也
S2	立田勇太 2	[15 - 6 15 - 5 -]	0		田沼雄一
S3	高須賀大輔 2	[15 - 7 15 - 2 -]	0		村越知広

BT41	足羽（福井）	3	—	1	比叡山（滋賀）
S1	辻本武博 2	[15 - 13 15 - 10 -]	0		松尾純次
D1	斉藤祐司 斉藤真弘 1	[7 - 15 15 - 7 4 - 15]	2		多谷公志 早川賢一
D2	梅林慎太郎 丸永幸則 2	[15 - 12 9 - 15 15 - 6]	1		数野健太 早崎修平
S2	大岡兄昌 2	[10 - 15 15 - 4 15 - 4]	1		早川賢一
S3	梅林慎太郎	[- - -]			数野健太

男子　学校対抗戦（BT）

準々決勝

BT42	関東第一（東京）					3 — 1			青森山田（青森）
S1	林　森	2	[15 - 5 15 - 11 -]	0	浅野貴成
D1	高木洋平 松本久雄	2	[15 - 1 15 - 5 -]	0	阿部亮介 西村昭彦
D2	藤田真生 清水一行	1	[15 - 11 12 - 15 12 - 15]	2	川内崇士 櫨川翔太
S2	堀川善生	2	[15 - 9 15 - 5 -]	0	原田雄基
S3	高木洋平		[- - -]		川内崇士

BT43	柏原（大阪）					3 — 1			金沢市工（石川）
S1	犬山陽介	2	[15 - 12 15 - 9 -]	0	安藤総兵
D1	花堂将士 安田敬之	0	[1 - 15 12 - 15 -]	2	宮村順也 山田一哉
D2	喜多勝人 浦窪文也	2	[15 - 8 15 - 7 -]	0	山本道雄 山口俊
S2	庄　旭明	2	[15 - 5 15 - 13 -]	0	山田一哉
S3	喜多勝人		[- - -]		宮村順也

BT44	埼玉栄（埼玉）					3 — 0			札幌第一（南北海道）
S1	宗形俊克	2	[16 - 17 15 - 13 15 - 12]	1	松浦晋太郎
D1	黒田俊明 中尾祐介	2	[15 - 9 15 - 6 -]	0	中野智貴 小野寺翼
D2	奥山昇 小町谷輝	2	[15 - 13 17 - 14 -]	0	山田和弘 工藤慶祐
S2	田村潤		[- - -]		中野智貴
S3	中尾祐介		[- - -]		工藤慶祐

BT45	足羽（福井）					3 — 0			新田（愛媛）
S1	辻本武博	2	[15 - 4 15 - 4 -]	0	宮武浩司
D1	梅林慎太郎 丸永幸則	2	[15 - 11 15 - 9 -]	0	立田勇太 高須賀大輔
D2	斉藤祐司 斉藤真弘	2	[12 - 15 15 - 2 15 - 6]	1	諏訪健太 井上智裕
S2	梅林慎太郎		[- - -]		立田勇太
S3	大岡兄昌		[- - -]		高須賀大輔

男子　学校対抗戦（BT）

準決勝

BT46	関東第一（東京）	3	—	1	柏原（大阪）
S1	林　森 2	15－8, 11－15, 15－8		1	庄　旭明
D1	髙木洋平 松本久雄 2	15－10, 15－8		0	犬山陽介 安田敬之
D2	藤田真生 清水一行 1	15－13, 12－15, 14－17		2	喜多勝人 浦窪文也
S2	堀川善生 2	15－5, 15－7		0	犬山陽介
S3	髙木洋平				喜多勝人

BT47	埼玉栄（埼玉）	3	—	0	足羽（福井）
S1	田村潤 2	15－6, 15－10		0	辻本武博
D1	黒田俊明 中尾祐介 2	15－8, 15－10		0	斉藤祐司 斉藤真弘
D2	斉藤辰哉 宗形俊克 2	15－12, 15－17, 17－14		1	梅林慎太郎 丸永幸則
S2	中尾祐介 1	15－10, 11－7		0	大岡兄昌
S3	宗形俊克				梅林慎太郎

本大会第１シードの関東第一と、第４シードを破り、勢いに乗る柏原の対戦となった。

＜第１シングルス＞
第１シングルスは、互いに前後左右に回しながら厳しいネットとスマッシュを打ち込んでいくスタイルのプレーで、前半は一進一退の展開となった。８－6で庄(柏原)がリードしていたが、庄のショートサービスの返球ミス、カットミスなどがあり、また林(関東第一)が積極的に攻撃をしかけ、連続６ポイントするなど一気に逆転し、１５－８と第１ゲームを取った。
第２ゲームは、林の積極的な攻撃で前半は庄が守勢に回り、５－０と林がリードした。その後、庄が徐々に追い付き、中盤は膠着状態から庄が抜け出し、１５－１１で庄が奪い返した。
第３ゲームは、いきなり６－０と林がリードした。その後、サービスオーバーを繰り返しながら展開するが、庄の連続ミスで８－２でチェンジコート。庄もサービス権はとるもののポイントまではいたらない。逆に１１－２と差が開き、途中庄がポイントを重ね１２－６まで追い付くが、１５－８と林が振り切った。

＜第１ダブルス＞
第１ダブルス、髙木・松本（関東第一）と犬山・安田（柏原）の対戦。立ち上がりは柏原が４－１と得点したが、５－５まで競り合うと、攻撃的なラリーで攻める関東第一が１３－８まで一気に抜け出し、第１ゲームは１５－１０で終了。第２ゲーム、前衛を制し攻める関東第一に対し、柏原は防戦一方で苦しい展開で１２－２まで一気に走られる。終盤になって８点まで追い上げるが、無難に１５－８で関東第一の勝利。

＜第２ダブルス＞
第２ダブルス、藤田・清水（関東第一）と喜多・浦窪（柏原）の対戦。立ち上がりからお互いに一歩も譲らぬ展開。攻める関東第一に対し、柏原もよくしのぎ、リードが何度もいれかわるシーソーゲームとなった。終始２点差にあることがないような好ゲーム。１２オールから積極的に前に出る関東第一が１４－１２と連続得点し、１５－１３で第１ゲーム終了。
第２ゲームも一進一退の攻防が繰り広げられた。柏原が６－６から１０－６と抜け出したかと思われたが、決め手に欠き、１０－１０、１２－１２まで一進一退が続いたが、最後は柏原がスパートをかけるような猛攻に転じ、第２ゲームを奪った。
ファイナルゲームは攻める関東第一の一方的展開で１０－２となった。関東第一はエラーも多く、柏原が１１－７まで追い上げた。関東第一は積極的に前衛を支配し、１４－９と王手をかけた。ところが、柏原が丁寧なレシーブと効果的なスマッシュでセティングにもち込み、そのまま勢いにのり１７－１４と連続得点し、大逆転で激戦をものにした。

＜第２シングルス＞
第2シングルスは試合開始時は互角の勝負であったが、その後、先手、先手に攻める堀川（関東第一）が７－２とリードする。その後も前後の揺さぶりやスマッシュで点数を重ね、１５－５で堀川が奪った。第２ゲームも第1ゲームと同様、要所、要所のスマッシュや揺さぶりで堀川が４～５点リードしたままゲームが進行していった。１０－７のリードから攻撃を積極的にしかけた堀川が１５－７で犬山を振り切り、３対１で関東第一が勝利し、２時間の熱戦に終止符が打たれた。

第３シードの埼玉栄と第２シードの比叡山を破り勢いにのる足羽の対戦となった。

＜第１シングルス＞
第１シングルス、田村（埼玉栄）と辻本（足羽）の試合は、序盤、探り合いの中から田村が角度あるショットを生かし序々にリードを広げ、５－３から一気に１１－４へとラッシュする。その後、サーブ権の移動をくり返し、１２－５のまま、１３－６となった所から田村が攻めて１ゲームを１５－６で取る。
第２ゲーム目は、着実に点数を田村が取り、６－０となるが、辻本も良く粘り、田村のミスも出て１０－１０とするが、一気に連続5ポイント田村が取り、２－０で勝利する。

＜第１ダブルス＞
第１ダブルスは黒田・中尾組（埼玉栄）と斉藤・斉藤組（足羽）との対戦となった。前半はスマッシュの打ち合いとなり、６－２と斉藤組がリードする。ここで黒田・中尾組のスマッシュが序々に決まり始め７－８と追い上げる。斉藤組のサーブミスに乗じ一気に１５－８と１ゲームを取る。
第２ゲームは４－０と斉藤組が気をはきリードするが、レシーブ力とスマッシュ力に勝る黒田・中尾組が１０－５と逆転する。斉藤組も１０点まで粘りを見せるが、黒田のスマッシュが決まり１５－１０と勝利する。

＜第２ダブルス＞
第２ダブルスは斉藤・宗形組（埼玉栄）と梅林・丸永組（足羽）の対戦となる。序盤、斉藤・宗形組のミスが目立ち９－５と梅林・丸永組がリードする。ここから斉藤・宗形組がペースをつかみスマッシュが決まり始め、１５－１２と1ゲーム目を先取する。
第２ゲームは梅林・丸永組が６－０とリードするが、そこからミスが出て８－８となる。斉藤・宗形組が頑張りを見せ１４－１１とマッチポイントをつかむが、集中力で勝る梅林・丸永組がセッティングの末１７－１４と２ゲーム目を取る。
ファイナルゲームは一進一退の攻防から８－６と斉藤・宗形組がリードして折り返す。１０－１０まで追いつ追われつの形で進む内、梅林・丸永組がマッチポイントをつかむ。そこから斉藤・宗形組が奮起しセッティングを制し１７－１４と勝利した。

＜第２シングルス＞
第２シングルスは中尾（埼玉栄）と大岡（足羽）の対戦となった。中尾の動きが良く９－４と一気にリードするが、大岡も粘りを見せ、相手のミスもあり１０－９と逆にリードする。その後１１－１０となった所でコートマットにエアーが入りコートを変更する。そこから中尾がラッシュを見せ１５－１０で１ゲームを取る。
第２ゲームは大岡のミスが目立ち５－１と中尾がリードする。共に好ラリーを展開する中で、１１－３と中尾がリードするも、大岡が良く頑張り１１－７まで追い上げるも、３－０で埼玉栄が勝利し、この試合は打ち切りとなる。

男子　学校対抗戦（BT）

決　勝

BT48	埼玉栄（埼玉）	3	—	1	関東第一（東京）
S1	田村　潤 2	[15－10, 8－15, 15－2]	1	林　森	
D1	黒田俊明 中尾祐介 2	[15－9, 15－3]	0	藤田真生 清水一行	
D2	宗形俊克 小町谷輝 0	[12－15, 11－15]	2	髙木洋平 松本久雄	
S2	中尾祐介 1	[7－15, 15－13]	1	堀川善生	
S3	宗形俊克 2	[15－4, 15－3]	0	髙木洋平	

男子学校対抗決勝は、第１シードの関東第一と第３シードの埼玉栄で、選抜大会１位・２位校の関東勢の対戦となった。

＜第１シングルス＞
第１シングルス、林（関東第一）と田村（埼玉栄）との対戦は、林からサービスが始まり幸先良く１点選手するが、田村も負けじと２点連取、その後中盤までは点の取り合いで８点オールになったところで田村がネットに沈め、甘いロブをスマッシュで決めるパターンで一気に１４点まで連取。林も２点取り返すが、連続６失点が響き、第１ゲームは１５－１０で埼玉栄の田村が勝利した。
第２ゲームは、田村の疲れが見え始め、アウト等のミスが多くなり、中盤まで９－２とリードされる。その後踏ん張りを見せるも林の攻撃が確実に決まり、１５－８で関東第一の林が勝利を収めた。
第３ゲームは、田村が序盤から積極的に攻撃、スマッシュも良く決まり１０－２と大きくリードする。更に２点追加し、林にサービス権が移動したところで林が左足太ももを痙攣した。田村はクリアー、ネットで動かす戦法に変え、一気に３点連取し、試合を決めた。

＜第１ダブルス＞
第１ダブルスは中尾・黒田（埼玉栄）と藤田・清水（関東第一）との対戦となった。第１ゲームは中尾のサービスで連続６得点など、埼玉栄が８－１とリードした。関東第一ペアには硬さが見られ、ミスが目立ち、またファーストサーブで得点をゆるし、その後の連続４得点など、点差も１２－２と埼玉栄ペアがリードした。それに対し、関東第一ペアはファーストサーブで得点する機会が少なく、自らサーブミスをするなどペースを掴むことができなかったが、終盤反撃し、９－１４まで挽回したが、結局１５－９で埼玉栄ペアが１ゲームを先取した。
第２ゲームは１ゲーム同様の展開となり、サーブ権２回をはさんで埼玉栄ペアが中尾のサーブからの速攻で得点を重ね、一気に９－０とリードした。ようやく関東第一ペアも１点を返すが、大量リードにより埼玉栄ペアに余裕を持たれ、レシーブで崩されるなど反撃の糸口が見つからない。関東第一ペアも反撃しようと試みるが、逆にあせりとなってミスを連発し、さらにハーフ球を有効に使われ１１－１とリードを大きくされてしまった。その後２点を返したものの、これがやっとで、最後は４ポイント連取され埼玉栄ペアが２－０で勝利した。埼玉栄ペアの勝因はファーストサーブで連続得点ができたことや、スマッシュからの切り返しやネットプッシュ、ハーフ球の有効打など、ミスが少なく展開できたためであろう。

＜第２ダブルス＞
第２ダブルスは高木・松本組（関東第一）と宗形・小町谷（埼玉栄）の戦いになった。第１ゲームは埼玉栄が小さなリードをしては関東第一が追いつくという緊迫したゲームを展開する。お互いにサービスレシーブがよく、攻撃のパターンに持ち込めず、ネット前とドライブの応酬となった。ゲーム中盤までは埼玉栄の動きがよく接戦だったが、落ち着いてゲームを組み立てていた関東第一が積極的に前に出るようになり、１０－１１から４連続得点しゲームポイントを握り、サービスオーバーが１回あったあと高木がロングサービスの甘い返球をスマッシュで決めて１ゲームを１５－１２で取った。
第２ゲームも第１ゲーム同様の接線となった。埼玉栄は動きが速く積極的な攻撃、一方、関東第一は効果的なショートサービスと落ち着いたレシーブで応戦し、序盤から中盤にかけては、一進一退の展開となった。しかし、終盤１１－１１から関東第一が抜け出し、速いクロスドライブとスマッシュで一気に攻撃し、１５－１１で勝利した。

＜第２シングルス＞
第１ダブルス１０分後に行われた第２シングルスは、第１ダブルスを戦った中尾（埼玉栄）と第２ダブルスのみに出場する堀川（関東第一）の戦いとなった。序盤から第一ダブルスで疲労の残る中尾に対して堀川が快調に飛ばした。連続４ポイントで４－０とした後も手を抜くことなくジャンプからのカットやスマッシュが冴え、８連続で得点し、１２－０とリードを拡げた。これに対し中尾も４点を返し反撃するかに思えたが、その後３点を返すのが精一杯で１５－７で堀川が１ゲームを先取した。
第２ゲームに入ると一転してリードされたら追いつくといった展開となった。１ゲーム目とは逆に２ゲーム目序盤の主導権は中尾が取った。０－１の後、１－１の同点とし、サーブ権１回をはさんで４得点、更にサーブ権をはさみ６－１とリードした。そこから２点を返し３－６とした後、連続スマッシュ攻撃で６－６の同点とし、２回のサービスオーバーの後、見送ったロビングをインと判定された中尾に対し、堀川が８－６とリードした。中尾もクロスカットや相手のネットミスなどで９－８と逆転するが、堀川の放ったカットがネットインし、そこから中尾のミスが出始め、堀川のクロススマッシュが決まり１２－９と再逆転した。中尾も意地を見せ、ヘアピンのネットインが反撃の口火となりネットインの連続で堀川の配球ミスや勝負所でスマッシュ攻撃を見せ、１４－１２と５連続ポイントでゲームポイントを握った堀川も１点を返すが、最後は再び堀川の選球ミスで１５－１３となり、１対１でファイナルゲームへと進んだ。（第３ゲームは、第３シングルスが先に終了したため打ち切り）

＜第３シングルス＞
第３シングルスは第２シングルスのゲーム中に開始した。この試合に優勝がかかる展開となった。高木（関東第一）と宗形（埼玉栄）ともに第２ダブルスのあと１０分間のインターバルがあっただけで、体力・気力が大切な戦いとなった。第１ゲームは宗形が速い動きでシャトルを追い、丹念にラリーを続けて高木のミスを待つ作戦。ショートサービスを中心にスマッシュで攻撃されないようにドロップやクロスカット、クリアを上手に使い、疲労の見えた高木のネットミスやカットミスを誘い、ポイントを重ねた。クロスの速いドライブも効果的で疲れて微妙にコントロールを乱した高木に８－３から７点を連取して１５－３で第１ゲームを取った。
第２ゲームは宗形が序盤に７－０まで一気に得点を重ねた。ここで高木も意地を見せてサービスオーバーを繰り返す中で長いラリーを少しずつ自分のものにしていき、流れは高木に傾くかと思われた。が、２点を返すのがやっとで、満を持して打ったスマッシュがネットにかかり、一気にゲームの流れは宗形へ移った。１２－３と宗形リードの時、隣のコートがファイナルインターバルとなり、観客の目がこの試合に集まる中、１４－３のマッチポイントから最後は宗形がラリーで崩したチャンス球を高木のボディへスマッシュを決めて決勝点を挙げた。

女子　学校対抗戦（GT）

1回戦

GT1	名経大市邨（愛知）	3	—	2	添上（奈良）
S1	川村新子	0	[4-11, 11-13]	2	吉田奈保美
D1	西堀智絵 濵島未来	0	[7-15, 1-15]	2	三宅知佳 藤村陽理
D2	鈴木麻代 落合由希子	2	[15-5, 15-8]	0	佐藤優 吉村麻美
S2	濵島未来	2	[11-9, 11-4]	0	三宅知佳
S3	落合由希子	2	[11-8, 11-6]	0	藤村陽理

GT2	勝山（福井）	3	—	2	淑徳巣鴨（東京）
S1	柚木千穂	2	[11-4, 11-9]	0	山田多恵
D1	中村紋子 山内結香	2	[15-10, 15-8]	0	神ゆかり 西山久美子
D2	松本友梨子 福田なつみ	1	[12-15, 15-11, 10-15]	2	田丸翔子 真部麻美
S2	山内結香	0	[5-11, 4-11]	2	神ゆかり
S3	中村紋子	2	[11-7, 11-2]	0	西山久美子

GT3	聖和女子学院（長崎）	3	—	1	清和女子（高知）
S1	松尾美紀	2	[11-9, 11-8]	0	伊与木佳乃
D1	岡美由紀 田中摩智子	2	[15-13, 15-13]	0	井村幸奈 前田美紗
D2	山口真美 佐々木聖花	0	[9-15, 8-15]	2	松本彩佳 舛田和美
S2	田中摩智子	2	[11-7, 11-2]	0	井村幸奈
S3	岡美由紀		[-, -]		松本彩佳

GT4	園田学園（兵庫）	3	—	2	佐賀女子（佐賀）
S1	横関彩	2	[9-11, 11-6, 11-4]	1	納塚裕美
D1	出水純子 横関舞	0	[8-15, 13-15]	2	武下ちどり 佐藤智世
D2	下野絵里佳 原田美佳	2	[15-2, 15-12]	0	椛島のぞみ 田久保綾香
S2	横関舞	0	[7-11, 8-11]	2	武下ちどり
S3	出水純子	2	[11-7, 6-11, 11-9]	1	椛島のぞみ

GT5	土浦第三（茨城）	3	—	1	横手城南（秋田）
S1	高島広美	0	[6-11, 4-11]	2	佐藤友莉
D1	山本由紀 木村友香梨	2	[12-15, 15-7, 15-1]	1	佐藤文美 照井あゆみ
D2	山口美幸 久保田祐未	2	[15-5, 15-4]	0	渡辺舞子 伊勢谷有希子
S2	木村友香梨	2	[11-0, 11-0]	0	渡辺舞子
S3	山本由紀		[-, -]		佐藤文美

GT6	高岡西（富山）	3	—	0	倉吉工業（鳥取）
S1	宮林季子	2	[11-6, 11-1]	0	平谷享子
D1	江淵愛美 金山友萌	2	[15-8, 17-14]	0	信組絵美 藤原由衣
D2	秋本美樹 伊藤麻衣子	2	[15-1, 15-12]	0	信組加奈恵 馬野杏菜
S2	江淵愛美		[-, -]		藤原由衣
S3	金山友萌		[-, -]		信組絵美

女子　学校対抗戦（GT）

1回戦

GT7	此花学院（大阪）	3	—	0	鹿児島女子（鹿児島）
S1	山崎　ひとみ	2	11-9, 11-7	0	豊島　愛香
D1	松尾　静香 恵良　友里亜	2	15-3, 15-4	0	高野　聖子 脇元　里奈
D2	加隈　さつき 東野　有希子	2	15-4, 15-5	0	那波　あゆみ 田代　裕可里
S2	松尾　静香				高野　聖子
S3	恵良　友里亜				田代　裕可里

GT8	新潟青陵（新潟）	3	—	0	川崎総合科学（神奈川）
S1	五十嵐　稚晃	2	11-5, 11-6	0	本門　千春
D1	高橋　裕希 石井　美奈子	2	15-9, 15-2	0	吉澤　香織 小野塚　歩美
D2	川村　朋子 児玉　望美	2	10-15, 15-8, 15-2	1	中側　真希 稲木　麻美
S2	高橋　裕希				吉澤　香織
S3	石井　美奈子				小野塚　歩美

GT9	大東（島根）	3	—	2	前沢（岩手）
S1	井田　めぐみ	0	3-11, 8-11	2	藤田　祈
D1	武田　真実 細田　美穂	2	15-8, 15-7	0	若槻　絵理香 小田島　知美
D2	原　弘美 三原　遥香	1	15-10, 10-15, 11-15	2	熊谷　春香 田鎖　志穂
S2	岩田　佳菜江	2	11-1, 11-3	0	佐藤　友美
S3	三原　遥香	2	11-4, 11-2	0	田鎖　志穂

GT10	宮崎商業（宮崎）	3	—	2	熊毛北（山口）
S1	三好　恵	2	11-5, 11-4	0	越智　ひとみ
D1	小川　成美 河野　真依	0	12-15, 8-15	2	末長　南 川崎　彩乃
D2	安齋　陽子 中武　望	1	4-15, 17-15, 2-15	2	中本　知亜希 宮田　愛子
S2	小川　成美	2	11-3, 8-11, 13-10	1	末長　南
S3	河野　真依	2	11-5, 11-7	0	川崎　彩乃

GT11	旭川実業（北北海道）	3	—	0	帝京安積（福島）
S1	河端　茉美	2	11-6, 11-9	0	水野　加奈子
D1	山本　美智 神原　美保	2	15-3, 15-3	0	渡辺　晴香 国分　香織
D2	小野　早耶美 下村　琴美	2	15-9, 15-2	0	添田　美加 永沼　春香
S2	山本　美智				永沼　春香
S3	小野　早耶美				添田　美加

GT12	昭和学園（大分）	3	—	0	都留（山梨）
S1	高瀬　亜希	2	11-0, 11-3	0	佐藤　恵里
D1	名越　麻衣 本山　佳愛	2	15-10, 15-3	0	高野　さくら 植田　ちさと
D2	上田　祐華 中山　知香	2	15-1, 15-0	0	上原　ゆかり 金子　未奈
S2	本山　佳愛				高野　さくら
S3	上田　祐華				植田　ちさと

女子　学校対抗戦（GT）

1回戦

GT13	久居（三重）	3	—	0	徳島北（徳島）
S1	片岡友紀	2	13-11, 11-2	0	鏡　奈保子
D1	別所美穂 田端郁子	2	13-15, 15-7, 15-6	1	植田彩貴 篠原ちあき
D2	清水美智子 松井千夏	2	15-3, 15-7	0	長田佳央梨 森　茉由佳
S2	別所美穂				篠原ちあき
S3	清水美智子				長田佳央梨

GT14	前橋東（群馬）	3	—	1	山形市立商業（山形）
S1	久保田里奈	2	11-6, 11-3	0	荒木真梨
D1	蛭沼郁美 関　紀子	2	15-8, 15-6	0	瀧口瑠美 新関佳央里
D2	矢島茉由子 丹羽南央美	1	3-15, 15-12, 5-15	2	梅本理沙 後藤香織
S2	関　紀子	2	11-2, 11-8	0	瀧口瑠美
S3	蛭沼郁美				梅本理沙

GT15	西山（京都）	3	—	0	諏訪二葉（長野）
S1	武知絵里子	2	11-1, 11-3	0	油井弘美
D1	内田知佳 若杉文音	2	15-3, 15-7	0	中田美穂 雨宮智子
D2	生田奈津美 大野真希	2	15-1, 15-2	0	吉田加恵 林　奈積
S2	若杉文音				雨宮智子
S3	生田奈津美				中田美穂

GT16	真岡女子（栃木）	3	—	0	新田（愛媛）
S1	佐藤早矢香	2	11-7, 7-11, 11-7	1	小川静香
D1	布施希望 蓬田智美	2	15-5, 15-13	0	白石和花子 前田梨香子
D2	川島由佳 小池里美	2	15-6, 15-5	0	吉岡優圭 高岡希奈
S2	蓬田智美				白石和花子
S3	川島由佳				徳永　恵

GT17	耐久（和歌山）	3	—	2	糸満（沖縄）
S1	北野里奈	1	8-11, 13-10, 7-11	2	野原紗織
D1	川崎芳恵 栗山朋子	1	15-13, 3-15, 1-15	2	金城千絵 前原真紀子
D2	東　志乃 岩岡真由美	2	15-4, 15-6	0	松堂優美 丸山友理
S2	東　志乃	2	11-9, 11-6	0	金城千絵
S3	岩岡真由美	2	11-1, 11-9	0	前原真紀子

女子　学校対抗戦（GT）

２回戦

GT18	青森山田（青森）	3	—	0	名経大市邨（愛知）
S1	長原靖子	2	11-8, 11-4	0	濵島未来
D1	橋本佳奈 大田佳奈	2	15-5, 15-3	0	鈴木麻代 落合由希子
D2	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子	2	15-4, 15-6	0	西堀智絵 古田千香子
S2	今別府香里				鈴木麻代
S3	小柳知子				落合由希子

GT19	勝山（福井）	3	—	1	聖和女子学院（長崎）
S1	柚木千穂	2	11-0, 11-1	0	川口千秋
D1	中村紋子 山内結香	2	15-3, 15-13	0	岡　美由紀 田中摩智子
D2	松本友梨子 福田なつみ	1	15-12, 3-15, 3-15	2	松尾美紀 山口真美
S2	中村紋子	2	11-6, 9-11, 11-4	1	岡　美由紀
S3	山内結香				田中摩智子

GT20	札幌静修（南北海道）	3	—	0	園田学園（兵庫）
S1	河井奈都樹	2	11-9, 11-3	0	横関　彩
D1	工藤亜紀 永野陽子	0	15-2, 15-7	0	出水純子 横関　舞
D2	中鉢　望 石﨑博子	2	15-10, 15-11	0	下野絵里佳 原田美佳
S2	工藤亜紀				横関　舞
S3	永野陽子				出水純子

GT21	鈴峯女子（広島）	3	—	0	土浦第三（茨城）
S1	落合智世	2	11-1, 11-2	0	塚越美保
D1	川下彩香 江角真美子	2	15-5, 15-8	0	木村友香梨 山本由紀
D2	迫田真理子 岡田美紀	2	15-6, 15-13	0	山口美幸 久保田祐未
S2	川下彩香				木村友香梨
S3	江角真美子				山本由紀

GT22	高岡西（富山）	3	—	1	西武台千葉（千葉）
S1	宮林季子	0	12-13, 3-11	2	皆川友依
D1	江淵愛美 金山友萌	2	15-1, 15-8	0	田口紘美 松本千夏
D2	源　有美 中　静香	2	15-4, 15-10	0	高須賀未央 佐藤佳奈
S2	江淵愛美	2	11-8, 11-6	0	佐藤佳奈
S3	金山友萌				高須賀未央

GT23	星陵（静岡）	3	—	1	此花学院（大阪）
S1	米川優貴	0	9-11, 4-11	2	恵良友里亜
D1	塩澤彩子 清水つかさ	2	15-0, 9-15, 15-10	1	東野有希子 山崎ひとみ
D2	村松瑞穂 金森裕子	2	15-8, 15-3	0	松尾静香 加隈さつき
S2	村松瑞穂	2	11-4, 11-4	0	山崎ひとみ
S3	金森裕子				松尾静香

女子　学校対抗戦（GT）

2回戦

GT24	香川中央（香川）	3	—	1	新潟青陵（新潟）
S1	山下真由 2	[13-12, 11-9]	0		五十嵐稚晃
D1	西岡紗世 下野聖奈 2	[15-11, 15-10]	0		高橋裕希 石井美奈子
D2	中島可奈 岸本真美 1	[15-8, 8-15, 15-17]	2		川村朋子 児玉望美
S2	安徳美和 1	[11-3, 4-11, 3-6]	1		高橋裕希
S3	川西ゆかり 2	[11-8, 11-9]	0		石井美奈子

GT25	九国大付属（福岡）	3	—	0	大東（島根）
S1	玉井杏理 2	[11-9, 11-0]	0		岩田佳菜江
D1	小野智子 関谷真由 2	[15-6, 15-1]	0		武田真実 細田美穂
D2	坂本明子 下崎彩 2	[15-6, 15-5]	0		原弘美 三原遥香
S2	小野智子	[-, -]			細田美穂
S3	関谷真由	[-, -]			三原遥香

GT26	金沢向陽（石川）	3	—	0	宮崎商業（宮崎）
S1	今井杏莉 2	[11-2, 11-2]	0		河野真依
D1	木村咲絵 木村綾 2	[15-10, 15-3]	0		小川成美 三好恵
D2	伊東可奈 梨木春花 2	[15-2, 15-3]	0		安齋陽子 谷口智美
S2	木村咲絵	[-, -]			小川成美
S3	伊東可奈	[-, -]			三好恵

GT27	上尾（埼玉）	3	—	0	旭川実業（北北海道）
S1	河瀬菜都美 2	[11-5, 13-11]	0		河端茉美
D1	馬上愛実 冨島道子 2	[15-2, 15-0]	0		小野早耶美 下村琴美
D2	鈴木知佳 櫻井可奈子 2	[15-7, 15-8]	0		山本美智 神原美保
S2	馬上愛実	[-, -]			小野早耶美
S3	冨島道子	[-, -]			山本美智

GT28	聖ウルスラ学院（宮城）	3	—	0	昭和学園（大分）
S1	加藤明子 2	[11-13, 11-6, 11-9]	1		本山佳愛
D1	平山優 松村咲希 2	[15-0, 15-1]	0		森永詩織 中山知香
D2	尾関陽美 麻植まさよ 2	[15-4, 15-5]	0		名越麻衣 上田祐華
S2	平山優	[-, -]			高瀬亜希
S3	松村咲希	[-, -]			上田祐華

GT29	滋賀女子（滋賀）	3	—	0	久居（三重）
S1	大條小真姫 2	[11-5, 11-4]	0		別所美穂
D1	岡野由有佳 垣岩真未 2	[15-1, 15-5]	0		田端郁子 東村芙美
D2	井村浩子 鳥元里夏 2	[15-3, 15-8]	0		清水美智子 松井千夏
S2	三条麻菜	[-, -]			片岡友紀
S3	岡野由有佳	[-, -]			清水美智子

女子　学校対抗戦（GT）

２回戦

GT30	長崎東（長崎）	3	—	1	前橋東（群馬）
S1	井手里恵	1	8-11, 11-3, 6-11	2	久保田里奈
D1	白山愛子 牟田紗和子	2	15-6, 15-9	0	矢島茉由子 丹羽南央美
D2	上野麻由子 白山麻衣子	2	15-9, 13-15, 15-2	1	関紀子 蛭沼郁美
S2	白山愛子	2	11-6, 11-4	0	蛭沼郁美
S3	上野麻由子				関紀子

GT31	熊本中央（熊本）	3	—	1	西山（京都）
S1	山口祐加	2	11-0, 11-0	0	石橋友梨華
D1	前田美順 吉村征美	2	15-9, 15-3	0	内田知佳 若杉文音
D2	井上真梨絵 西郁美	0	10-15, 11-15	2	生田奈津美 大野真希
S2	岡ひとみ	2	11-9, 11-8	0	若杉文音
S3	吉村征美				生田奈津美

GT32	笠岡商業（岡山）	3	—	1	真岡女子（栃木）
S1	砂田千晶	0	10-13, 3-11	2	佐藤早矢香
D1	浅原さゆり 黒田香織	2	15-3, 15-5	0	布施希望 蓬田智美
D2	出原和加子 普津澤幸世	2	11-15, 15-6, 15-9	1	川島由佳 小池里美
S2	浅原さゆり	2	11-0, 11-0	0	蓬田智美
S3	黒田香織				川島由佳

GT33	県岐阜商（岐阜）	3	—	0	耐久（和歌山）
S1	高井亜季代	2	9-11, 11-9, 11-7	1	北野里奈
D1	臼井裕子 三輪紗弥香	2	15-9, 15-12	0	東志乃 岩岡真由美
D2	苅谷育子 高島奈津美	2	15-5, 15-1	0	川崎芳恵 栗山朋子
S2	臼井裕子				東志乃
S3	三輪紗弥香				岩岡真由美

女子　学校対抗戦（GT）

3回戦

GT34	青森山田（青森）	3	—	0	勝山（福井）
S1	今別府 香里	2	11-3, 11-7	0	柚木 千穂
D1	小柳 知子 長原 靖子	2	15-8, 15-6	0	松本 友梨子 福田 なつみ
D2	藤澤 美佑紀 藏本 瑠衣子	2	15-10, 15-12	0	中村 紋子 山内 結香
S2	長原 靖子				山内 結香
S3	小柳 知子				中村 紋子

GT35	札幌静修（南北海道）	3	—	1	鈴峯女子（広島）
S1	河井 奈都樹	2	11-4, 11-7	0	落合 智世
D1	工藤 亜紀 永野 陽子	2	15-2, 15-6	0	迫田 真理子 岡田 美紀
D2	中鉢 望 石﨑 博子	1	11-15, 15-13, 6-15	2	川下 彩香 江角 真美子
S2	永野 陽子	2	11-7, 11-2	0	江角 真美子
S3	工藤 亜紀	1	11-7, 3-5	0	川下 彩香

GT36	星陵（静岡）	3	—	2	高岡西（富山）
S1	米川 優貴	0	6-11, 3-11	2	江淵 愛美
D1	金森 裕子 村松 瑞穂	2	15-0, 15-2	0	源 有美 中 静香
D2	塩澤 彩子 清水 つかさ	1	15-11, 12-15, 3-15	2	秋本 美樹 金山 友萌
S2	村松 瑞穂	2	11-6, 11-0	0	宮林 季子
S3	金森 裕子	2	11-5, 11-4	0	金山 友萌

GT37	九国大付属（福岡）	3	—	1	香川中央（香川）
S1	久野 納菜	2	11-4, 11-2	0	山下 真由
D1	関谷 真由 小野 智子	2	15-11, 17-16	0	西岡 紗世 下野 聖奈
D2	坂本 明子 下崎 彩	0	12-15, 11-15	2	中島 可奈 岸本 真美
S2	小野 智子	2	11-6, 11-0	0	安徳 美和
S3	関谷 真由	0	9-11	1	川西 ゆかり

GT38	金沢向陽（石川）	3	—	1	上尾（埼玉）
S1	浜中 亜佑子	0	0-11, 1-11	2	河瀬 菜都美
D1	木村 咲絵 木村 綾	2	7-15, 15-13, 15-8	1	馬上 愛実 冨島 道子
D2	伊東 可奈 今井 杏莉	2	15-12, 15-5	0	鈴木 知佳 櫻井 可奈子
S2	木村 咲絵	1	0-11, 11-9	1	馬上 愛実
S3	伊東 可奈	2	11-3, 11-2	0	冨島 道子

GT39	聖ウルスラ学院（宮城）	3	—	1	滋賀女子（滋賀）
S1	加藤 明子	0	5-11, 9-11	2	大條 小真姫
D1	平山 優 松村 咲希	2	4-15, 15-9, 15-11	1	三条 麻菜 中村 百合
D2	尾関 陽美 麻植 まさよ	2	15-5, 15-4	0	岡野 由有佳 垣岩 真未
S2	平山 優	2	11-0, 11-4	0	三条 麻菜
S3	松村 咲希				岡野 由有佳

女子　学校対抗戦（GT）

3回戦

GT40	熊本中央（熊本）			3 — 0			長崎東（長崎）
S1	岡　ひとみ	2	[11-1 11-3 -]	0	白山愛子
D1	吉村征美 前田美順	2	[15-1 15-4 -]	0	小森未奈美 牟田紗和子
D2	井上真梨絵 西　郁美	1	[17-14 5-2 -]	0	上野麻由子 白山麻衣子
S2	吉村征美	2	[11-4 11-3 -]	0	井手里恵
S3	前田美順		[- - -]		上野麻由子

GT41	笠岡商業（岡山）			3 — 1			県岐阜商（岐阜）
S1	砂田千晶	2	[11-4 11-6 -]	0	安藤優希
D1	浅原さゆり 黒田香織	2	[15-3 15-11 -]	0	臼井裕子 三輪紗弥香
D2	出原和加子 普津澤幸世	0	[5-15 2-15 -]	2	苅谷育子 高島奈津美
S2	浅原さゆり	1	[3-11 11-3 -]	1	臼井裕子
S3	黒田香織	2	[11-4 11-4 -]	0	三輪紗弥香

女子　学校対抗戦（GT）

準々決勝

GT42	青森山田（青森）	3	—	0	札幌静修（南北海道）
S1	長原靖子	2	11-2, 11-2	0	堤桂子
D1	小柳知子 今別府香里	2	15-10, 15-8	0	工藤亜紀 永野陽子
D2	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子	2	15-4, 15-4	0	中鉢望 石崎博子
S2	今別府香里				永野陽子
S3	小柳知子				工藤亜紀

GT44	聖ウルスラ学院（宮城）	3	—	1	金沢向陽（石川）
S1	松村咲希	2	11-7, 11-3	0	浜中麻亜子
D1	佐々木彩香 水間可奈	1	10-15, 15-13, 13-15	2	木村咲絵 木村綾
D2	平山優 尾関陽美	2	15-5, 15-12	0	伊東可奈 今井杏莉
S2	平山優	2	11-2, 11-0	0	木村咲絵
S3	尾関陽美				伊東可奈

GT43	星陵（静岡）	3	—	1	九国大付属（福岡）
S1	米川優貴	2	11-5, 11-4	0	久野納菜
D1	金森裕子 村松瑞穂	2	15-12, 13-15, 15-10	1	小野智子 関谷真由
D2	塩澤彩子 清水つかさ	0	8-15, 2-15	2	坂本明子 下崎彩
S2	金森裕子	2	11-6, 11-8	0	小野智子
S3	村松瑞穂				関谷真由

GT45	熊本中央（熊本）	3	—	1	笠岡商業（岡山）
S1	岡ひとみ	2	11-6, 11-1	0	砂田千晶
D1	井上真梨絵 西郁美	1	5-15, 15-7, 7-15	2	浅原さゆり 黒田香織
D2	吉村征美 前田美順	2	15-2, 15-0	0	出原和加子 普津澤幸世
S2	吉村征美	2	11-6, 11-9	0	浅原さゆり
S3	前田美順				黒田香織

女子　学校対抗戦（GT）

準決勝

GT46	青森山田（青森）	3	—	2	星陵（静岡）
S1	長原靖子	0	8－11 1－11	2	米川優貴
D1	小柳知子 今別府香里	0	7－15 13－15	2	金森裕子 村松瑞穂
D2	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子	2	15－7 15－4	0	塩澤彩子 清水つかさ
S2	今別府香里	2	11－2 11－7	0	村松瑞穂
S3	小柳知子	2	11－7 11－7	0	金森裕子

GT47	聖ウルスラ学院（宮城）	3	—	2	熊本中央（熊本）
S1	松村咲希	2	11－7 11－3	0	岡ひとみ
D1	佐々木彩香 水間可奈	0	7－15 6－15	2	吉村征美 前田美順
D2	平山優 尾関陽美	2	15－5 15－11	0	井上真梨絵 西郁美
S2	平山優	2	11－2 7－11 11－1	1	前田美順
S3	尾関陽美	0	8－11 3－11	2	吉村征美

女子準決勝、本大会第１シードの青森山田と、選抜大会優勝校の星陵高校の対戦となった。

＜第１シングルス＞

第１シングルス、長原（青森山田）と、米川（星陵）の対戦は、１ゲーム目、立ち上がりは米川が長原の力強いクリアーを配球のうまさでしのぐ展開の中、両者一歩も譲らず得点が入らない状況が続いたが、長原が力強いクリアーで米川を振り回し続け、６－２まで一気に走った。しかし、その後米川は絶妙なヘアピンで長原のミスを誘い、７－７と追いつき、一気に逆転し９－７まで連続４ポイントを奪い、１１－８でゲームを取った。

２ゲーム目も米川のクリアー・ドロップ・クロスネットのコンビネーションに長原は走らせられ続け、米川が１１－１で勝利した。

＜第１ダブルス＞

第１ダブルス、第１ゲーム、小柳・今別府組（青森山田）－金森・村松組（星陵）はトップダブルス同士の対戦となり、開始早々から見応えのあるラリーが続き、緩急を使って攻め合う星陵ペアと、スマッシュを主体に攻める青森山田ペアの一進一退の攻防が続き３－３、そこから、金森の左利き特有の多彩なスマッシュを左右に打ち分け６－３とリード。しかし、青森山田ペアも今別府を前衛に押し立て、小柳がスマッシュを打ち込み６－６の同点に追いついたが、村松の出足の早い前衛での突きと、金森のクロスに打つスマッシュで９－６と離し、早い攻めでリズムをつかみ、１３－６と一気に得点。その後は、レシーブにも安定感が増し、最後は金森のクロスへのスマッシュが決まり、１５－７と１ゲーム先取。

第２ゲーム、金森のサーブ後の前衛でのアタックが冴え２－０とリード。お互い前衛の主導権で激しいラリーの末、星陵ペアが粘り勝ち５－２。その後お互いサービスオーバーを繰り返し、青森山田ペアが１ポイントあげたが、レシーブ力に安定感がでて、小柳の打ち急ぎのミスが連発し、８－３と差を離したかに思われたが、守りに入りすぎて青森山田ペアの逆襲にあい８－９と逆転、その直後に今別府がサービスフォルトをとられサービスオーバーとなり、すぐに星陵ペアが追いついたが、青森山田のスピードあふれる攻撃や、ロングサービスのミスを誘い、１３－１１と青森山田ペアがリードしたが、一転村松が後衛からの攻撃で、金森が前衛でのプッシュ等を決め１３－１３と追いつき、その後お互いにドライブの応酬となり、村松のネットインで一気に流れをつかんだ星陵ペアが、最後は今別府のサーブレシーブミスでゲームセット、２－０で勝利をものにした。

＜第１シングルス＞

第１シングルス、松村（聖ウルスラ）のサービスから始まり、序盤は岡（熊本中央）のペースでゲームが進んだが、中盤７－５のサービスオーバーを境に松村が積極的な攻撃で一気に得点を重ね、１１－７で１ゲーム目をとった。

２ゲーム目は、終始、松村のペースでゲームが展開された。序盤は１－１から一気に得点を重ね、１１－７とリード、ここから岡が踏ん張り３－７と挽回したが、その後は松村のスマッシュ・カットを中心とした多彩な攻撃で岡の攻撃をかわし１１－３と試合を決めた。

＜第１ダブルス＞

第１ダブルス、聖ウルスラのペアはミスを連発し、熊本中央が５－２とリードした。その後もほとんどミスのないプレーで着実に７－２まで熊本中央がリードした。聖ウルスラも佐々木がプッシュを決め７－４となった。熊本中央もスマッシュを決め、また、相手のミスもあり１２－４までいった。聖ウルスラも反撃し１２－７までいったが、前田（熊本中央）が重いスマッシュを決め１３－７となり佐々木（聖ウルスラ）がスマッシュをネットにかけて１４－７となり、最後は吉村（熊本中央）のドライブレシーブがノータッチで決まり１５－７と１ゲームが終了した。

第２ゲームは開始早々長いラリーから始まった。聖ウルスラはスマッシュをネットにかけるミスが目立ち、熊本中央もスマッシュを決めて５－１までリードした。しかし、しつこく聖ウルスラもドライブやスマッシュを決め、５オールまで追いついた。その後、熊本中央が攻撃を重ね９－５までリードした。熊本中央が主導権をとり攻撃を続け、一気に１４－６となり、最後は熊本中央がコンビネーションのあった攻撃で１５－６ときめた。

＜第２ダブルス＞

第２ダブルス、聖ウルスラは平山のクロスネットやプッシュ、尾関のスマッシュなどで６－２までリードした。熊本中央は聖ウルスラのミスで６－４まで挽回したが、西（熊本中央）のミスが目立ち９－４まで聖ウルスラがリードした。その後も平山（聖ウルスラ）のスマッシュやドライブで点数を重ね１４－４まで一気に点数を取った。最後は平山（聖ウルスラ）が簡単にスマッシュを相手コートに落とし１５－５とゲームを決めた。

第２ゲームは序盤、平山のミスが目立ち０－４まで熊本中央がリードした。その後は一進一退で平山のミスや熊本中央の粘りで７オールまでいった。その後、熊本中央がネットにかけるミスが目立ちはじめ、また、聖ウルスラの攻撃もさえ、１３－７まで一気にリードした。熊本中央は連続攻撃で１３－１１まで追い上げはしたが、聖ウルスラは逆に攻撃の手をゆるめず、最後は平山が

＜第２ダブルス＞
第２ダブルス、藤澤・藏本組（青森山田）－塩澤・清水組（星陵）の対戦。１ゲーム目、両者力強いスマッシュ・ドライブの応酬で一歩も譲らず、７－７まで互角の戦いが続いた。その後、青森山田の藏本が数回、やわらかい効果的なドロップで星陵ペアを走らせると、星陵ペアはレシーブのリズムをくずしてしまい、青森山田はスマッシュで連続ポイントを奪う。波にのった青森山田ペアはそのまま１５－７でゲームを取った。
２ゲーム目も序盤はドライブの応酬で両者一歩も引かず、３－３までせるが、次第に星陵ペアは受けに回ることが多くなり、また、攻撃のチャンスをつかんでも、相手のレシーブをジャッジミスで見逃したり、強いドライブレシーブに対してミスを重ねるなど、チャンスを生かせず、青森山田ペアの１５－４での勝利となった。

＜第２シングルス＞
第２シングルスはダブルスの雪辱を期する今別府（青森山田）と、春・夏連覇を目指す村松（星陵）との対戦となった。第１ゲーム序盤からお互いにクリアー・カットで相手を崩し２－２、その後スマッシュで攻める村松に対し、小柄ながら正確に四隅を突き、ゆさぶりミスを誘う今別府が４－２から一気に６－２。疲れから集中力を欠きミスを連発する村松に、最後は今別府のフォアー奥からのクロスカットが決まり１１－２と先取。
第２ゲーム、お互いにスピードで押していくプレースタイルで、開始早々一進一退の展開となり、３－３オール。その後激しいラリーの応酬となり、サービスオーバーの繰り返しから６－３と今別府がリード。しかし、村松もクリアーカットをクロスに使い、相手のミスを誘い６－６と追いついたが、そこから今別府は落ち着きを取り戻し、正確なクリアーとサイドのライン上に左右のスマッシュを打ち分け、一気に４ポイントを連取し１０－６とマッチポイント、村松も最後の粘りを見せたが、１ポイントをあげるのがやっと。
最後まで動くスピードの落ちなかった今別府に軍配があがり、逆転勝利への足がかりとなった。

＜第３シングルス＞
第３シングルス、小柳（青森山田）と金森（星陵）との対戦。１ゲーム目、お互い粘り合っての長いラリーの中、金森が我慢しきれず、サイドアウト、ネットミスを重ね、小柳が着実に得点を重ねる展開となり７－３までリード。しかし、金森の左からの思い切ったドライブやスマッシュが決まりだしてから、小柳のミスが続き７－７まで追いつく。しかしまた、長いラリーに金森がついていけなくなり、１１－７で小柳が取る。
第２ゲーム目、序盤は１ゲーム目とはうってかわって、星陵の金森がクリアー、ドロップを積極的に使い小柳を走らせる展開。速い羽についていけず、ノータッチでラリーをとられたり、自らのドロップミス等も重なり２－６と金森にリードを許す。しかし、次第に配給に慣れだし、ドロップをヘアピンで決めたり、甘いドリブンクリアーをスマッシュで決めるなど、小柳ペースの展開になり７－７で追いつくと、そのまま１１－７で２ゲーム目も小柳が奪い、青森山田が決勝へ進むこととなった。

プッシュを決めて試合をものにした。

＜第２シングルス＞
第２シングルス、第１ゲーム中盤までは平山（聖ウルスラ）が余裕をもった攻守で７－０と井上（熊本中央）をリードした。終盤、前戦の疲労からか突然、平山の足が止まり、一進一退のサービスオーバーを繰り返した後、なんとか１１－２で終了した。
第２ゲーム、序盤は平山がインターバルでペースを取り戻し４－２とリードした。中盤、井上の粘り強いプレーで相手のミスを誘い、長いラリーを制し７－４と逆転した。終盤、両選手とも一進一退となり、互いにスマッシュを中心とした攻撃的なプレーが続いたが、最後は平山がクリアーをサイドアウトし１１－６で終了した。
第３ゲーム、５分間のインターバルでスタミナを回復した平山が一方的に１１－１で井上の付け入る隙を与えず圧勝し、決勝戦に駒を進めた。

＜第３シングルス＞
第３シングルス、第１ゲームは尾関（聖ウルスラ）が序盤５－０と圧倒的にスマッシュとカットでリードした。その後、吉村（熊本中央）が尾関のミスで５－３と挽回した。その後、小関が８－３まで攻撃で一気にいった。しかし、第２ダブルスを終え１０分間の休憩は取ったが、まだ疲れが残っているようであり、突然動きが悪くなりミスも重ね８オールまで追いつかれ、最後は一気に吉村が攻撃し１１－８とあっけなく終わった。
第２ゲームは序盤、お互いのミスで点数が取れないが、吉村のスマッシュ・カットの攻撃がさえ、６－２までリードした。中盤、吉村が長いラリーをスマッシュでノータッチに決めた。また、尾関のサイドアウトなどもあり、一気に１０－３までリードし、最後は吉村がプッシュを決め試合をものにした。（この試合は第２シングルスより先に終わった）

女子　学校対抗戦（GT）

決　勝

GT48	聖ウルスラ学院（宮城）	3	—	2	青森山田（青森）
S1	松村咲希 2	13 - 10 4 - 11 11 - 3		1	長原靖子
D1	佐々木彩香 水間可奈 0	14 - 17 4 - 15 -		2	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子
D2	平山優 尾関陽美 2	15 - 7 15 - 9 -		0	小柳知子 今別府香里
S2	尾関陽美 0	3 - 11 0 - 11 -		2	今別府香里
S3	平山優 2	11 - 5 1 - 11 11 - 8		1	小柳知子

＜第１シングルス＞

第1シングルスは、長原（青森山田）と松村（聖ウルスラ）の対戦となった。第1ゲームは、長原のサーブから始まり、サービスオーバーを繰り返しながらも積極的に攻めた長原が、動きが堅くミスの多い松村を９－２とリードした。しかし、長原の甘い球を見逃さずスマッシュで返し、また、カットも粘り強くつなげ、１０－５と松村がゲームポイントを取られながらも粘っていた。さらに疲れとミスが目立ち、１０－１０と追いついた。セッティングは3点連取で、１３－１０の逆転で長原が1ゲームを取った。

第2ゲームは、1ゲームの流れを受けて、４－０と松村がリードするが、長原がドリブン、クリアー、カットとクロスに振り、松村もミスを繰り返し一気に１１－４とゲームを取り返した。ファイナルゲームは、長原がスマッシュやドリブン、クリアーで攻撃を仕掛けるが、ミスもあり、序盤４－１で松村がリードする。その後、お互い譲らない一進一退の攻防が続くが、松村のスマッシュが要所に決まり、長原のミスをきっかけにリズムに乗り松村が、１１－３でゲームを取った。ゲームカウント2対１で松村（聖ウルスラ）が第1シングルスを制した。

＜第１ダブルス＞

第１ダブルスは、藤澤・藏本組（青森山田）と佐々木・水間組（聖ウルスラ）の対戦となった。第１ゲームは、互いに得点がないまま回数サーブ権が移動したが、相手のネットミスなども含めて６－２と佐々木・水間がリード。しかし、藤澤・藏本も積極的に攻撃し７－７。その後も攻め続け１３－９とリードを広げる。１４点オールとなったが、スマッシュと相手のミスで１７－１４と藤澤・藏本組が１ゲーム先取。

第２ゲームは、波に乗った藤澤・藏本が４－０とリード。佐々木・水間も必死に粘ったが相手のスマッシュに押され追いつくことができなかった。１５－４で藤澤・藏本組が取り勝利を収めた。

＜第２ダブルス＞

第２ダブルスは、平山・尾関組（聖ウルスラ）と小柳・今別府組（青森山田）のエースペア同士の対戦となった。第１ゲーム序盤は聖ウルスラペアのスマッシュを主体とした速攻が冴え、緊張感が見られる青森山田ペアにミスも重なり５－０とリードする。
中盤に入ると徐々に落ち着きを取り戻し、調子の上がってきた青森山田ペアと激しいラリーの応酬となるが、ここぞという場面での聖ウルスラのエース平山の堅実なプレーとパートナー尾関のリードにより点差が開いていく。終盤は青森山田ペアも必死でシャトルに食らいつくが、やや〝力み〟がみられスマッシュネットやプッシュネットなどが重なり、１５－７で聖ウルスラペアが先取。

第２ゲームに入ると気持ちを入れなおした青森山田は小柳の強打と今別府のテクニックがうまくかみ合い、序盤を６－１とリードする。しかし地力に勝る聖ウルスラペアは、中盤よりジリジリ追い上げ点差の開かない接戦が進行した。青森山田ペアはリズムをつかもうと聖ウルスラの尾関にシャトルを集めるが、逆に尾関の高い打点からのカウンターを浴び逆転を許してしまう。終盤はお互い死力を尽くす好ラリーの続出に観客がため息を漏らすほどの白熱したプレーが続いた。しかし、最後は攻撃力に勝る聖ウルスラペアがラリーを制し、１５－９で勝利を飾った。

＜第２シングルス＞

第2シングルスは、尾関（聖ウルスラ）と今別府（青森山田）の対戦となる。第1ゲームは、お互いクリヤーやドロップ・ヘアピンなどのストロークで相手の様子をうかがいながらのスタートであったが、徐々に長身尾関のスマッシュ主体の攻撃力とフットワークをいかした今別府の守備力の勝負という展開になっていた。中盤は守備力が安定し、ミスの少ない今別府対し、尾関が凡ミスを連発。ラリーが続いても最後は尾関の足が止まり、１１－３で今別府先取。

第２ゲームに入っても今別府の素早いフットワークと多彩なストロークに尾関がほとんどついて行けず、時折力強いスマッシュで対抗するものの単発となり点差があっという間につき、１１－０で今別府が零封で勝利を収め、団体勝敗の行方は第3シングルスに持ち越した。

＜第２シングルス＞

第３シングルスは、小柳（青森山田）と平山（聖ウルスラ）の対戦となった。第１ゲームは、小柳の1点先取でスタート。しかし平山はクロスカットを有効に決め、５－１とリード。その後も確実に得点を続け、９－３。しかし疲れの見える平山に小柳も９－５と追い上げるが、最後は平山が得意のクロススマッシュで決めて、１１－５で取る。

第２ゲームは、開き直った小柳が動きの止まった平山を攻め続け１１－１で取る。第３ゲームは、他の対戦は全て終わり、２対２。団体優勝を決める最後のゲーム。３年生にとって最後のインターハイ。注目が集まる中、５分間のインターバルで回復した平山がスマッシュなどを決めて、６－３リードしてチェンジコート。小柳もあきらめずにマッチポイントを取った平山に、１０－８まで追い上げたが、最後は１１－８で平山が決めて全国制覇を成し遂げた。ともに全力を出しきった素晴らしい試合であった。

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
1	鈴木剛幸 本山郁実 2 （長野・中野西）	3 15 15	－ － －	15 12 9	1	福田圭 菅原雅史 （長崎・大村工業）
2	森田正秀 杉本祐斗 2 （奈良・添上）	8 15 15	－ － －	15 5 10	1	長南崇弘 佐藤由太 （山形・鶴岡南）
3	橋本侑二 山平直輝 2 （山口・柳井工業）	12 15 15	－ － －	15 2 13	1	吉村典嗣 吉村雄磨 （佐賀・唐津南）
4	岡田達也 佐藤俊介 2 （栃木・宇都宮南）	15 15 －	－ － －	1 4 －	0	堀江圭 上桝仁志 （鳥取・米子東）
5	白井啓太 山本高裕 2 （新潟・長岡）	15 15 －	－ － －	7 11 －	0	佐藤祐樹 伊藤広太 （秋田・横手工業）
6	横山明弘 横山享史 2 （群馬・桐生）	15 17 －	－ － －	13 15 －	0	岩渕隆幸 阿部良亮 （宮城・米谷工業）
7	江崎淳 永石翔太郎 2 （熊本・八代東）	15 15 －	－ － －	2 9 －	0	山東祐也 宮村大輔 （和歌山・那賀）
8	三森領太 鶴田圭祐 2 （山梨・甲府商業）	15 15 －	－ － －	2 3 －	0	藤原庸輔 柳瀬佑樹 （高知・高知南）
9	高田直弥 尾崎勝 2 （静岡・沼津商業）	15 15 －	－ － －	4 9 －	0	玄行友也 福原将太 （島根・松江北）
10	山岡正記 山岡悠二 2 （三重・久居）	15 15 －	－ － －	5 11 －	0	前川周平 栗栖秀典 （広島・広島国泰寺）
11	岩田圭介 高木彰人 2 （京都・京都両洋）	15 15 －	－ － －	4 6 －	0	新垣瞬 玉城亮平 （沖縄・豊見城南）
12	立藤正晃 佐藤郷 2 （大分・別府鶴見丘）	15 15 －	－ － －	12 7 －	0	福田真也 昌山由樹也 （香川・高松商業）
13	糸井忍 木村成明 2 （茨城・常総学院）	15 15 －	－ － －	5 7 －	0	室岡大輝 齊藤毅 （岩手・前沢）
14	辻本武博 佐々木大介 2 （福井・足羽）	15 15 －	－ － －	9 7 －	0	厚石康太 鳥丸卓水 （鹿児島・鹿児島商業）
15	角田佳洋 折笠政明 2 （神奈川・川崎総合科学）	15 15 －	－ － －	10 9 －	0	今藤康裕 森理成 （岐阜・県岐阜商）
16	福島竜也 大石博喜 2 （兵庫・神戸村野工業）	17 15 －	－ － －	15 13 －	0	井手大 鬼高紘一 （宮崎・宮崎工業）

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
17	宮内懸資 渋谷康太 2 （千葉・東葛飾）	15	−	5	0	根来卓司 鈴江寛史 （徳島・城東）
		15	−	6		
			−			
18	吉岡勝人 中村一也 2 （佐賀・唐津南）	4	−	15	1	谷口一樹 杉山将士 （岐阜・県岐阜商）
		15	−	7		
		15	−	13		
19	河野亮輔 山平康太 2 （山口・柳井工業）	15	−	13	0	山本道雄 山口俊 （石川・金沢市工）
		15	−	8		
			−			
20	千田祐也 高橋慎 2 （岩手・前沢）	15	−	8	0	太田那也 石丸賢一 （和歌山・新宮）
		15	−	5		
			−			
21	吉賀稔文 関光樹 2 （神奈川・川崎総合科学）	15	−	7	1	相原正宗 守下尚利 （広島・広島国泰寺）
		16	−	17		
		15	−	10		
22	竹中裕紀 森本有一 2 （鳥取・倉吉工業）	15	−	6	0	山田篤志 齋藤大輔 （秋田・大曲工業）
		15	−	9		
			−			
23	諸熊力 中園隆一 2 （福岡・福岡大附属大濠）	15	−	2	0	桜井長 高橋和也 （長野・須坂）
		15	−	1		
			−			
24	篠崎成志 窪田壮泰 2 （千葉・千葉敬愛）	15	−	8	0	鷹羽大知 三矢智博 （京都・西乙訓）
		15	−	8		
			−			
25	浜砂悟志 濱砂拓也 2 （宮崎・日章学園）	15	−	5	0	杉本健一 川島誠悟 （徳島・徳島商業）
		15	−	5		
			−			
26	土居陽介 岡吉隆 2 （香川・高松商業）	15	−	3	0	石川繁 森本和則 （島根・大東）
		15	−	3		
			−			
27	梅林慎太郎 丸永幸則 2 （福井・足羽）	15	−	6	0	渡邊雅男 中嶋兵庫 （山梨・甲府商業）
		15	−	2		
			−			
28	伊深知晃 稲垣亮 2 （宮城・仙台商業）	13	−	15	1	尾池将成 飯田圭太郎 （群馬・前橋東）
		15	−	9		
		15	−	8		
29	荒川博之 安田佑弥 2 （静岡・伊東）	13	−	15	1	石橋和基 中島雄太 （大分・日田林工）
		15	−	7		
		15	−	3		
30	奥山昇 小町谷輝 2 （埼玉・埼玉栄）	15	−	1	0	桜田淳 石澤幹泰 （北北海道・旭川実業）
		15	−	7		
			−			
31	畠中翔太 鮫島良太 2 （鹿児島・鹿児島）	15	−	13	0	山本慎吾 大宮直澄 （奈良・添上）
		15	−	3		
			−			
32	幸地寛 島袋剛 2 （沖縄・読谷）	15	−	9	1	小越元喜 中嶋康貴 （愛知・豊川）
		8	−	15		
		17	−	16		

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア			選手氏名（県名・学校名）
33	横野　智 森本敦志 2 （兵庫・神戸村野工業）	15 15	－ －	11 13	諏訪健太 0 宮武浩司 （愛媛・新田）
34	浅井嵩允 伊原慶祐 2 （富山・不二越工業）	17 15	－ －	14 10	佐藤圭 0 大沼喜也 （山形・鶴岡工業）

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア			選手氏名（県名・学校名）
35	黒田俊明 中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15 15	－ －	7 3	鈴木剛幸 0 本山郁実 （長野・中野西）
36	橋本侑二 山平直輝 2 （山口・柳井工業）	15 15	－ －	7 9	森田正秀 0 杉本祐斗 （奈良・添上）
37	立田勇太 高須賀大輔 2 （愛媛・新田）	14 15 15	－ － －	17 1 4	岡田達也 1 佐藤俊介 （栃木・宇都宮南）
38	田中陽一 長屋伸健 2 （愛知・大府）	15 15	－ －	2 9	白井啓太 0 山本高裕 （新潟・長岡）
39	宮村順也 山田一哉 2 （石川・金沢市工）	15 15	－ －	7 2	横山明弘 0 横山享史 （群馬・桐生）
40	江崎淳 永石翔太郎 2 （熊本・八代東）	15 15	－ －	5 9	十川和也 0 西垣智仁 （北北海道・帯広大谷）
41	庄旭明 喜多勝 2 （大阪・柏原）	15 15	－ －	4 3	三森領太 0 鶴田圭祐 （山梨・甲府商業）
42	秋武一也 石垣裕貴 2 （福岡・自由ケ丘）	15 15	－ －	3 6	高田直弥 0 尾崎勝 （静岡・沼津商業）
43	中村陽祐 中村正博 2 （長崎・西陵）	15 15	－ －	4 4	山岡正記 0 山岡悠二 （三重・久居）
44	小林徹太郎 小樽正樹 2 （東京・実践学園）	15 15	－ －	7 2	岩田圭介 0 高木彰人 （京都・京都両洋）
45	数野健太 中井真平 2 （滋賀・比叡山）	15 15	－ －	11 4	立藤正晃 0 佐藤郷 （大分・別府鶴見丘）

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
46	黒瀬尊敏 玉澤輝之 2 （富山・高岡工芸）	15 15	－ －	3 7	0	糸井忍 木村成明 （茨城・常総学院）
47	田沼雄一 村越知広 2 （福島・帝京安積）	15 15	－ －	7 13	0	辻本武博 佐々木大介 （福井・足羽）
48	堀眞人 佐伯祐行 2 （岡山・水島工業）	15 15	－ －	4 7	0	角田佳洋 折笠政明 （神奈川・川崎総合科学）
49	山田和弘 工藤慶祐 2 （南北海道・札幌第一）	15 15	－ －	4 5	0	福島竜也 大石博喜 （兵庫・神戸村野工業）
50	佐藤裕樹 比内恭兵 2 （青森・東奥学園）	15 15	－ －	4 9	0	宮内懸資 渋谷康太 （千葉・東葛飾）
51	多谷公志 早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	15 15	－ －	0 0	0	吉岡勝人 中村一也 （佐賀・唐津南）
52	酒井亮太 相澤泰斗 2 （栃木・作新学院）	15 15	－ －	10 3	0	河野亮輔 山平康太 （山口・柳井工業）
53	千田祐也 高橋慎 2 （岩手・前沢）	15 15	－ －	9 11	0	荒木翔 松下泰之 （長崎・瓊浦）
54	吉賀稔文 関光樹 2 （神奈川・川崎総合科学）	15 15	－ －	5 7	0	筒井正 岡上貴之 （高知・高知商）
55	高島康博 浅野誠 2 （茨城・藤代）	15 10 15	－ － －	1 15 13	1	竹中裕紀 森本有一 （鳥取・倉吉工業）
56	諸熊力 中園隆一 2 （福岡・福岡大附属大濠）	15 15	－ －	5 6	0	内田侑希 辻井悠介 （三重・久居）
57	篠崎成志 窪田壮泰 2 （千葉・千葉敬愛）	15 15	－ －	8 6	0	渡部将行 長津辰也 （福島・帝京安積）
58	中野智貴 小野寺翼 2 （南北海道・札幌第一）	15 15	－ －	2 4	0	浜砂悟志 濱砂拓也 （宮崎・日章学園）
59	橋本博且 木村雄一朗 2 （熊本・八代東）	15 15	－ －	3 2	0	土居陽介 岡吉隆 （香川・高松商業）
60	梅林慎太郎 丸永幸則 2 （福井・足羽）	8 15 15	－ － －	15 2 7	1	犬山陽介 浦窪文也 （大阪・柏原）
61	伊深知晃 稲垣亮 2 （宮城・仙台商業）	15 15	－ －	7 6	0	岩井浩太 首藤貴史 （長崎・西陵）

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア			選手氏名（県名・学校名）
62	堂下智寛 遠藤寿妃虎 2 （新潟・北越）	15	−	10	荒川博之 0 安田佑弥 （静岡・伊東）
		15	−	4	
			−		
63	奥山昇 小町谷輝 2 （埼玉・埼玉栄）	15	−	11	川内崇士 0 櫨川翔太 （青森・青森山田）
		15	−	4	
			−		
64	三宅達也 石井敏之 2 （岡山・水島工業）	15	−	5	畠中翔太 0 鮫島良太 （鹿児島・鹿児島）
		15	−	7	
			−		
65	幸地寛 島袋剛 2 （沖縄・読谷）	15	−	5	横野智 0 森本敦志 （兵庫・神戸村野工業）
		15	−	9	
			−		
66	髙木洋平 松本久雄 2 （東京・関東第一）	15	−	7	浅井嵩允 0 伊原慶祐 （富山・不二越工業）
		15	−	5	
			−		

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

3回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア			選手氏名（県名・学校名）
67	黒田俊明 中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15	−	4	橋本侑二 0 山平直輝 （山口・柳井工業）
		15	−	10	
			−		
68	田中陽一 長屋伸健 2 （愛知・大府）	15	−	8	立田勇太 0 高須賀大輔 （愛媛・新田）
		15	−	7	
			−		
69	宮村順也 山田一哉 2 （石川・金沢市工）	15	−	6	江崎淳 0 永石翔太郎 （熊本・八代東）
		15	−	12	
			−		
70	秋武一也 石垣裕貴 2 （福岡・自由ケ丘）	15	−	10	庄旭明 0 喜多勝 （大阪・柏原）
		15	−	4	
			−		
71	小林徹太郎 小椋正樹 2 （東京・実践学園）	15	−	11	中村陽祐 0 中村正博 （長崎・西陵）
		15	−	9	
			−		
72	黒瀬尊敏 玉澤輝之 2 （富山・高岡工芸）	17	−	14	数野健太 0 中井真平 （滋賀・比叡山）
		15	−	9	
			−		
73	堀眞人 佐伯祐行 2 （岡山・水島工業）	7	−	15	田沼雄一 1 村越知広 （福島・帝京安積）
		15	−	13	
		15	−	10	
74	山田和弘 工藤慶祐 2 （南北海道・札幌第一）	15	−	6	佐藤裕樹 0 比内恭兵 （青森・東奥学園）
		15	−	8	
			−		

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

3回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
75	多谷公志 早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	15	−	11		酒井亮太 相澤泰斗 （栃木・作新学院）
		15	−	5	0	
			−			
76	吉賀稔文 関光樹 2 （神奈川・川崎総合科学）	9	−	15		千田祐也 高橋慎 （岩手・前沢）
		15	−	2	1	
		15	−	9		
77	諸熊力 中園隆一 2 （福岡・福岡大附属大濠）	15	−	7		高島康博 浅野誠 （茨城・藤代）
		15	−	5	0	
			−			
78	中野智貴 小野寺翼 2 （南北海道・札幌第一）	15	−	10		篠崎成志 窪田壮泰 （千葉・千葉敬愛）
		13	−	15	1	
		15	−	7		
79	橋本博且 木村雄一朗 2 （熊本・八代東）	11	−	15		梅林慎太郎 丸永幸則 （福井・足羽）
		15	−	11	1	
		15	−	8		
80	堂下智寛 遠藤寿妃虎 2 （新潟・北越）	15	−	5		伊深知晃 稲垣亮 （宮城・仙台商業）
		15	−	5	0	
			−			
81	奥山昇 小町谷輝 2 （埼玉・埼玉栄）	15	−	8		三宅達也 石井敏之 （岡山・水島工業）
		15	−	7	0	
			−			
82	髙木洋平 松本久雄 2 （東京・関東第一）	15	−	1		幸地寛 島袋剛 （沖縄・読谷）
		15	−	5	0	
			−			

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

4回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
83	黒田俊明 中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15	−	5		田中陽一 長屋伸健 （愛知・大府）
		15	−	5	0	
			−			
84	秋武一也 石垣裕貴 2 （福岡・自由ケ丘）	15	−	9		宮村順也 山田一哉 （石川・金沢市工）
		15	−	11	0	
			−			
85	黒瀬尊敏 玉澤輝之 2 （富山・高岡工芸）	15	−	12		小林徹太郎 小樽正樹 （東京・実践学園）
		15	−	12	0	
			−			
86	山田和弘 工藤慶祐 2 （南北海道・札幌第一）	15	−	5		堀眞人 佐伯祐行 （岡山・水島工業）
		15	−	2	0	
			−			
87	多谷公志 早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	15	−	7		吉賀稔文 関光樹 （神奈川・川崎総合科学）
		15	−	2	0	
			−			

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

4回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
88	中野智貴 小野寺翼 2 （南北海道・札幌第一）	15 15	－ －	12 7	0	諸熊力 中園隆一 （福岡・福岡大附属大濠）
89	橋本博且 木村雄一朗 2 （熊本・八代東）	15 15	－ －	3 13	0	堂下智寛 遠藤寿妃虎 （新潟・北越）
90	髙木洋平 松本久雄 2 （東京・関東第一）	10 15 15	－ － －	15 1 4	1	奥山昇 小町谷輝 （埼玉・埼玉栄）

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

準々決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
91	黒田俊明 中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15 15	－ －	4 7	0	秋武一也 石垣裕貴 （福岡・自由ケ丘）
92	黒瀬尊敏 玉澤輝之 2 （富山・高岡工芸）	7 15 15	－ － －	15 9 11	1	山田和弘 工藤慶祐 （南北海道・札幌第一）
93	多谷公志 早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	15 15	－ －	8 12	0	中野智貴 小野寺翼 （南北海道・札幌第一）
94	髙木洋平 松本久雄 2 （東京・関東第一）	15 15	－ －	6 9	0	橋本博且 木村雄一朗 （熊本・八代東）

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

準決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）		スコア				選手氏名（県名・学校名）
95	黒田俊明 中尾祐介（埼玉・埼玉栄）	2	15	−	4	0	黒瀬尊敏 玉澤輝之（富山・高岡工芸）
			15	−	2		
				−			

男子準決勝は第１シード黒田・中尾組（埼玉栄）と、シードが次々を姿を消す混戦の第４シードブロックを勝ち上がった黒瀬・玉澤組（高岡工芸）との対戦となった。

第１ゲーム、序盤、硬さが目立つ高岡工芸ペアは単純なエラーを繰り返し、５点を連取される。その後、短いラリーの連続の中、埼玉栄が９－２と一気にリードした。高岡工芸も一時黒瀬の攻撃で踏ん張りをみせるものの、レシーブ中心の展開で得点できない。埼玉栄が終始、主導権を握り、１５－４で終わる。

第２ゲーム、埼玉栄のドライブ中心の攻めに対し、高岡工芸は全くペースを掴むことができない。特に、埼玉栄黒田の前衛のさばきとテンポの速いレシーブが高岡工芸を翻弄し、１２－０と一気に得点した。高岡工芸の反撃も２点どまり。埼玉栄の圧勝で、２５分間の準決勝は幕を閉じた。

試合番号	選手氏名（県名・学校名）		スコア				選手氏名（県名・学校名）
96	高木洋平 松本久雄（東京・関東第一）	2	6	−	15	1	多谷公志 早川賢一（滋賀・比叡山）
			15	−	6		
			17	−	15		

第１ゲームは高木（関東第一）のサービスから始まった。序盤は関東第一のミスが続き、１－５まで比叡山がリードした。その後は関東第一も反撃し始め、５オールと追いついた。その後、早川（比叡山）のレシーブエースやプッシュ・スマッシュで５－１０まで一気にリードした。その後も関東第一のミスで６－１４までリードし、最後は早川（比叡山）のプッシュで６－１５と簡単に終わった。

第２ゲームは序盤、比叡山にミスが目立ち４－１と関東第一がリードした。中盤、松本（関東第一）のスマッシュやプッシュが決まり８－１まで一気にリードした。その後も関東第一の攻撃がさえ１１－１までリードした。しかし、比叡山の反撃もあり１１－６まで追いついたが、早川（比叡山）のミスがでて、１４－６までリードし、最後は多谷（比叡山）のクリアーがサイドアウトして１５－６となり、ファイナルゲームにもつれこんだ。

ファイナルゲームは一進一退の攻防が続き５オールまでいった。その後も両ペアとも譲らず８オールまでもつれこんだ。その後も互いのミスもあり１０オールまでいった。一旦は高木（関東第一）のプッシュなどの攻撃が決まり１３－１０までリードしたが、比叡山も反撃し始め１３オールまで追いついた。その後、高木（関東第一）がスマッシュをネットにかけて１３－１４と比叡山がマッチポイントを握った。しかし松本（関東第一）がプッシュを決め１４オールのセティングとなった。その後も一進一退が続き、お互いのミスで１５までいったが、多谷（比叡山）がドライブをネットにかけ１６－１５となり、逆に関東第一がマッチポイントを握り、最後は高木が素早い動きからスマッシュを相手コートにノータッチで決め勝利をものにした。

男子　個人対抗戦　ダブルス（BD）

決　勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
97	黒田俊明 中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15	－	13	0	高木洋平 松本久雄 （東京・関東第一）
		15	－	10		
			－			

男子ダブルスの試合対戦は、黒田・中尾（埼玉栄）、高木・松本（関東第一）の３月に行われた全国選抜大会と同カードとなった。関東第一高木のサービスで始まったこの試合、高木のネット前からのプッシュが決まり、０－１とするものの、黒田のスマッシュが決まり１－１、３－２と黒田・中尾組リードから」高木・松本の上からの攻撃が冴え、相手のミスを誘い、３－５と序盤ペースをつかみ、高木・松本がリードするも黒田・中尾も相手のミスに乗じて５－５とすぐに追いつくといった展開で試合が進んでいった。中盤も高木・松本が攻撃的なプレーで終始リードをし、これをよく受け返している黒田・中尾がなんとか追いついていくといった展開で進んでいった。７－９と高木・松本がリードから、若干ミスが多い黒田・中尾組から３ポイントを連取し７－１２とし、このまま相手を振り切ってしまうかに思われたが、ここから一転、黒田・中尾組が上から攻め始め９－１２とした。ここから黒田・中尾の攻撃が冴え、相手のネット前からのミスなどもあり、一気に５ポイントを連取、中尾のスマッシュが決まり、逆転して１４－１２とゲームポイントを握った。高木・松本もよく攻めたが、最後は高木のバックからのクロスネットがネットにあたり、黒田。中尾組が１５－１３で第１ゲームをものにした。第１ゲームは、中盤ペースを変えた黒田・中尾組の試合運びのうまさが光った試合であった。

中尾のサービスで始まった第２ゲーム、第１ゲームでペースをつかんだ黒田・中尾が序盤から少々消極的になった高木・松本組を圧倒。激しいラリーから着実に得点を重ね５－１とリードした。しかし、中盤、実力のある高木・松本もここから攻め始め、スマッシュやネット前でのショットが効果的に決まり、また相手のミスもあって一気に７－６と追い上げたが、勢いに眞ある黒田・中尾が後ろからスマッシュを打ってネット前で決める攻撃パターンが冴え、相手のスマッシュミスなどにも助けられ、１１－６と突き離した。しかし、高木・松本も優勝に向かって諦めることなく攻め続け、１２－１０とよく追い上げたが終盤、黒田・中尾はここからカウンターのクロスレシーブで１３－１０、相手のネットへのミスで１４－１０とマッチポイントを握り、最後は中尾・黒田のスマッシュレシーブにたまらず松本がスマッシュをネットにかけ、第２ゲームも中尾・黒田が制した。攻撃力は互角であるが、ゲーム運びのうまさとレシーブ力で上回った黒田・中尾組が３月の選抜大会の雪辱を果たした。両ペアとも随所に超高校級のプレイを展開した見ごたえのある決勝戦であった。

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
1	西島結花 山本貴子 2 （福井・足羽）	15 15	－ －	7 10	0	浅沼幸恵 武藏奈保子 （岩手・盛岡市立）
2	中村優里 針尾未菜 2 （奈良・奈良市立一条）	15 15	－ －	6 9	0	黒河友紀子 湯地李名子 （宮崎・宮崎工業）
3	塩澤彩子 清水つかさ 2 （静岡・星陵）	15 15	－ －	5 6	0	高須賀未央 小山藍 （千葉・西武台千葉）
4	川島由佳 小池里美 2 （栃木・真岡女子）	15 15	－ －	10 9	0	瀧口瑠美 新関佳央里 （山形・山形市立商業）
5	川下彩香 江角真美子 2 （広島・鈴峯女子）	15 15	－ －	3 1	0	大塚由紀美 伊藤美和 （大分・大分西）
6	豊島愛香 脇明日美 2 （鹿児島・鹿児島女子）	15 15	－ －	13 0	0	井田めぐみ 岩田佳菜江 （島根・大東）
7	神ゆかり 田丸翔子 2 （東京・淑徳巣鴨）	15 15	－ －	3 6	0	植田彩貴 篠原ちあき （徳島・徳島北）
8	出水純子 横関舞 2 （兵庫・園田学園）	12 15 15	－ － －	15 11 9	1	蛭沼郁美 関紀子 （群馬・前橋東）
9	坂本明子 小野智子 2 （福岡・九国大付属）	15 15	－ －	5 7	0	石井美奈子 高橋裕希 （新潟・新潟青陵）
10	藤原由衣 馬野杏菜 2 （鳥取・倉吉工業）	15 15	－ －	4 9	0	内田知佳 若杉文音 （京都・西山）
11	吉澤香織 小野塚歩美 2 （神奈川・川崎総合科学）	7 15 15	－ － －	15 12 13	1	妹尾友希 濵島友美 （愛知・大府）
12	三瓶沙織 深谷由香里 2 （福島・清陵情報）	15 15	－ －	1 3	0	金城千絵 前原真紀子 （沖縄・糸満）
13	木村友香梨 山本由紀 2 （茨城・土浦第三）	15 15	－ －	7 9	0	岡本菜月 稲垣美紀 （和歌山・星林）
14	吉岡優圭 小川静香 2 （愛媛・新田）	15 15	－ －	3 3	0	勝野真由美 上田有香 （長野・蘇南）
15	銭谷まゆ子 佐谷麻衣 2 （大阪・四條畷学園）	10 15 15	－ － －	15 1 3	1	椛島のぞみ 田久保綾香 （佐賀・佐賀女子）
16	高野さくら 植田ちさと 2 （山梨・都留）	15 15	－ －	1 4	0	佐藤文美 照井あゆみ （秋田・横手城南）

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
17	源　有美 中　静香 2 （富山・高岡西）	12	−	15	1	清水美智子 松井千夏 （三重・久居）
		15	−	9		
		15	−	4		
18	池邊千恵 篠田朋佳 2 （北北海道・旭川北都商業）	15	−	5	0	喜屋武育美 上原陽子 （沖縄・那覇西）
		15	−	6		
			−			
19	藤田祈 田鎖志穂 （岩手・前沢）	15	−	11	0	小倉みゆき 小倉さおり （茨城・藤代）
		15	−	12		
			−			
20	左村由華子 永富由美子 2 （長崎・活水）	15	−	3	0	添田美加 永沼春香 （福島・帝京安積）
		15	−	7		
			−			
21	下山明日香 小川智美 2 （群馬・明照学園樹徳）	15	−	2	0	宮崎真弓 野口寿見 （岡山・山陽女子）
		15	−	8		
			−			
22	東志乃 岩岡真由美 2 （和歌山・耐久）	15	−	10	0	森川裕子 駒田保美 （山梨・甲府湯田）
		15	−	6		
			−			
23	鈴木麻代 落合由希子 2 （愛知・名経大市邨）	13	−	15	1	那波あゆみ 田代裕可里 （鹿児島・鹿児島女子）
		15	−	7		
		17	−	14		
24	渡部亜友美 近藤雅子 2 （鳥取・米子西）	15	−	10	0	白石和花子 前田梨香子 （愛媛・新田）
		15	−	7		
			−			
25	奥田奈津子 谷坂優花 2 （兵庫・夙川学院）	17	−	14	1	川村朋子 児玉望美 （新潟・新潟青陵）
		13	−	15		
		15	−	7		
26	赤星舞 相良歩 2 （栃木・小山城南）	9	−	15	1	陣田有希 近澤奈々 （三重・暁）
		15	−	9		
		15	−	13		
27	関谷真由 下崎彩 2 （福岡・九国大付属）	15	−	5	0	梅本理沙 後藤香織 （山形・山形市立商業）
		15	−	11		
			−			
28	内藤真実 清水寛子 2 （神奈川・元石川）	15	−	7	1	上田祐華 中山知香 （大分・昭和学園）
		9	−	15		
		15	−	13		
29	井村幸奈 松本彩佳 2 （高知・清和女子）	15	−	2	0	安野加織 藤山裕希 （山口・中村女子）
		15	−	4		
			−			
30	生田奈津美 大野真希 2 （京都・西山）	15	−	12	1	小川成美 三好恵 （宮崎・宮崎商業）
		8	−	15		
		15	−	9		
31	田口紘美 佐藤佳奈 2 （千葉・西武台千葉）	15	−	7	0	鏡奈保子 長田佳央梨 （徳島・徳島北）
		15	−	5		
			−			
32	三宅知佳 藤村陽理 2 （奈良・添上）	15	−	10	1	山下美穂 平田詠美 （岐阜・池田）
		6	−	15		
		15	−	12		

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
33	江淵愛美 金山友萌 2 （富山・高岡西）	15	−	2	0	原弘美 三原遥香 （島根・大東）
		15	−	3		
			−			
34	朝生智美 鈴木優 2 （東京・日本橋女学館）	15	−	9	0	渡辺舞子 伊勢谷有希子 （秋田・横手城南）
		15	−	5		
			−			

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
35	浅原さゆり 黒田香織 2 （岡山・笠岡商業）	15	−	1	0	西島結花 山本貴子 （福井・足羽）
		15	−	4		
			−			
36	塩澤彩子 清水つかさ 2 （静岡・星陵）	9	−	15	1	中村優里 針尾未菜 （奈良・奈良市立一条）
		15	−	4		
		15	−	11		
37	松田伊代 泥谷夕希 2 （高知・土佐女子）	14	−	17	1	川島由佳 小池里美 （栃木・真岡女子）
		15	−	13		
		15	−	11		
38	三条麻菜 中村百合 2 （滋賀・滋賀女子）	15	−	6	0	川下彩香 江角真美子 （広島・鈴峯女子）
		15	−	6		
			−			
39	平山優 松村咲希 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	15	−	8	0	豊島愛香 脇明日美 （鹿児島・鹿児島女子）
		15	−	0		
			−			
40	神ゆかり 田丸翔子 2 （東京・淑徳巣鴨）	15	−	5	0	松尾美紀 山口真美 （長崎・聖和女子学院）
		15	−	8		
			−			
41	中鉢望 河井奈都樹 2 （南北海・札幌静修）	15	−	3	0	出水純子 横関舞 （兵庫・園田学園）
		15	−	11		
			−			
42	三輪紗弥香 臼井裕子 2 （岐阜・県岐阜商）	7	−	15	1	坂本明子 小野智子 （福岡・九国大付属）
		15	−	4		
		15	−	11		
43	上野麻由子 白山麻衣子 2 （長崎・長崎東）	15	−	4	0	藤原由衣 馬野杏菜 （鳥取・倉吉工業）
		15	−	4		
			−			
44	吉澤香織 小野塚歩美 2 （神奈川・川崎総合科学）	15	−	6	0	三浦彩 山下ルミ （香川・高松商業）
		15	−	6		
			−			
45	山本美智 神原美保 2 （北北海道・旭川実業）	4	−	15	1	三瓶沙織 深谷由香里 （福島・清陵情報）
		15	−	12		
		15	−	5		

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
46	伊東可奈 今井杏莉 2 （石川・金沢向陽）	10 15 15	－ － －	15 7 2	1	木村友香梨 山本由紀 （茨城・土浦第三）
47	小柳知子 長原靖子 2 （青森・青森山田）	15 15	－ － －	11 5	0	吉岡優圭 小川静香 （愛媛・新田）
48	鈴木知佳 櫻井可奈子 2 （埼玉・上尾）	15 15	－ － －	6 10	0	銭谷まゆ子 佐谷麻衣 （大阪・四條畷学園）
49	末長南 川崎彩乃 2 （山口・熊毛北）	15 15	－ － －	5 3	0	高野さくら 植田ちさと （山梨・都留）
50	前田美順 吉村征美 2 （熊本・熊本中央）	15 15	－ － －	5 2	0	源有美 中静香 （富山・高岡西）
51	金森裕子 村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	15 15	－ － －	5 4	0	池邊千恵 篠田朋佳 （北北海道・旭川北都商業）
52	藤田祈 田鎖志穂 2 （岩手・前沢）	15 15	－ － －	8 8	0	込山拡美 小山果林 （長野・長野商業）
53	松尾静香 恵良友里亜 2 （大阪・此花学院）	15 15	－ － －	12 4	0	左村由華子 永富由美子 （長崎・活水）
54	川西ゆかり 岸本真美 2 （香川・香川中央）	15 15	－ － －	5 10	0	下山明日香 小川智美 （群馬・明照学園樹徳）
55	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子 2 （青森・青森山田）	15 15	－ － －	9 3	0	東志乃 岩岡真由美 （和歌山・耐久）
56	中村紋子 山内結香 2 （福井・勝山）	15 15	－ － －	2 4	0	鈴木麻代 落合由希子 （愛知・名経大市邨）
57	武下ちどり 佐藤智世 2 （佐賀・佐賀女子）	15 15	－ － －	9 4	0	渡部亜友美 近藤雅子 （鳥取・米子西）
58	馬上愛実 冨島道子 2 （埼玉・上尾）	15 15	－ － －	4 6	0	奥田奈津子 谷坂優花 （兵庫・夙川学院）
59	周艶 霜山智美 2 （広島・広島桜が丘）	15 15	－ － －	6 6	0	赤星舞 相良歩 （栃木・小山城南）
60	岡野由有佳 垣岩真未 2 （滋賀・滋賀女子）	15 15	－ － －	2 10	0	関谷真由 下崎彩 （福岡・九国大付属）
61	内藤真実 清水寛子 2 （神奈川・元石川）	15 15	－ － －	10 8	0	尾関陽美 麻植まさよ （宮城・聖ウルスラ学院）

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
62	木村咲絵 木村綾 2 （石川・金沢向陽）	15 15	− −	9 11	0	井村幸奈 松本彩佳 （高知・清和女子）
63	工藤亜紀 永野陽子 2 （南北海道・札幌静修）	15 15	− −	1 0	0	生田奈津美 大野真希 （京都・西山）
64	臼井真美 砂川奈津美 2 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）	15 15	− −	6 12	0	田口紘美 佐藤佳奈 （千葉・西武台千葉）
65	江淵愛美 金山友萌 2 （富山・高岡西）	15 15	− −	8 10	0	三宅知佳 藤村陽理 （奈良・添上）
66	生田紗雪 鶴田愛美 2 （熊本・信愛女学院）	15 15	− −	3 5	0	朝生智美 鈴木優 （東京・日本橋女学館）

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

3回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
67	浅原さゆり 黒田香織 2 （岡山・笠岡商業）	15 15	− −	2 3	0	塩澤彩子 清水つかさ （静岡・星陵）
68	三条麻菜 中村百合 2 （滋賀・滋賀女子）	15 15	− −	10 9	0	松田伊代 泥谷夕希 （高知・土佐女子）
69	平山優 松村咲希 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	15 15	− −	11 9	0	神ゆかり 田丸翔子 （東京・淑徳巣鴨）
70	三輪紗弥香 臼井裕子 2 （岐阜・県岐阜商）	15 15	− −	13 4	0	中鉢望 河井奈都樹 （南北海道・札幌静修）
71	上野麻由子 白山麻衣子 2 （長崎・長崎東）	15 15	− −	7 2	0	吉澤香織 小野塚歩美 （神奈川・川崎総合科学）
72	伊東可奈 今井杏莉 2 （石川・金沢向陽）	15 15	− −	7 6	0	山本美智 神原美保 （北北海道・旭川実業）
73	小柳知子 長原靖子 2 （青森・青森山田）	15 16 15	− − −	10 17 6	1	鈴木知佳 櫻井可奈子 （埼玉・上尾）
74	前田美順 吉村征美 2 （熊本・熊本中央）	15 15	− −	9 3	0	末長南 川崎彩乃 （山口・熊毛北）

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

3回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
75	金森裕子 村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	15	−	6	0	藤田祈 田鎖志穂 （岩手・前沢）
		15	−	1		
			−			
76	松尾静香 恵良友里亜 2 （大阪・此花学院）	15	−	3	0	川西ゆかり 岸本真美 （香川・香川中央）
		15	−	4		
			−			
77	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子 2 （青森・青森山田）	15	−	13	0	中村紋子 山内結香 （福井・勝山）
		15	−	7		
			−			
78	馬上愛実 冨島道子 2 （埼玉・上尾）	15	−	9	1	武下ちどり 佐藤智世 （佐賀・佐賀女子）
		6	−	15		
		15	−	4		
79	周艶 霜山智美 2 （広島・広島桜が丘）	17	−	14	0	岡野由有佳 垣岩真未 （滋賀・滋賀女子）
		15	−	12		
			−			
80	木村咲絵 木村綾 2 （石川・金沢向陽）	15	−	3	0	内藤真実 清水寛子 （神奈川・元石川）
		15	−	9		
			−			
81	工藤亜紀 永野陽子 2 （南北海・札幌静修）	15	−	3	0	臼井真美 砂川奈津美 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）
		17	−	15		
			−			
82	生田紗雪 鶴田愛美 2 （熊本・信愛女学院）	15	−	7	0	江淵愛美 金山友萌 （富山・高岡西）
		15	−	11		
			−			

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

4回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
83	浅原さゆり 黒田香織 2 （岡山・笠岡商業）	15	−	13	0	三条麻菜 中村百合 （滋賀・滋賀女子）
		15	−	9		
			−			
84	平山優 松村咲希 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	15	−	6	0	三輪紗弥香 臼井裕子 （岐阜・県岐阜商）
		15	−	9		
			−			
85	伊東可奈 今井杏莉 2 （石川・金沢向陽）	15	−	8	0	上野麻由子 白山麻衣子 （長崎・長崎東）
		15	−	6		
			−			
86	前田美順 吉村征美 2 （熊本・熊本中央）	15	−	5	0	小柳知子 長原靖子 （青森・青森山田）
		15	−	9		
			−			
87	金森裕子 村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	15	−	8	0	松尾静香 恵良友里亜 （大阪・此花学院）
		15	−	6		
			−			

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

４回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
88	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子 2 （青森・青森山田）	15	－	8	0	馬上愛実 冨島道子 （埼玉・上尾）
		15	－	2		
			－			
89	木村咲絵 木村綾 2 （石川・金沢向陽）	15	－	9	1	周艶 霜山智美 （広島・広島桜が丘）
		6	－	15		
		15	－	9		
90	生田紗雪 鶴田愛美 2 （熊本・信愛女学院）	15	－	12	0	工藤亜紀 永野陽子 （南北海道・札幌静修）
		15	－	7		
			－			

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

準々決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
91	平山優 松村咲希 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	15	－	12	0	浅原さゆり 黒田香織 （岡山・笠岡商業）
		15	－	7		
			－			
92	伊東可奈 今井杏莉 2 （石川・金沢向陽）	10	－	15	1	前田美順 吉村征美 （熊本・熊本中央）
		15	－	5		
		15	－	12		
93	金森裕子 村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	15	－	10	0	藤澤美佑紀 藏本瑠衣子 （青森・青森山田）
		15	－	11		
			－			
94	木村咲絵 木村綾 2 （石川・金沢向陽）	15	－	4	0	生田紗雪 鶴田愛美 （熊本・信愛女学院）
		15	－	9		
			－			

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

準決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
95	平山　優 松村咲希 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	6	－	15	1	伊東可奈 今井杏莉 （石川・金沢向陽）
		15	－	13		
		15	－	5		

今大会３冠を目指す、平山・松村組（聖ウルスラ）が第１シードを破り準決勝進出。また、伊東・今井組（金沢向陽）も第４シードを破っての準決勝進出。

第１ゲーム目、立ち上がり平山・松村組の動きが悪く、スマッシュレシーブやドライブをネットにかけるミスや、前衛がネットに引っ掛けるミスが続き、１－３、１－６、１－１０まで一方的にリードされる。しかし村松のクロスカット決まるなど、攻撃につながりが出だした。平山・松村組が追い上げだし、５－１０までに来た後、３０本を越える長いラリーの応酬が続き一進一退が続く中、６－１２の後伊東のスマッシュがネットインで決まり、１３点目を取るとそのまま勢いに乗り連続ポイントで伊東・今井組がゲームを取る。

第２ゲーム目、今度はうって変わって動きのよくなった平山・松村組が後衛からの連続スマッシュ、前衛のアタックが決まり７－２まで一気に進む、しかし、また伊東・今井組も効果的なクロスドライブでエースを取るなど粘り、７－４、８－５まで互角の攻防が続く、２０本を超えるラリーが続く中、伊東・今井組にミスが続き、１４－７と平山・松村組がゲームポイントを握る。しかしまた伊東・今井組が粘り、１４－１３まで追い上げる。最後松村の連続スマッシュが決まり、１５－１３で平山・松村組が取り返す。

ファイナルゲーム、５－５まで両者譲らず長い攻防が続く、しかし疲れが見え出した伊東・今井組にミスが続き、８－５でチェンジコートすると、平山・松村組の攻撃が連続で決まり、１３－５。前衛からのヘアピンがネットで決まりマッチポイントになると、すぐサーブプッシュがサイドアウトとなりゲーム終了。平山・松村組が決勝進出となる。

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
96	金森裕子 村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	15	－	13	0	木村咲絵 木村綾 （石川・金沢向陽）
		15	－	11		
			－			

本大会第３シードの静岡、金森裕子・村松瑞穂組（星陵）と第２シードを破り勝ち上がってきた、第１０シードの石川、木村咲絵・木村綾組（金沢向陽）と対戦となった。

第１ゲーム、金沢向陽のサーブより始まった。２－０と星陵ペアがリードするが、ここで金沢向陽ペアの攻撃が冴え、２－１０と逆転された。リードされた星陵ペアはロングサーブを使いはじめ徐々にリズムをつかみ出し、８－１０と追い上げた。金沢向陽も頑張り、８－１２と差を広げたが傾きはじめた流れを変えられず、１２オール、１２－１３となり、星陵、金本のスマッシュが決まり１３オール。追いつかれた金沢向陽はここでサーブプッシュをミスし、１４－１３となり、ゲームポイントを取ると最後は長いラリーから星陵のヘアピンがネットインとなり、１５－１３で１ゲーム目を取る。

第２ゲームは、第１ゲームを逆転して取った星陵が安心したのかミスが出て、０－４となった。お互いに長いラリーの連続となり得点を取り合い、５－９。第１ゲームと同じ金沢向陽が先行し、星陵が追いかける展開となり、１０－１１。ここから星陵が息の合った攻撃で連続５ポイントをあげ、ゲームカウント２－０で勝利した。

女子　個人対抗戦　ダブルス（GD）

決　勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
97	金森裕子 村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	8 － 15 15 － 12 15 － 9	平山優 1 松村咲希 （宮城・聖ウルスラ学院）

団体優勝を決め、３冠を狙う平山・松村組（聖ウルスラ学院）と、団体戦で優勝を逃し個人戦での雪辱に燃える選抜団体優勝のエースダブルス金森・村松組（星陵）との対戦となった。

平山・松村組は、リズムに乗れない金森・村松組に対して一気に９－１とリードする。金森・松村組もスマッシュを打ち続け１１－８と追い上げるが、平山・松村組が早い動きで１５－８で先取する。

２ゲーム目は、平山・松村組が６－０とリードしたが、単・復、戦い続ける平山に疲れが見え始め９－６と逆転される。金森・村松組が得意の粘りで１５－１２で２ゲーム目を取る。

３ゲーム目は、長いラリーの連続で足の止まった松村に対して、金森・村松組が８－２とリードしてチェンジコート。気力でシャトルを追う平山・松村組に対して、確実につなぐ金森・村松組がリードを続け、１５－９で優勝を決めた。

この瞬間、平山の３冠の夢は消えたが、１時間４０分を超える全力を出し切った素晴らしい決勝であった。

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
1	升巴勇希 2 （大分・大分上野丘）	15	−	7	1	相原正宗 （広島・広島国泰寺）
		10	−	15		
		15	−	5		
2	宗形俊克 2 （埼玉・埼玉栄）	15	−	5	0	室岡大輝 （岩手・前沢）
		15	−	2		
			−			
3	荻澤岳彦 2 （長野・大町北）	11	−	15	1	中田祐樹 （長崎・佐世保工業）
		15	−	7		
		15	−	8		
4	厚石康太 2 （鹿児島・鹿児島商業）	15	−	5	0	佐藤圭 （山形・鶴岡工業）
		17	−	14		
			−			
5	須藤郷史 2 （茨城・常総学院）	15	−	0	0	森田祐史 （奈良・奈良市立一条）
		15	−	10		
			−			
6	金谷俊寿 2 （千葉・千葉敬愛）	15	−	2	0	森理成 （岐阜・県岐阜商）
		15	−	5		
			−			
7	高木彰人 2 （京都・京都両洋）	15	−	4	0	星野健太朗 （新潟・北越）
		15	−	4		
			−			
8	佐伯祐行 2 （岡山・水島工業）	15	−	1	0	岡上貴之 （高知・高知商）
		15	−	4		
			−			
9	大岡兄昌 2 （福井・足羽）	15	−	8	0	青木基晴 （佐賀・唐津商業）
		15	−	5		
			−			
10	北村圭佑 2 （鳥取・米子西）	15	−	9	0	高田直弥 （静岡・沼津商業）
		15	−	2		
			−			
11	関光樹 2 （神奈川・川崎総合科学）	15	−	0	0	川上雅央 （秋田・秋田高専）
		15	−	4		
			−			
12	浅井祐貴 2 （石川・星稜）	5	−	15	1	鬼高紘一 （宮崎・宮崎工業）
		15	−	2		
		15	−	8		
13	玄行友也 2 （島根・松江北）	10	−	15	1	太田那也 （和歌山・新宮）
		15	−	6		
		15	−	1		
14	伊深裕貴 2 （宮城・仙台商業）	15	−	9	0	三浦時央 （愛知・岡崎城西）
		15	−	6		
			−			
15	酒井亮太 2 （栃木・作新学院）	15	−	12	0	福島竜也 （兵庫・神戸村野工業）
		15	−	10		
			−			
16	玉城亮平 2 （沖縄・豊見城南）	12	−	15	1	杉本健一 （徳島・徳島商業）
		15	−	10		
		15	−	10		

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
17	出月奏也 2 （山梨・東海大学甲府）	15 − 13 15 − 12 −	0 森脇貴生 （北北海道・旭川工業）
18	米久保智 2 （長野・松本第一）	15 − 8 10 − 15 15 − 5	1 山東祐也 （和歌山・那賀）
19	岡田秀樹 2 （千葉・西武台千葉）	15 − 7 15 − 4 −	0 浜砂悟志 （宮崎・日章学園）
20	林佳介 2 （神奈川・大井）	15 − 12 15 − 10 −	0 筒井正 （高知・高知商）
21	喜多勝人 2 （大阪・柏原）	15 − 6 15 − 0 −	0 吉村典嗣 （佐賀・唐津南）
22	高橋慎 2 （岩手・前沢）	15 − 10 15 − 8 −	0 相澤泰斗 （栃木・作新学院）
23	有田雄紀 2 （福岡・九国大付属）	15 − 7 15 − 3 −	0 岩本和久 （三重・久居）
24	大石博喜 2 （兵庫・神戸村野工業）	12 − 15 15 − 7 15 − 4	1 鈴木学 （山形・山形市立商業）
25	梅林慎太郎 2 （福井・足羽）	15 − 13 15 − 8 −	0 松尾光平 （山口・柳井工業）
26	西山智 2 （奈良・奈良市立一条）	17 − 14 15 − 4 −	0 横山享史 （群馬・桐生）
27	千﨑将 2 （宮城・宮城県工業）	15 − 12 10 − 15 15 − 10	1 玉澤輝之 （富山・高岡工芸）
28	中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15 − 2 4 − 15 15 − 4	1 福田真也 （香川・高松商業）
29	川崎裕司 2 （広島・広島国泰寺）	4 − 15 15 − 5 15 − 6	1 鮫島良太 （鹿児島・鹿児島）
30	代重拓朗 2 （福島・帝京安積）	15 − 4 15 − 10 −	0 尾﨑勝 （静岡・沼津商業）
31	立藤正晃 2 （大分・別府鶴見丘）	15 − 13 15 − 12 −	0 櫻井成也 （京都・西城陽）
32	堂下智寛 2 （新潟・北越）	15 − 8 15 − 3 −	0 島袋剛 （沖縄・読谷）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
33	高島康博 2 （茨城・藤代）	15 − 1 15 − 2	伊藤広明 （秋田・秋田高専）
34	稲垣圭介 2 （島根・松江工業）	15 − 10 15 − 4	島武尊 （徳島・徳島商業）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
35	庄旭明 2 （大阪・柏原）	15 − 0 15 − 3	0 升巴勇希 （大分・大分上野丘）
36	宗形俊克 2 （埼玉・埼玉栄）	15 − 1 15 − 1	0 荻澤岳彦 （長野・大町北）
37	山岡正記 2 （三重・久居）	15 − 13 6 − 15 15 − 6	1 厚石康太 （鹿児島・鹿児島商業）
38	高須賀大輔 2 （愛媛・新田）	17 − 15 15 − 8	0 須藤郷史 （茨城・常総学院）
39	松浦晋太郎 2 （南北海道・札幌第一）	15 − 4 15 − 7	0 金谷俊寿 （千葉・千葉敬愛）
40	中西雄希 2 （福岡・九国大付属）	15 − 3 15 − 4	0 高木彰人 （京都・京都両洋）
41	佐伯祐行 2 （岡山・水島工業）	15 − 5 15 − 11	0 尾池将成 （群馬・前橋東）
42	田沼雄一 2 （福島・帝京安積）	15 − 7 15 − 2	0 大岡兄昌 （福井・足羽）
43	中村正博 2 （長崎・西陵）	15 − 7 15 − 5	0 北村圭佑 （鳥取・米子西）
44	関光樹 2 （神奈川・川崎総合科学）	15 − 7 15 − 3	0 岡吉隆 （香川・高松商業）
45	佐藤裕樹 2 （青森・東奥学園）	15 − 3 11 − 15 15 − 13	1 浅井祐貴 （石川・星稜）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

２回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
46	堀川善生 2 （東京・関東第一）	15	－	1		玄行友也 （島根・松江北）
		15	－	6	○	
			－			
47	橋本博且 2 （熊本・八代東）	15	－	5		伊深裕貴 （宮城・仙台商業）
		15	－	12	○	
			－			
48	山平直輝 2 （山口・柳井工業）	15	－	6		酒井亮太 （栃木・作新学院）
		15	－	2	○	
			－			
49	早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	15	－	0		玉城亮平 （沖縄・豊見城南）
		15	－	4	○	
			－			
50	黒瀬尊敏 2 （富山・高岡工芸）	15	－	2		出月奏也 （山梨・東海大学甲府）
		15	－	2	○	
			－			
51	川内崇士 2 （青森・青森山田）	15	－	0		米久保智 （長野・松本第一）
		15	－	2	○	
			－			
52	岡田秀樹 2 （千葉・西武台千葉）	15	－	10		今藤康裕 （岐阜・県岐阜商）
		15	－	6		
			－			
53	十川和也 2 （北北海道・帯広大谷）	15	－	4		林佳介 （神奈川・大井）
		15	－	5		
			－			
54	喜多勝人 2 （大阪・柏原）	15	－	7		竹中裕紀 （鳥取・倉吉工業）
		15	－	7		
			－			
55	立田勇太 2 （愛媛・新田）	15	－	4		高橋慎 （岩手・前沢）
		15	－	2		
			－			
56	宮村順也 2 （石川・金沢市工）	15	－	4		有田雄紀 （福岡・九国大付属）
		15	－	11		
			－			
57	和泉孝明 2 （長崎・西陵）	15	－	12		大石博喜 （兵庫・神戸村野工業）
		15	－	13		
			－			
58	梅林慎太郎 2 （福井・足羽）	15	－	4		三森領太 （山梨・甲府商業）
		15	－	2		
			－			
59	古財和輝 2 （熊本・熊本学園大学付属）	15	－	6		西山智 （奈良・奈良市立一条）
		15	－	3		
			－			
60	三宅達也 2 （岡山・水島工業）	15	－	7		千崎将 （宮城・宮城県工業）
		15	－	6		
			－			
61	中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15	－	9		中野智貴 （南北海道・札幌第一）
		15	－	3		
			－			

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
62	田中陽一 2 （愛知・大府）	15	−	13	1	川崎裕司 （広島・広島国泰寺）
		11	−	15		
		15	−	6		
63	代重拓朗 2 （福島・帝京安積）	15	−	5	0	中村陽祐 （長崎・西陵）
		15	−	6		
			−			
64	髙木洋平 2 （東京・関東第一）	15	−	2	1	立藤正晃 （大分・別府鶴見丘）
		6	−	15		
		15	−	7		
65	堂下智寛 2 （新潟・北越）	15	−	7	0	高島康博 （茨城・藤代）
		15	−	3		
			−			
66	数野健太 2 （滋賀・比叡山）	15	−	3	0	稲垣圭介 （島根・松江工業）
		15	−	3		
			−			

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

3回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
67	庄旭明 2 （大阪・柏原）	15	−	9	0	宗形俊克 （埼玉・埼玉栄）
		15	−	4		
			−			
68	高須賀大輔 2 （愛媛・新田）	15	−	3	0	山岡正記 （三重・久居）
		15	−	3		
			−			
69	松浦晋太郎 2 （南北海道・札幌第一）	11	−	15	1	中西雄希 （福岡・九国大付属）
		15	−	13		
		15	−	10		
70	田沼雄一 2 （福島・帝京安積）	15	−	13	0	佐伯祐行 （岡山・水島工業）
		15	−	13		
			−			
71	中村正博 2 （長崎・西陵）	15	−	3	0	関光樹 （神奈川・川崎総合科学）
		15	−	12		
			−			
72	堀川善生 2 （東京・関東第一）	15	−	8	0	佐藤裕樹 （青森・東奥学園）
		15	−	4		
			−			
73	橋本博且 2 （熊本・八代東）	10	−	15	1	山平直輝 （山口・柳井工業）
		17	−	15		
		15	−	5		
74	早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	15	−	11	1	黒瀬尊敏 （富山・高岡工芸）
		10	−	15		
		15	−	6		

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

３回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
75	川内崇士 2 （青森・青森山田）	15 15	－ －	1 2	0	岡田秀樹 （千葉・西武台千葉）
76	喜多勝人 2 （大阪・柏原）	15 15	－ －	11 7	0	十川和也 （北北海道・帯広大谷）
77	立田勇太 2 （愛媛・新田）	15 15	－ －	2 4	0	宮村順也 （石川・金沢市工）
78	梅林慎太郎 2 （福井・足羽）	15 15	－ －	3 4	0	和泉孝明 （長崎・西陵）
79	古財和輝 2 （熊本・熊本学園大学付属）	15 15	－ －	8 4	0	三宅達也 （岡山・水島工業）
80	中尾祐介 2 （埼玉・埼玉栄）	15 15	－ －	4 4	0	田中陽一 （愛知・大府）
81	髙木洋平 2 （東京・関東第一）	15 15	－ －	12 4	0	代重拓朗 （福島・帝京安積）
82	数野健太 2 （滋賀・比叡山）	15 15	－ －	7 5	0	堂下智寛 （新潟・北越）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

４回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
83	庄旭明 2 （大阪・柏原）	15 15	－ －	3 2	0	高須賀大輔 （愛媛・新田）
84	松浦晋太郎 （南北海道・札幌第一）	7 2	－ －	15 2	キケン	田沼雄一 （福島・帝京安積）
85	堀川善生 2 （東京・関東第一）	15 15	－ －	8 9	0	中村正博 （長崎・西陵）
86	早川賢一 （滋賀・比叡山）	4	－ －	2	キケン	橋本博且 （熊本・八代東）
87	川内崇士 2 （青森・青森山田）	15 15	－ －	4 4	0	喜多勝人 （大阪・柏原）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

４回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア			選手氏名（県名・学校名）
88	梅林慎太郎 2 （福井・足羽）	15 15 —	— —	5 12 —	0 立田勇太 （愛媛・新田）
89	古財和輝 2 （熊本・熊本学園大学付属）	15 12 15	— —	12 15 12	1 中尾祐介 （埼玉・埼玉栄）
90	数野健太 2 （滋賀・比叡山）	15 15 —	— —	1 5 —	0 高木洋平 （東京・関東第一）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

準々決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア			選手氏名（県名・学校名）
91	庄旭明 2 （大阪・柏原）	15 15 —	— —	9 10 —	0 松浦晋太郎 （南北海道・札幌第一）
92	早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	10 15 15	— —	15 10 12	1 堀川善生 （東京・関東第一）
93	川内崇士 2 （青森・青森山田）	15 15 —	— —	9 7 —	0 梅林慎太郎 （福井・足羽）
94	数野健太 2 （滋賀・比叡山）	15 15 —	— —	6 5 —	0 古財和輝 （熊本・熊本学園大学付属）

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

準決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
95	早川賢一 2 （滋賀・比叡山）	7 － 15 15 － 2 15 － 13	1 庄旭明 （大阪・柏原）

昨年度のこの大会ベスト４で今大会第１シードの庄（柏原）と、男子で唯一単複ともにベスト４入りを果たした早川(比叡山) の対戦となった。

庄のサーブで始まった第１ゲームは早川が３点先取する形となった。その後、早川のミスもあり、庄が４点連取し、またスマッシュなども決め、６－３と早川をリードした。しかし、ここから庄が４点連取し、またスマッシュなども決め、６－３と早川をリードした。しかし、ここから庄が連続ミスを犯し、一時７－６と早川にリードされる。後半、攻撃が決まるようになった庄が９－７と再逆転し、流れが庄に移っていった。早川はあせりなども手伝い、連続してミスショットを犯し、庄が一気に１０点から１５点まで連取し、第１ゲームを奪った。

第２ゲームは早川がいきなりカットをミスし、庄が１ポイントを先取する。第１ゲーム終盤の流れを変えることができず、庄の一方的な勝利かと思われたが、ここから庄がイージーミスを繰り返し、６ポイント連続して早川に与えてしまう。一旦スマッシュで不利な流れを止めたものの、早川が庄の攻撃をよくしのぎ、つないでは庄をコート全面に動かし返球の甘くなったところをスマッシュでポイントし、１１－２へと大きくリードする。庄は大差のため、第２ゲームをあきらめたのか淡白なプレーで早川に楽々とポイントを許し、１５－２の一方的な展開で早川が第２ゲームを奪い返した。

第３ゲームの序盤は互いに厳しいヘアピンの応酬となった。第２ゲームとはうってかわって気持ちを切り替え、鋭くネット前へ踏み込む庄と、その庄の厳しいヘアピンを切り返す早川のラリーが続いた。庄の攻めが一枚上手で６－１とリードした所から今度は早川が連続してスマッシュを決め、７－６と庄に追いつきかけた。８－６とチェンジコートしてからは庄の速く深いクリアーが早川を不利な状況に追い込み、スマッシュやカットを決めていくパターンで一時１２－７と早川をリードした。この日、複の準決勝をファイナルゲームで終えた早川は体力的にもこれまでかと思われたが、ここから庄がミスを連発し、一気に１２－１４とリードを許してしまう。１３－１４まで追いついたが、最後はスマッシュをミスし、早川が１５－１３と競り勝った。

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
96	数野健太 2 （滋賀・比叡山）	15 － 7 15 － 6 －	0 川内崇士 （青森・青森山田）

本大会弟２シードの数野健太（比叡山）と第３シードの川内崇士（青森山田）が順当に勝ち上がっての準決勝となった。第１ゲームは両者ともに気力・体力が十分漲り、数野の打点の高いクロスカットを中心にしたラリーと川内の相手の返球を予測した速い動きとジャンプスマッシュが随所に見られ、両者とも長所の出た序盤となった。中盤あたりから数野の落下点の高いロングサービスが有効となり、川内のサービスリターンが少しずつ甘くなったところをスマッシュし、プッシュで決めるパターンで数野が点数を重ねていった。川内も数野のミスを誘いながら必死に７点まで返すが、得意のジャンプスマッシュにミスが出て、１ゲーム目は１５－７で数野が先取した。

第２ゲームも、１ゲーム目の勢いそのままに数野のペースで試合が進み、序盤まで５－０、切れのあるクロスカットとクリアーで川内を崩して甘くなった返球をスマッシュで決めるパターンが冴えていった。一方、川内は相手のミスで中盤までに６点返すものの、ゲームの流れを持ってこれない。終盤は一方的な展開で数野が１５－６で決勝進出を決めた。

男子　個人対抗戦　シングルス（BS）

決　勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
97	数野健太 2 （滋賀・比叡山）	15 － 6 15 － 6 －	0 早川賢一 （滋賀・比叡山）

男子シングルス決勝は、第２シードの数野(比叡山)とシード選手を次々と破り勝ち上がってきた早川(比叡山)との同校同士の戦いとなった。第１ゲームは互いに相手の出方を見ていた。３－３から数野が徐々に引き離しにかかり、３点連取し６－３となる。早川はダブルスの疲れからか動きが鈍りシャトルへの入りが遅くなる。何とか逆転を試みるが体がついていかず、結局１５－６で数野が１ゲーム目を制した。

第２ゲーム前半、早川のミスで一気に数野が７－１と６点リードする。早川も何とか体を動かし追いつこうとするが、１ゲーム同様動きが悪く、最後まで逆転することができず１５－６となり、ゲームカウント２－０で数野が優勝を飾った。

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
1	飯田さおり 2 （神奈川・鵠沼女子）	11	−	5	0	勝野真由美 （長野・蘇南）
		11	−	3		
			−			
2	三宅司 2 （岡山・山陽女子）	11	−	4	0	横関舞 （兵庫・園田学園）
		11	−	7		
			−			
3	安徳美和 2 （香川・香川中央）	11	−	9	0	山下幸子 （鹿児島・鹿児島）
		11	−	4		
			−			
4	別所美穂 2 （三重・久居）	11	−	2	0	戸島志寿 （秋田・大曲工業）
		11	−	2		
			−			
5	河野真依 2 （宮崎・宮崎商業）	11	−	6	1	蛭沼郁美 （群馬・前橋東）
		3	−	11		
		11	−	7		
6	金山友萌 2 （富山・高岡西）	13	−	10	0	川下彩香 （広島・鈴峯女子）
		11	−	3		
			−			
7	松原夕芙 （長崎・西陵）		−		キケン	冨島道子 （埼玉・上尾）
			−			
			−			
8	恵良友里亜 2 （大阪・此花学院）	11	−	0	0	小椋紗貴江 （福島・会津）
		11	−	7		
			−			
9	武下ちどり 2 （佐賀・佐賀女子）	11	−	5	1	井村幸奈 （高知・清和女子）
		8	−	11		
		11	−	5		
10	柴村美帆 2 （京都・西乙訓）	11	−	2	0	三原遥香 （島根・大東）
		11	−	4		
			−			
11	篠原ちあき 2 （徳島・徳島北）	11	−	5	0	藏本麻子 （千葉・千葉敬愛）
		11	−	3		
			−			
12	藤田祈 2 （岩手・前沢）	11	−	7	0	岡本菜月 （和歌山・星林）
		11	−	3		
			−			
13	伊東可奈 2 （石川・金沢向陽）	11	−	2	0	太田萌 （栃木・宇都宮南）
		11	−	4		
			−			
14	中村紋子 2 （福井・勝山）	11	−	6	0	高野さくら （山梨・都留）
		11	−	3		
			−			
15	三宅知佳 2 （奈良・添上）	11	−	9	0	上田祐華 （大分・昭和学園）
		13	−	12		
			−			
16	瀧口瑠美 2 （山形・山形市立商業）	11	−	4	0	親田美奈子 （沖縄・北谷）
		11	−	5		
			−			

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
17	妹尾友希 2 （愛知・大府）	11 11	－ －	2 1	0	越智ひとみ （山口・熊毛北）
18	河端茉美 2 （北北海道・旭川実業）	11 11	－ －	7 9	0	福岡沙由美 （茨城・常総学院）
19	濵島未来 2 （愛知・名経大市邨）	11 11	－ －	3 7	0	喜屋武育美 （沖縄・那覇西）
20	関谷真由 2 （福岡・九国大付属）	11 11	－ －	0 0	0	山内結香 （福井・勝山）
21	若杉文音 2 （京都・西山）	11 11	－ －	6 4	0	高須賀未央 （千葉・西武台千葉）
22	山口美百子 2 （山形・九里学園）	11 1 13	－ － －	8 11 10	1	高橋裕希 （新潟・新潟青陵）
23	白石和花子 2 （愛媛・新田）	13 11	－ －	12 5	0	地神加奈子 （兵庫・日ノ本学園）
24	下山明日香 2 （群馬・明照学園樹徳）	7 11 11	－ － －	11 5 5	1	近藤雅子 （鳥取・米子西）
25	小川成美 2 （宮崎・宮崎商業）	11 11	－ －	0 0	0	佐藤友莉 （秋田・横手城南）
26	陣田有希 2 （三重・暁）	11 11	－ －	9 8	0	田鎖志穂 （岩手・前沢）
27	吉田奈保美 2 （奈良・添上）	11 11	－ －	4 2	0	武井温子 （山梨・東海大学甲府）
28	本山佳愛 2 （大分・昭和学園）	4 13 11	－ － －	11 10 4	1	川島由佳 （栃木・真岡女子）
29	松村咲希 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	11 11	－ －	4 1	0	岩岡真由美 （和歌山・耐久）
30	加澤麻子 2 （東京・日本橋女学館）	11 13	－ －	0 10	0	田代裕可里 （鹿児島・鹿児島女子）
31	三輪紗弥香 2 （岐阜・県岐阜商）	11 11	－ －	7 6	0	末長南 （山口・熊毛北）
32	三瓶沙織 2 （福島・清陵情報）	11 13	－ －	5 12	0	内藤真実 （神奈川・元石川）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

1回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
33	江淵愛美 2 （富山・高岡西）	11	−	5	0	椛島のぞみ （佐賀・佐賀女子）
		11	−	5		
			−			
34	大谷恵 2 （徳島・富岡西）	11	−	5	0	岩田佳菜江 （島根・大東）
		11	−	2		
			−			

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
35	平山優 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	11	−	1	0	飯田さおり （神奈川・鵠沼女子）
		11	−	3		
			−			
36	安徳美和 2 （香川・香川中央）	13	−	11	1	三宅司 （岡山・山陽女子）
		8	−	11		
		11	−	5		
37	三条麻菜 2 （滋賀・滋賀女子）	8	−	11	1	別所美穂 （三重・久居）
		11	−	9		
		11	−	7		
38	河野真依 2 （宮崎・宮崎商業）	11	−	4	0	五十嵐稚晃 （新潟・新潟青陵）
		11	−	9		
			−			
39	金山友萌 2 （富山・高岡西）	3	−	11	1	小野智子 （福岡・九国大付属）
		11	−	6		
		11	−	5		
40	松原夕芙 2 （長崎・西陵）	11	−	8	0	小野早耶美 （北北海道・旭川実業）
		11	−	8		
			−			
41	恵良友里亜 2 （大阪・此花学院）	11	−	0	0	木村友香梨 （茨城・土浦第三）
		11	−	0		
			−			
42	村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	11	−	4	0	武下ちどり （佐賀・佐賀女子）
		11	−	6		
			−			
43	白山愛子 2 （長崎・長崎東）	11	−	4	0	柴村美帆 （京都・西乙訓）
		13	−	11		
			−			
44	長原靖子 2 （青森・青森山田）	11	−	1	0	篠原ちあき （徳島・徳島北）
		11	−	0		
			−			
45	前田美順 2 （熊本・熊本中央）	11	−	2	0	藤田祈 （岩手・前沢）
		11	−	4		
			−			

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

2回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
46	伊東可奈 2 （石川・金沢向陽）	11 − 5 8 − 11 11 − 9	1 臼井裕子 （岐阜・県岐阜商）
47	藤原由衣 2 （鳥取・倉吉工業）	8 − 11 11 − 2 11 − 5	1 中村紋子 （福井・勝山）
48	三宅知佳 2 （奈良・添上）	7 − 11 11 − 3 11 − 8	1 安藤加奈江 （愛媛・西条農業）
49	永野陽子 2 （南北海道・札幌静修）	11 − 4 11 − 4 −	0 瀧口瑠美 （山形・山形市立商業）
50	神ゆかり 2 （東京・淑徳巣鴨）	11 − 1 11 − 2 −	0 妹尾友希 （愛知・大府）
51	周艶 2 （広島・広島桜が丘）	11 − 0 11 − 3 −	0 河端茉美 （北北海道・旭川実業）
52	濵島未来 2 （愛知・名経大市邨）	11 − 9 11 − 8 −	0 岡野由有佳 （滋賀・滋賀女子）
53	今別府香里 2 （青森・青森山田）	11 − 4 11 − 7 −	0 関谷真由 （福岡・九国大付属）
54	若杉文音 2 （京都・西山）	11 − 8 11 − 5 −	0 山下真由 （香川・香川中央）
55	馬上愛実 2 （埼玉・上尾）	11 − 0 11 − 1 −	0 山口美百子 （山形・九里学園）
56	白石和花子 2 （愛媛・新田）	11 − 7 11 − 3 −	0 田中摩智子 （長崎・聖和女子学院）
57	下山明日香 2 （群馬・明照学園樹徳）	11 − 6 11 − 1 −	0 藤巻久愛 （長野・大町）
58	金森裕子 2 （静岡・星陵）	11 − 4 11 − 1 −	0 小川成美 （宮崎・宮崎商業）
59	吉村征美 2 （熊本・熊本中央）	11 − 2 11 − 0 −	0 陣田有希 （三重・暁）
60	浅原さゆり 2 （岡山・笠岡商業）	11 − 3 11 − 3 −	0 吉田奈保美 （奈良・添上）
61	本山佳愛 2 （大分・昭和学園）	11 − 0 11 − 4 −	0 松田伊代 （高知・土佐女子）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

２回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
62	木村咲絵 2 （石川・金沢向陽）	11 − 8 11 − 8 −	0 松村咲希 （宮城・聖ウルスラ学園）
63	加澤麻子 2 （東京・日本橋女学館）	11 − 8 11 − 4 −	0 工藤亜紀 （南北海道・札幌静修）
64	三輪紗弥香 2 （岐阜・県岐阜商）	9 − 11 11 − 2 11 − 5	1 大塚珠世 （長崎・鶴鳴学園長崎女子）
65	江淵愛美 2 （富山・高岡西）	11 − 3 8 − 11 11 − 5	1 三瓶沙織 （福島・清陵情報）
66	松尾静香 2 （大阪・此花学院）	11 − 1 11 − 2 −	0 大谷恵 （徳島・富岡西）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

３回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
67	平山優 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	11 − 1 11 − 0 −	0 安徳美和 （香川・香川中央）
68	三条麻菜 2 （滋賀・滋賀女子）	11 − 9 13 − 12 −	0 河野真依 （宮崎・宮崎商業）
69	金山友萌 2 （富山・高岡西）	11 − 3 11 − 0 −	0 松原夕芙 （長崎・西陵）
70	村松瑞穂 2 （静岡・星陵）	4 − 11 11 − 6 13 − 11	1 恵良友里亜 （大阪・此花学院）
71	白山愛子 2 （長崎・長崎東）	8 − 11 11 − 3 11 − 1	1 長原靖子 （青森・青森山田）
72	伊東可奈 2 （石川・金沢向陽）	11 − 8 11 − 2 −	0 前田美順 （熊本・熊本中央）
73	藤原由衣 2 （鳥取・倉吉工業）	11 − 13 11 − 9 11 − 4	1 三宅知佳 （奈良・添上）
74	神ゆかり 2 （東京・淑徳巣鴨）	11 − 2 11 − 4 −	0 永野陽子 （南北海道・札幌静修）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

3回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
75	周　艶　2 （広島・広島桜が丘）	11 11	－ －	1 1	0	濱島未来 （愛知・名経大市邨）
76	今別府香里　2 （青森・青森山田）	11 11	－ －	1 3	0	若杉文音 （京都・西山）
77	馬上愛実　2 （埼玉・上尾）	11 11	－ －	3 3	0	白石和花子 （愛媛・新田）
78	金森裕子　2 （静岡・星陵）	9 11 11	－ － －	11 3 9	1	下山明日香 （群馬・明照学園樹徳）
79	吉村征美　2 （熊本・熊本中央）	12 11 13	－ － －	13 2 10	1	浅原さゆり （岡山・笠岡商業）
80	木村咲絵　2 （石川・金沢向陽）	11 11	－ －	4 2	0	本山佳愛 （大分・昭和学園）
81	加澤麻子　2 （東京・日本橋女学館）	11 11	－ －	4 8	0	三輪紗弥香 （岐阜・県岐阜商）
82	松尾静香　2 （大阪・此花学院）	11 11	－ －	0 5	0	江淵愛美 （富山・高岡西）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

4回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
83	平山　優　2 （宮城・聖ウルスラ学院）	11 11	－ －	1 9	0	三条麻菜 （滋賀・滋賀女子）
84	村松瑞穂　2 （静岡・星陵）	11 11	－ －	1 0	0	金山友萌 （富山・高岡西）
85	伊東可奈　2 （石川・金沢向陽）	11 11	－ －	3 5	0	白山愛子 （長崎・長崎東）
86	神　ゆかり　2 （東京・淑徳巣鴨）	11 11	－ －	1 2	0	藤原由衣 （鳥取・倉吉工業）
87	今別府香里　2 （青森・青森山田）	13 11	－ －	10 1	0	周　艶 （広島・広島桜が丘）

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

４回戦

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
88	金森裕子 2 （静岡・星陵）	11	－	8	1	馬上愛実 （埼玉・上尾）
		4	－	11		
		11	－	8		
89	吉村征美 2 （熊本・熊本中央）	13	－	10	0	木村咲絵 （石川・金沢向陽）
		11	－	3		
			－			
90	松尾静香 2 （大阪・此花学院）	11	－	5	0	加澤麻子 （東京・日本橋女学館）
		11	－	8		
			－			

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

準々決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア				選手氏名（県名・学校名）
91	平山優 2 （宮城・聖ウルスラ学院）	11	－	2	0	村松瑞穂 （静岡・星陵）
		11	－	3		
			－			
92	伊東可奈 2 （石川・金沢向陽）	11	－	4	0	神ゆかり （東京・淑徳巣鴨）
		11	－	2		
			－			
93	今別府香里 2 （青森・青森山田）	11	－	8	0	金森裕子 （静岡・星陵）
		11	－	5		
			－			
94	吉村征美 2 （熊本・熊本中央）	11	－	9	1	松尾静香 （大阪・此花学院）
		3	－	11		
		11	－	7		

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

準決勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
95	平山　優　2 （宮城・聖ウルスラ学院）	11 － 4 11 － 9 －	0 伊東可奈 （石川・金沢向陽）

準決勝第１試合は、三冠を狙う平山（聖ウルスラ）とこの前のダブルス準決勝でも同対決の伊東（金沢向陽）とのカードとなった。

第１ゲームは平山（聖ウルスラ）のサービスから始まった。序盤は両者カットを中心とした互角の攻め合いで３－３、中盤は平山（聖ウルスラ）が緩急織り交ぜた安定したプレーで６－４とリードした。ここから平山（聖ウルスラ）が丁寧なプレーで伊東（金沢向陽）のミスを誘い１１－４で簡単に終わった。

第２ゲームは序盤、第１ゲームとは逆に伊東（金沢向陽）が積極的に攻め平山（聖ウルスラ）のミスを誘い４－３とリードした。中盤、平山（聖ウルスラ）のクロスカットが僅かに外れとのを期に、平山の動きが僅かに遅くなり９－３まで一気に伊東（金沢向陽）がリードした。しかし、この後クリアーを中心とした長いラリーの攻防を平山（聖ウルスラ）が制したのを境に、ここから徐々にポイントを重ね遂に、９－９と追いついた。続いて伊東（金沢向陽）のクロスカットがサイドアウトし１０－９、最後は伊東（金沢向陽）が右奥へのドライブをサイドアウトし、平山（聖ウルスラ）が勝利を決めた。

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
96	今別府　香里　2 （青森・青森山田）	11 － 3 11 － 4 －	0 吉村征美 （熊本・熊本中央）

試合番号９６女子シングルス準決勝はこの種目に賭ける今別府（青森山田）とダブルスの雪辱を果たしたい吉村（熊本中央）との戦いとなった。

第１ゲームは今別府が元気良く４－０とリードする。吉村も負けじと３点返すが、今別府のショットが決まり７－３とリードを広げる。吉村のミスが目立ち始め、そのまま１１－３となみに乗った今別府が第１ゲームを取る。

第２ゲームが始まると吉村も盛り返しにかかるが、今別府の切れの良い動きとショットに押されぎみの吉村がミスを繰り返し、今別府が１０－１とリードし、マッチポイントをつかむ。吉村もスマッシュで反撃し４点を返すが、最後は吉村のクロススマッシュがサイドを割り１１－４で今別府が２－０で勝利した。

女子　個人対抗戦　シングルス（GS）

決　勝

試合番号	選手氏名（県名・学校名）	スコア	選手氏名（県名・学校名）
97	今別府　香里　2 （青森・青森山田）	11 － 4 7 － 11 11 － 8	1　平山　優 （宮城・聖ウルスラ学院）

女子シングルス決勝は、前年度優勝の第１シード平山　優（聖ウルスラ生徒）、２年生ながらノーシードで勝ち上がってきた今別府香里（青森山田）で昨年度に引き続き東北同士の対戦となった。

第１ゲームは、平山のサーブから始まった。平山が２－０とポイントを取るも、ダブルス決勝のファイナルゲームを行った影響で、平山の疲れが見え、動きが鈍い。そこを今別府は見抜き、後に速いロブ、クリアーで追い込んで前を攻める戦法で５ポイントを連取、平山も２ポイントを取り返すが、またも５ポイントを連取され、ゲームポイントを許し、最後は１１－４で今別府が勝利した。

第２ゲームは、平山の動きが良くなり、スマッシュ、クロスカットで果敢に攻め、９－０とリードする。今別府も第１ゲームと同様な戦法で我慢強いゲーム展開で平山を追い込み、７ポイントまで追い上げるが、最後は平山のクロスカットが決まり、１１－７で勝利を収めた。

ファイナルゲームは、序盤３－０と平山がリードするが、今別府も負けじと６－３と逆転する。チェンジエンドしてから流れが変わり、平山が５ポイント連取し、再度８－６でリードした。しかし、ここで平山は、疲れがピークに来ており、今別府のクリアー、ドロップカットの多用に脚がついて行けず、５ポイント連取され、最後はヘアピンのミスで今別府が昨年度の大会同様に２年生チャンピオンが誕生した。

平成15年度全国高等学校総合体育大会を顧みて

『長崎が君の鼓動で熱くなる』の大会スローガンのもと「平成１５年度全国高等学校総合体育大会 高松宮・高松宮妃賜杯　第５４回全国高等学校バドミントン選手権大会」が、長崎市・大村市の２市において、平成１５年７月２８日の総合開会式及び、長崎市公会堂で開催した種目別開会式から８月２日の閉会式まで、おかげさまで無事終了することができました。

競技は、長崎市民会館・大村市体育文化センターを主会場に、長崎南高校体育館・長崎女子短期大学体育館・大村高校体育館の５会場で、７月２９日 から５日間熱戦が繰り広げられました。

今大会は、当初予想したより涼しく安心していましたが、長崎市内の体育館および大村高校体育館には冷房施設を入れられなかったこともあり、換気のための時間をとりながら試合を実施しました。健康安全面からも心配しましたが、救急を要するような大きな疾病もなく、各会場で熱気のある はつらつとしたプレーが展開されたことに、大きな喜びを感じております。また、メイン会場では、連日１，０００人を超す満員の観客を迎え、改めてバドミントン競技への　関心の深さと熱意に感動しました。

これもひとえに長崎県実行委員会、長崎市・大村市の実行委員会、関係諸機関・団体の多大なご支援、ご協力、ご指導のおかげと心より深く感謝いたしております。

また、大会運営に携わっていただいた、県内外役員の方々や一人一役委員会及び支援校の先生方および補助員のみなさんの献身的な働きぶりには、ただただ頭がさがるおもいでした、心からお礼を申し上げます。

最後になりましたが、来年度『君の輝く一瞬が　今伝説となる』のスローガンのもと、鳥取県鳥取市で開催されます、中国０４総体のご成功をお祈り申し上げますとともに、全国高等学校体育連盟バドミントン専門部のますますの発展と関係各位のご健勝をお祈り申し上げ、大会の報告とさせていただきます。

長崎県高等学校体育連盟バドミントン専門部
委　員　長　　春　野　良　三



コカ・コーラは2003年長崎ゆめ総体を応援しています。